

出

日本水泳連盟機関紙

水泳

第112号 昭和31年11月



No. 112

“SUIEI”

Nov. 1956

Nippon Suiei Renmei

(Amateur Swimming Federation of Japan)

日本記録

(1956-1-1現在)

オリンピック記録

世界記録

(1956-1現在)

男子

100米自由形 谷 訪 56.4
 400米自由形 古 橋 広之進 4:33.0
 1500米自由形 古 橋 広之進 18:19.0
 100米背泳 長 谷 景 治 1:05.8
 200米平泳 古 川 勝 2:33.7
 200米バタ 石 本 勝 2:23.8
 800米継泳 日 本 8:33.5

(鈴木, 浜口)
(後藤, 谷川)

C. ス コ ー ルズ (米) 57.1
 J. ボ ワ ト オ (仏) 4:30.7
 F. コ ン ノ (米) 18:30.0
 Y. オ ヤ カ ワ (米) 1:05.4
葉 室 鉄 夫 (日) 2:42.5
 J. デ ー ヴ ィ ス (豪) 2:34.4
 ア メ リ カ 8:31.1

(ムーア, ウールジイ,
コンノ, マックレーン)

R. クリーヴランド (米) 54.8
 F. コ ン ノ (米) 4:26.7
 G. ブ リ ー ン (米) 18:05.9
 G. ボ ソ ン (仏) 1:02.1
 古 川 勝 (日) 2:31.0
W. ヨ ル シ ャ (米) 2:16.7
 エ ー ル 大 (米) 8:29.4

(ムーア, マックレーン)
(シェフ, トーマン)

女子

100米自由形 神 野 眸 1:09.0
 400米自由形 佐 藤 嬉 子 5:28.2
 100米背泳 森 前 みどり 1:21.6
 200米平泳 坂 本 和 子 3:01.4
 100米バタ 寺 垣 内 達 代 1:22.6
 400米継泳 奈 良 県 4:44.0

(田村, 宮部)
(佐藤, 新子)

J. テ メ ス (洪) 1:05.5
 V. ギ エ ン ゲ (洪) 5:12.1
 G. ウ イ レ マ (和) 1:13.8
 E. セ ッ ケ リ ー (洪) 2:51.7
 ナ シ
 ハ ン ガ リ ー 4:24.4

(I. ノバーク, テメス)
(E. ノバーク, ツオーケ)

C. ガ ス テ ラ ース (和) 1:04.0
 R. ベ ー ガ ー (丁) 5:00.1
 C. キ ン ト (和) 1:10.9
 ナ シ
 A. フ ォ ール ビ イ (和) 1:11.9
 ハ ン ガ リ ー 4:24.4

(I. ノバーク, テメス)
(E. ノバーク, ツオーケ)

第16回オリンピック水泳競技日程表

於メルボルン

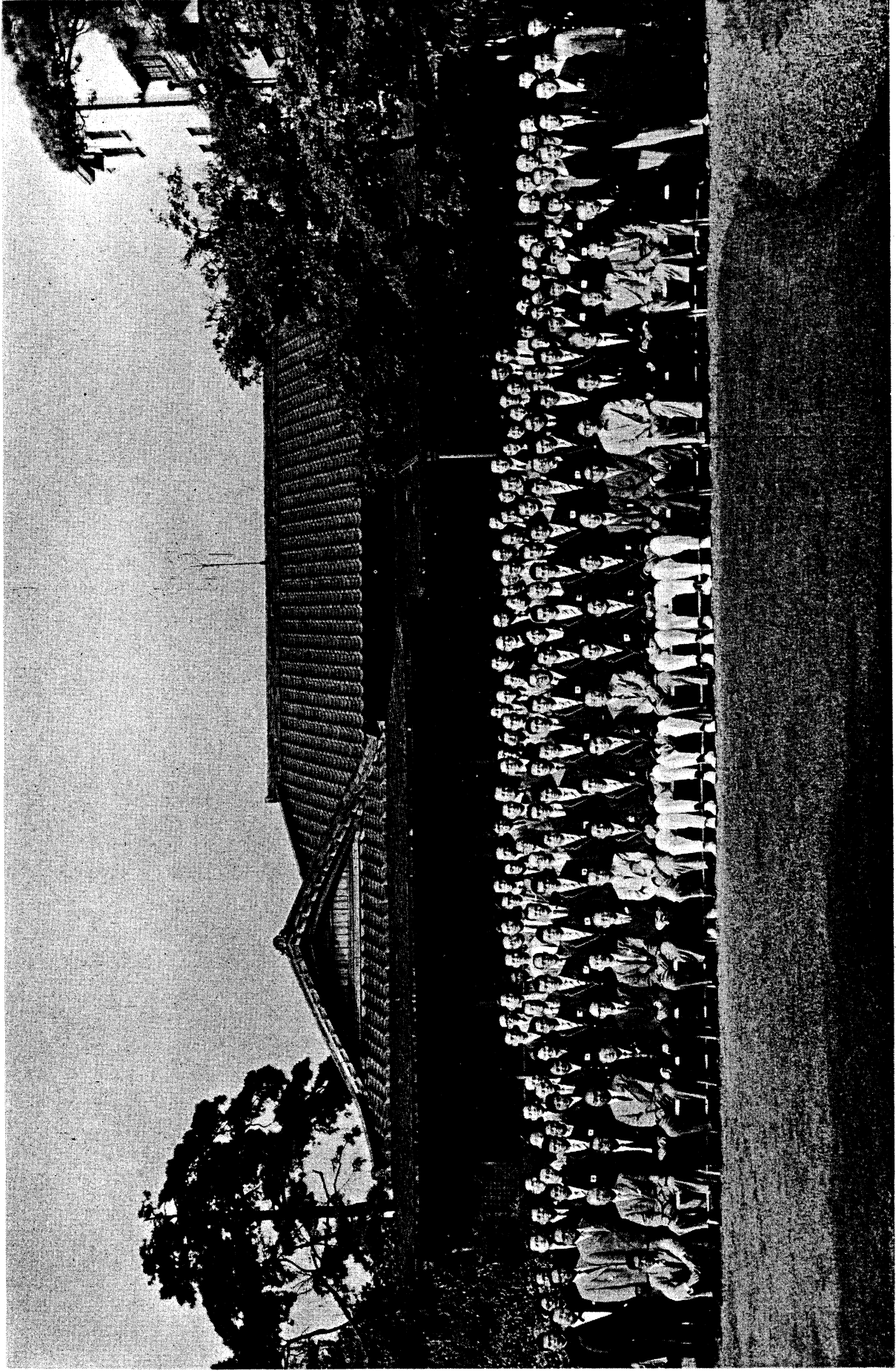
11月-12月	22(日) 午後	29(木) 午後	30(金) 午後	1(土) 午後	2(日) 午後	3(月) 午後	4(火) 午後	5(水) 午後	6(木) 午後	7(金) 午後	8(土) 午後
男子自由形 100	開会式	予①準③	決②		予④		決②				閉会式
男子自由形 400											
男子自由形 1500								予②予②			
男子背泳 100							予①	準⑥	決②		決②
男子平泳 200								準③	決④		
男子バタフライ 200			予①準⑤	決③			予③				
男子リレー 800				予①		決②					
女子自由形 100		予①	準①	決②							
女子自由形 400								予③			決①
女子背泳 100						予②	準③	決④			
女子平泳 200		予②準②	決③				予②				
女子バタフライ 100						予①	準①	決⑥			
女子リレー 400										決③	
男子高飛込								予①予①	決④		
男子飛板飛込			予②予④	決①							
女子高飛込									予①		決③
女子飛板飛込											
水球		③ ④	③ ⑥	② ⑤		予①	決④				
						③ ④	③ ⑤	④ ⑦	② ⑤	① ④	

○印中の数字は競技順序を示す
 午後は二時三十分より夜間は八時より競技開始

目

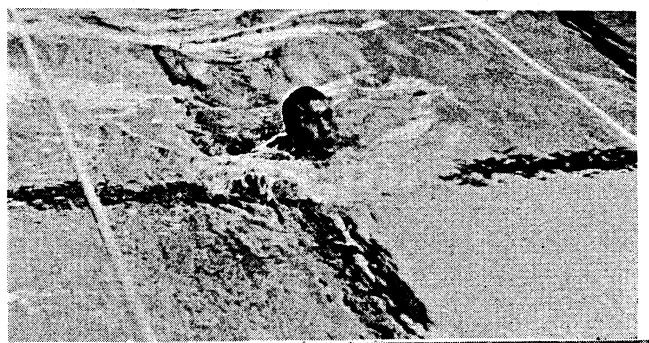
次

オリンピック水泳代表団の紹介	2
座談会「記録から見た今年の水泳界」	7
海外情報	21
オリンピック飛込選手選考事情について	柴原恒雄…29
昭和31年度代議員会議事録	30
第2回全日本中学校通信競技大会	宍道洋一…35
国体の準備と経過	石田恒信…36
今年の国民皆泳大会	石井辰五郎…38
国民皆泳大会について	中尾保…39
初の日本泳法大会	白山源三郎…40
全日本シンクロスイミング競技会及び 日米シンクロスイミング交歓競技会	串田正夫…42
日大水球チームの香港遠征	鴉田武…44
シーズンオフのトレーニング	村上勝芳…47



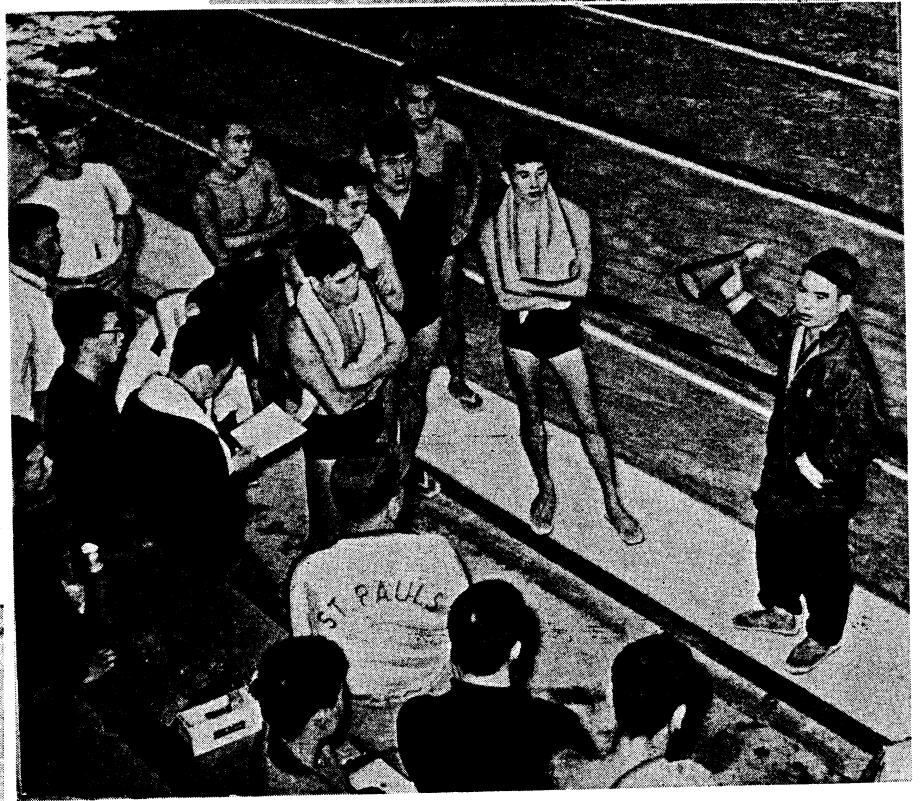
光輪閣に於ける水泳代表団壯行會

→
ホープ
古川君



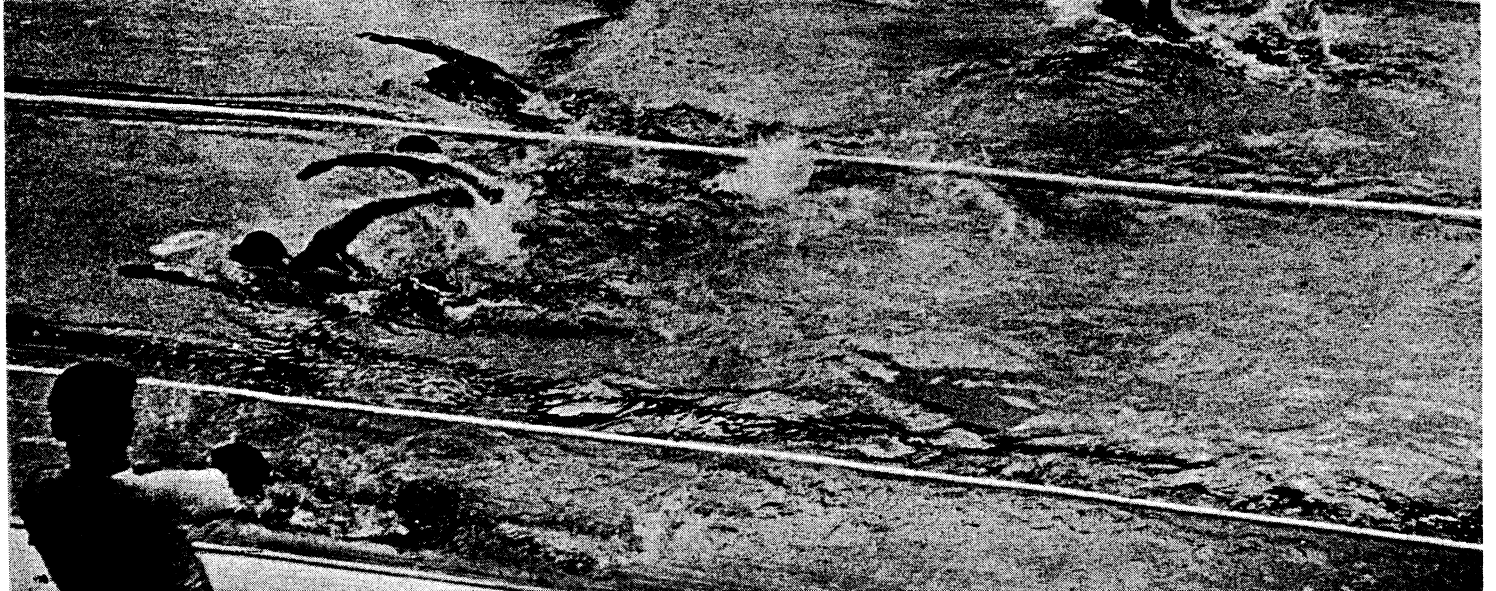
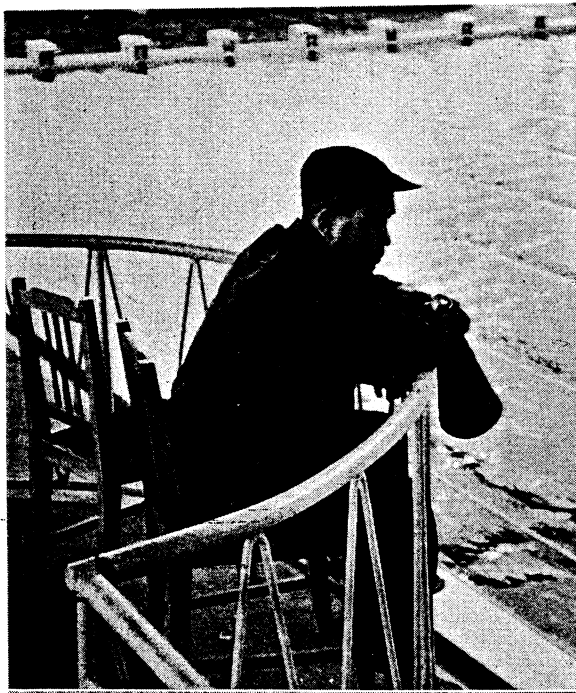
↑ 好調の山中君

小池監督の指導振り →

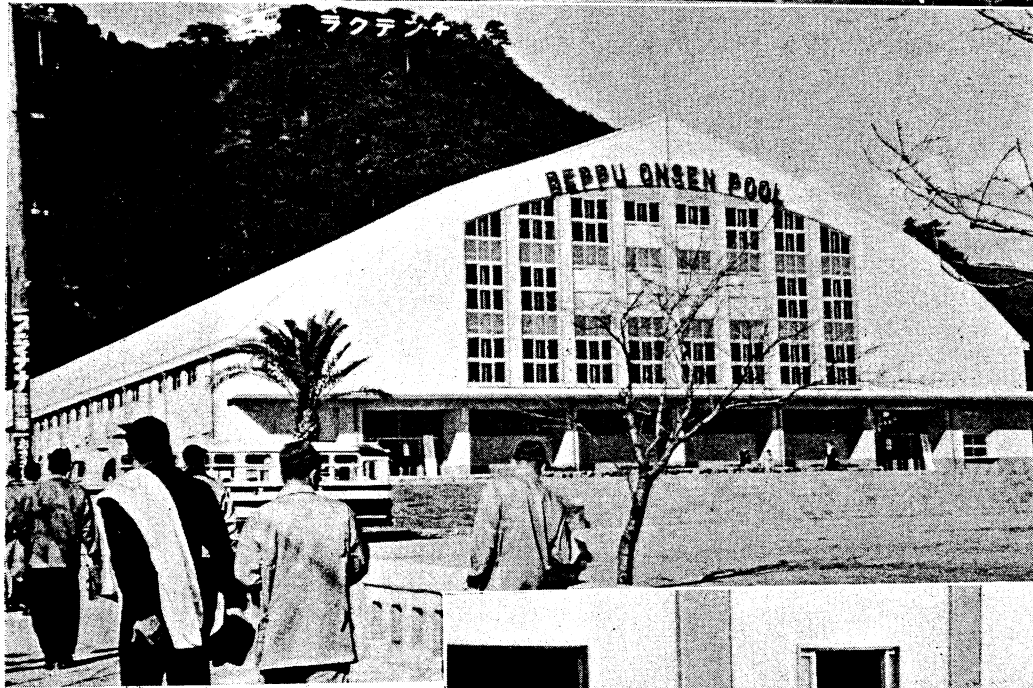


↓ 監督シット見つめる

猛 練 習 ↓



→
プール前
の勢揃い



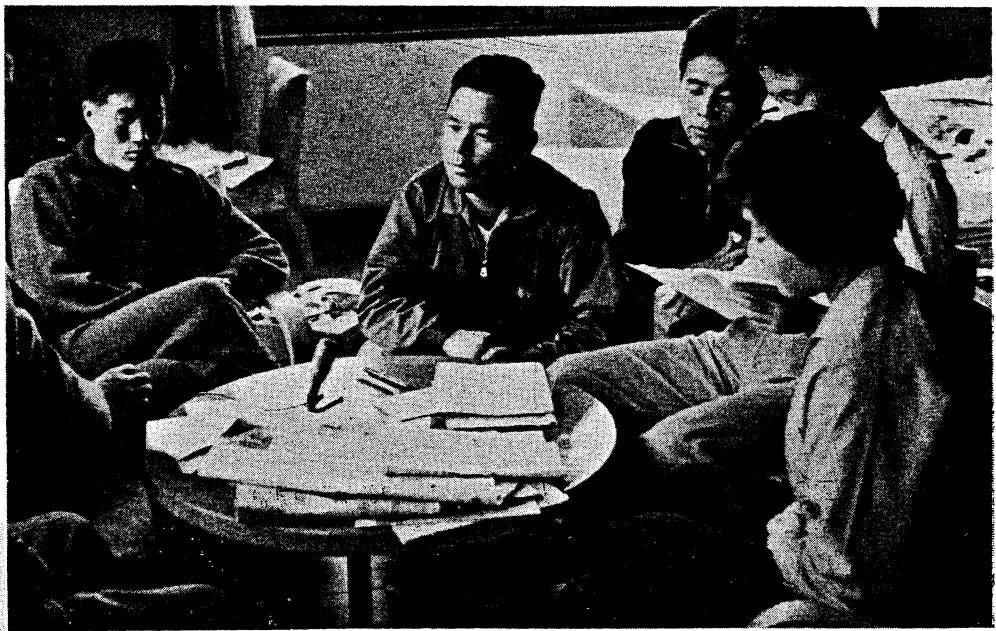
←
今日も元気でいこうぜ

→
練習のあいま

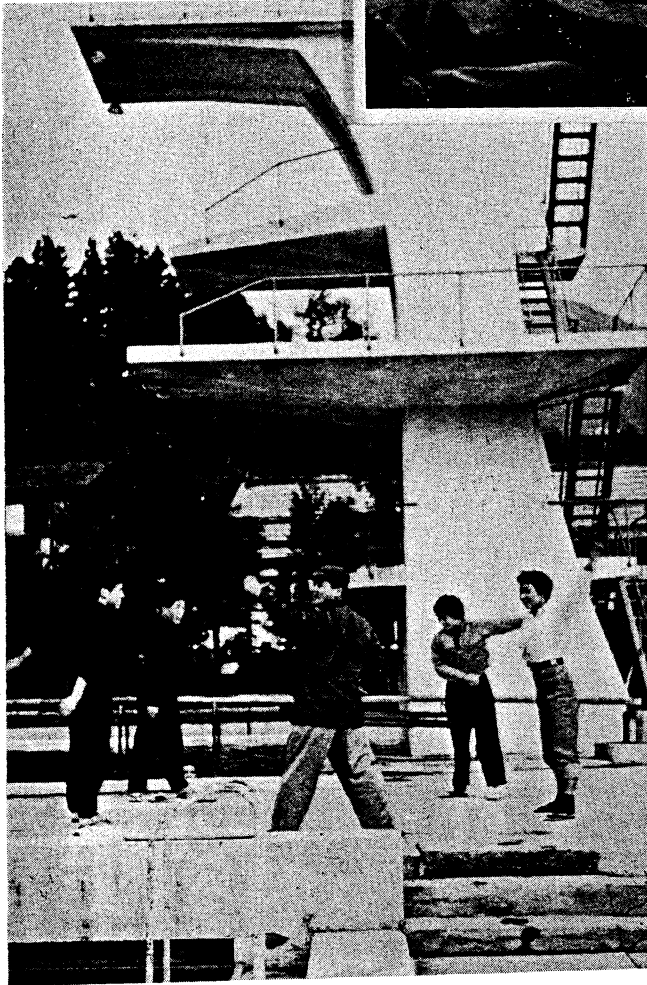


←
宿舎のひととき

サア練習だ
張り切って



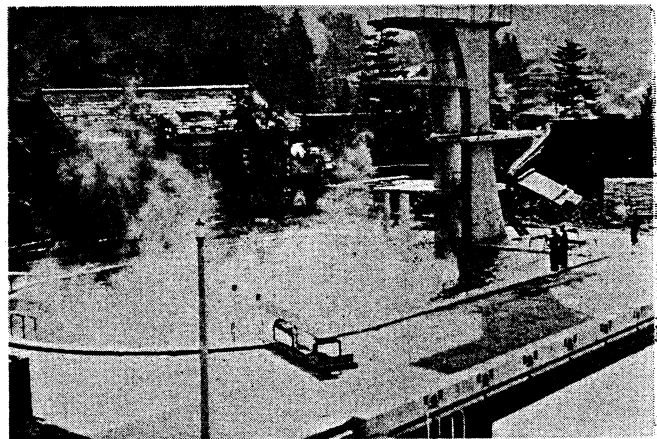
↑
抱負を語る小柳コーチ



↑
シツカリ、頑張れ



↓
爐辺“明日こうやろう”

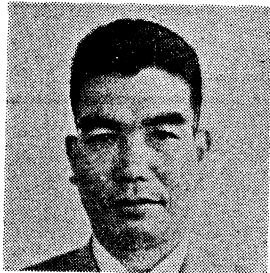


↑
気温4度水温23度寒いプール



オリンピック水泳代表団の紹介

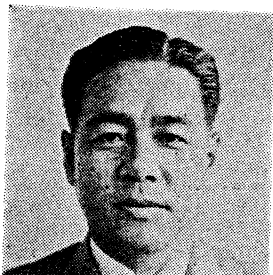
役員



監督 小池礼三 40才
静岡県 慶大卒 水連専務理事
朝日放送KK勤務
第10回 オリンピック大会
200平泳 2位
第11回 同大会 200平泳 3位
第15回 同大会 競泳コーチ
第4回 日米対抗監督



飛込コーチ 小柳富男
39才 大阪府 早大卒 水連
理事 近畿産業KK勤務
第11回 オリンピック飛込競
技出場



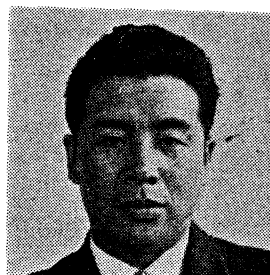
女子監督 根上 博 44才
北海道 立教大卒 水連常務
理事 栗原KK役員 第11回
オリンピック大会 400自5位
第2回 日米対抗主将 第2回
アジア大会 女子コーチ
元1000米 世界記録保持者



マネジャー 古橋広之進
27才 静岡県 日大卒 水連
理事 大同毛織KK勤務
第15回 オリンピック大会出
場 1949年 全米選手権個人
優勝 1950年 南米遠征 元
400, 800, 1500 世界記録保
持者



競泳コーチ 太田光雄
34才 静岡県 立教大卒
水連理事 勝村建設KK勤務
比島遠征監督
第4回日米対抗コーチ

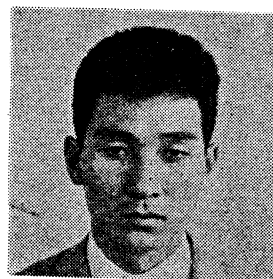


水球視察員 鴫田 武
31才 日大卒 水球委員
鴫田工業KK役員
日大水球監督
1956年香港遠征監督

選手

- ①氏 名
- ②生年月日
- ③父母の住所
- ④兄弟姉妹
- ⑤出身中学校名
- ⑥高校名
- ⑦大学名
- ⑧初めて泳げた年令と場所
- ⑨初めて参加した競技会名とその時の記録
- ⑩小学校の時の最高記録
- ⑪中学校の時の最高記録
- ⑫高校の時の最高記録
- ⑬水泳の指導を受けた人
- ⑭水泳選手として最もうれしかったこと
- ⑮好きなこと
- ⑯最も気を付けていること
- ⑰将来の希望

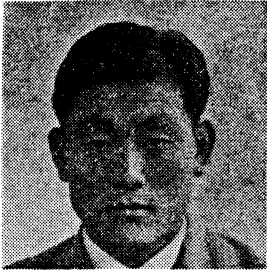
① 鈴木 弘



②昭和8年9月18日生
③愛知県岡崎市元竜見
町20 ④6人 ⑤愛知
県岡崎市立高校併設中
学校 ⑥東京都日本大
学第3高等学園 ⑦日本
大学経済学部経済科卒
業 ⑧6才 矢作川

⑨岡崎市民大会 13才 100米自 1:22.0 ⑩無し
⑪100米自 1:16.0 ⑫100米自 58.4 200米自 2:
10.8 ⑬村上勝芳 ⑭ヘルシンキ・オリンピックに
於いて第2位に入賞した時、第2回アジア大会予選
に於いて不調にもかかわらず代表選手になった時
⑮映画・音楽・散歩 ⑯身体の調子 ⑰立派な社会
人になりたい

① 谷 訥



②昭和8年11月19日生
③愛知県海部郡彌富町前ヶ須 ④5人 ⑤愛知県津島高校併設中学校 ⑥東京都早稲田大学高等学院 ⑦早稲田大学第一商学部卒業 ⑧中学1年 プール

⑨中学3年県下中学校選手権, 100自 200自記録不明 ⑩泳げない ⑪100米自由形 1:08.0 200米自由形 2:29.4 ⑫100米自由形 1:00.0 200米自由形 2:14.0 ⑬中学校の時の先生 ⑭インターカレッジ優勝 ⑮釣 ⑯健康 ⑰代議士

① 古川 徹



②昭和13年3月30日生
③鹿児島薩摩郡宮之城町屋地本町1536 ④3人 ⑤鹿児島県宮之城中学校 ⑥鹿児島県宮之城高等学校 在学中 ⑧10才 川内川 ⑨鹿児島県下中学選手権

100米自 1:10.0 ⑩なし ⑪100米自 1:08.0 200米 2:30.0 100米背 1:24.0 ⑫100米自 58.8米 2:11.4 ⑬東郷清一 ⑭オリンピック代表になった時 ⑮ラジオを聴く事 ⑯健康 ⑰実業家

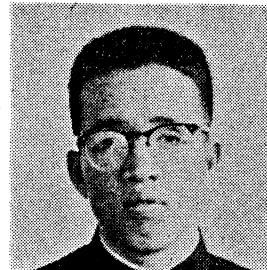
① 古賀 学



②昭和10年4月5日生
③福岡県大川市堤 ④8人 ⑤福岡県川口中学校 ⑥福岡県伝習館高等学校 ⑦早稲田大学商学部3学年 ⑧12才 川口プール ⑨校内対抗 100米自1:06.0

⑩1:30.0 ⑪100米自 1:06.0 ⑫100米自 58.6 200米自 2:14.0 ⑬岡貢 ⑭自分の最高記録が出た時, 1分を割った時 ⑮スポーツ, 映画 ⑯健康 ⑰不明

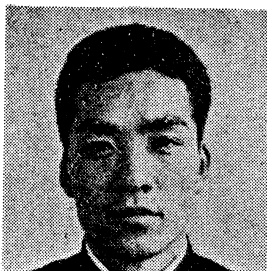
① 野田 芳郎



②昭和11年3月23日生
③高知県 ④5人 ⑤高知県青柳中学校 ⑥高知県高知商業高等学校 ⑦明治大学商学部3学年 ⑧11才 川 ⑨高知県下選手権大会 ⑩なし ⑪なし ⑫400

米自 4:50.0 1500米自 19:37.0 ⑬高校時代 藤尾恒九郎 現在竹林地文雄 ⑭オリンピック選手に決定の時 ⑮山登り・魚釣り ⑯健康 ⑰なし

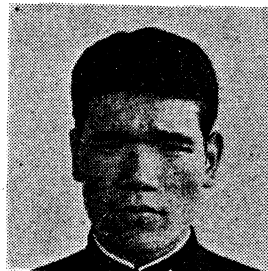
① 清水 健



②昭和10年2月8日生
③群馬県高崎市高松町 ④3人 ⑤群馬県高崎市立中央中学校 ⑥群馬県高崎高等学校 ⑦立教大学経済学部経済科3年 ⑧8才 烏川 ⑨全日

本ジュニヤレクレーション大会 100米自 1:07.8 ⑩水泳せず ⑪100米自 1:07.0 ⑫100米自 1:01.2 200米自 2:25.0 ⑬宮下茂 矢島明 ⑭オリンピック選手に決定した時 ⑮旅行 ⑯健康 ⑰不明

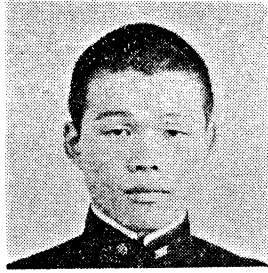
① 山中 毅



②昭和14年1月18日生
③石川県輪島市鳳至下町 ④6人 ⑤石川県輪島中学校 ⑥石川県輪島高等学校 在学中 ⑨石川県体育大会水上競技会 100米自 1:03.8 200米自 2:23.4

⑩水泳せず ⑪100米自 1:11.8 200米自 2:41.5 ⑫400米自 4:34.7 1500米自 18:35.4 ⑬高石勝男 ⑭オリンピック行き ⑮遊ぶこと ⑯健康 ⑰代議士

① 野々下 耕嗣



②昭和12年1月25日生
③大分県佐伯市蟹田区
④5人 ⑤大分県佐伯
鶴谷中学校 ⑥大分県
佐伯鶴城高等学校 ⑦
中央大学商学部2学年
⑧8才 近所の川で
⑨大分県中学校水上競

技大会 100米自 1:10.0 ⑩なし ⑪400米自 5:
16.0 (短水路) 800米自10:56.0 (短水路) ⑫400米
自 4:49.0 800米自 10:12.0 1500米自 19:27.0
⑬岡田正一 ⑭オリンピック選手に選ばれた時 ⑮
映画観賞・旅行 ⑯胃腸が弱いので食べ物に ⑰今
の所不明

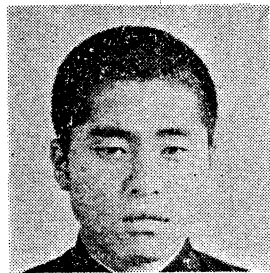
① 青木 行義



②昭和9年9月15日生
③熊本県鹿本郡菊鹿村
大字下内田 ④3人
⑤熊本県稲郷中学校
⑥熊本県立鹿本高等学
校 ⑦日本大学経済学
部商業科4学年 ⑧10
才 内田川 ⑨郡内中

学對抗競技会 ⑩なし ⑪50米自 35.2 100米自
1:14.0 ⑫400米自 4:52.6 1500米自 18:52.0
⑬鹿本高校当時先輩 現在村上勝芳 ⑭オリンピッ
ク選手に決定した時 今年の全日本学生選手権で綜
合優勝した時 ⑮魚取り ⑯身体 ⑰無し

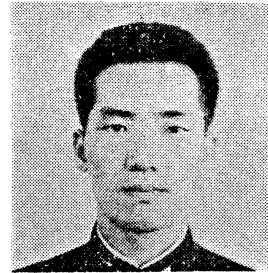
① 八木 清三郎



②昭和12年7月23日生
③大阪市南区空堀町43
④2人 ⑤大阪市立南
中学校 ⑥大阪府立夕
陽丘高等学校 ⑦日本
大学歯学部進学科1学
年 ⑧10才 プール
⑨大阪府下中学校選手

権 400米自 6:10.0 800米自 12:55:0 ⑩50米自
37.2 ⑪50米自 30.2 100米自 1:08.4 400米
自 5:45.0 800米自 12:13.0 ⑫100米自 (短) 1:
02.8 200米自 (短) 2:14.6 400米自 4:45.8 1500
米自 19:00.8 ⑬中学谷田一雄 高校上杉猛 大学
村上勝芳 ⑭オリンピック選手に決定した事 ⑮音
楽を聞く事 ⑯食事・睡眠 ⑰歯科医を開業する事

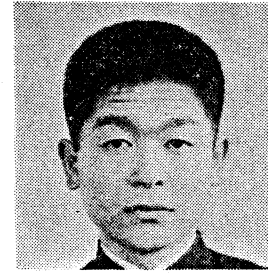
① 長谷 景治



②昭和10年7月3日生
③大阪市都島区友淵町
④3人 ⑤大阪市立高
倉中学校 ⑥大阪市立
都島工業高等学校 ⑦
早稲田大学第1商学部
3学年 ⑧小学校4年
プール ⑨大阪府下大

会 記録不明 ⑩なし ⑪100米背 1:18.6 ⑫100
米背 1:09.4 200米背 2:34.6 ⑬高石勝男 ⑭大
学1年でインターカレッジ優勝した時 ⑮1人で音
楽を楽しむ ⑯健康 ⑰実業家

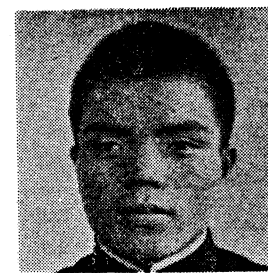
① 二宮 英雄



②昭和12年11月28日生
③神奈川県中郡大磯町
東小磯261 ④3人
⑤神奈川県大磯町立大
磯中学校 ⑥神奈川県
平塚江南高等学校 ⑦
慶応義塾大学法学部政
治科1学年 ⑧10才

大磯の溜池 ⑨神奈川県中学水上競技会 400米自
7:34.0 ⑩なし ⑪100米自 1:14.4 50米背38.5
⑫100米背 1:08.4 200米背 2:30.4 ⑬宇佐美竜郎
⑭日本高校新記録をだした事 ⑮寝ること ⑯
身体の故障に気をつけている ⑰別になし

① 富田 一雄



②昭和14年1月1日生
③福岡県三潞郡城島町
西青木727 ④7人
⑤福岡県城青中学校
⑥福岡県三潞高等学校
在学中 ⑧6才 堀
⑨三潞郡小学校大会
⑩なし ⑪100米背 1:

19.4 ⑫100米背 1:06.5 200米背 2:24.6 ⑬原
明夫 ⑭日本高校大会優勝 第16回オリンピック代
表に選ばれた事 ⑮スポーツ・音楽 ⑯身体 ⑰別
になし

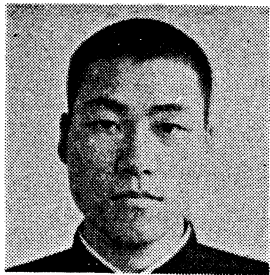
① 古川 勝



②昭和11年1月6日生
③和歌山県橋本市古佐田98 ④2人 ⑤和歌山県橋本中学校 ⑥和歌山県立橋本高等学校 ⑦日本大学経済学部経済学科3学年 ⑧6才紀の川 ⑨伊都郡中学

校大会 100米平泳 1:26.0 200米平泳 3:16.0
⑩なし ⑪100米平泳 1:20.0 200米平泳 2:57.0
⑫100米バタ 1:08.8 200米バタ 2:34.6 100米平泳 1:15.8 200米平泳 2:45.4 ⑬村上勝芳 ⑭日本学生選手権大会に優勝した時、ハワイ国際大会予選会で優勝した時 ⑮魚釣り、映画観賞 ⑯健康 ⑰別ありません

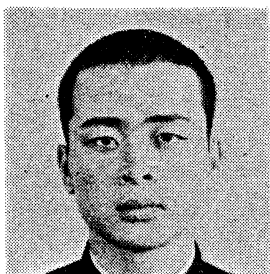
① 吉村 昌弘



②昭和11年10月28日生
③愛媛県宇和島市寿町1区 ④9人 ⑤愛媛県宇和島市立城北中学校 ⑥愛媛県立宇和島東高等学校 ⑦日本大学経済学部経済科2学年 ⑧7才川 ⑨宇

和島市小学校大会 50米背泳 37.2 ⑩50米背泳 37.2 ⑪ ⑫100米平泳 1:16.4 200米平泳 2:51.6 ⑬村上勝芳 ⑭日本学生選手権優勝 第16回オリンピック代表に選ばれた時 ⑮スポーツ・映画 ⑯身体 ⑰別になし

① 石本 隆



②昭和10年4月6日生
③高知県中村市琴平町 ④5人 ⑤高知県安芸市安芸中学校 ⑥高知県立安芸高等学校 ⑦日本大学経済学部経済科3学年 ⑧6才川 ⑨県下高校選手権 記

録不明 ⑩なし ⑪なし ⑫100米自 1:01.5 200米自 2:19.8 ⑬村上勝芳 ⑭日本学生選手権優勝 ⑮スポーツ・音楽・映画 ⑯なし ⑰なし

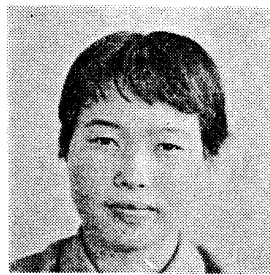
① 神野 眸



②昭和12年3月8日生
③名古屋市昭和区出口町1ノ16 ④3人 ⑤愛知県名古屋市立桜山中学校 ⑥愛知県淑徳高等学校 ⑦天理大学体育学部体育科2年 ⑧

11才海 ⑨名古屋市小学校水泳大会 50米 1:01.4 ⑩背泳 50米 1:01.4 ⑪50米背 43.2 100米背 1:47.0 ⑫50米自 31:8 100米自 1:11.8 200米自 2:43.2 ⑬原田静子先生 ⑭オリンピックに選ばれたこと ⑮ジャズを聞くこと ⑯身体 ⑰立派な主婦になりたい

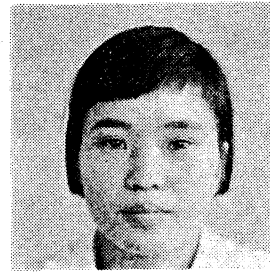
① 佐藤 嬉子



②昭和13年1月3日生
③奈良県宇智郡野原町川原町114 ④6人 ⑤奈良県宇智郡野原中学校 ⑥奈良県立五条高等学校 ⑦天理大学体育学部体育科1学年 ⑧小学校3年 10才

吉野川 ⑨中学校2年近畿中学校 100米自 1:24.0 200米自 3:06.2 ⑩6年 25米自 21.0 50米自 52.0 ⑪2年 100米自 1:24.0 3年 200米自 3:03.0 ⑫2年 400米自 5:28.2 3年 200米自 2:33.7 100米自 1:10.0 ⑬中学校 前田好美 高等学校 酒井保弘 ⑭日本新記録の出た時、オリンピックに行ける事 ⑮スポーツ・映画・ラジオ ⑯病気になること ⑰立派な人になりたい

① 島田 節子



②昭和13年8月14日生
③奈良県宇智郡南宇智村霊安寺 ④4人 ⑤奈良県宇智郡野原中学校 ⑥奈良県宇智郡五条高等学校 ⑧小学校2~3年 ⑨6年 25米背泳 25.4 ⑩なし

⑪100米自 1:24.0 100米自 3:09.2 ⑫50米自 31.2 200米自 1:10.3 ⑬前田好美先生 浦井保弘先生 ⑭オリンピック選手として選ばれた事 ⑮映画・スポーツ ⑯体をまもる ⑰よい家庭人になりたい

① 和田 映子



②昭和14年4月25日生
③愛媛県南宇和郡御荘町平城 ④7人 ⑤愛媛県南宇和郡御荘中学校 ⑥奈良県宇智郡五条高等学校 ⑦なし
⑧10才 僧都川 ⑨南宇和中学選手権大会

⑩なし ⑪100米自 1:21.4 ⑫100米自 1:09.5
200米自 2:30.6 400米自 5:24.0 ⑬浦井先生
⑭オリンピック行に選ばれた事 ⑮スポーツ・新聞読み ⑯身体 ⑰立派な人になりたい

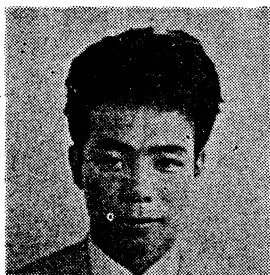
① 大高 幸子



②昭和15年1月2日生
③和歌山県伊都郡九度山町九度山 ④6人
⑤和歌山県伊都郡九度山中学校 ⑥和歌山県立伊都高等学校
⑧丹生川 ⑨郡選手権大会 50米自 49.0

100米自 1:30:0 ⑩50米自 39.0 100米自 1:28.0
⑪50米自 34.0 100米自 1:17.0 200米自 2:47.0
⑫50米自 33.0 100米自 1:09.9 200米自 2:31.7
400米自 5:23.8 ⑬池田先生 ⑭オリンピックに選ばれたこと ⑮スポーツ・映画 ⑯身体 ⑰立派な人になりたい

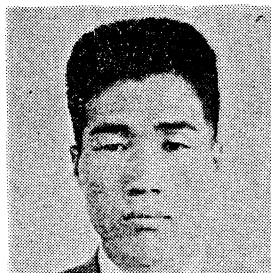
① 馬淵 夏



②昭和8年3月12日生
③石川県石川郡松任町西新町64 ④3人 ⑤石川県金沢市立第二工業学校 ⑥石川県金沢市立工業高等学校 ⑦日本大学経済学部経済科卒業 ⑧10才 石川

県松任プール ⑨第17回日本高校選手権 飛板3位
⑩なし ⑪なし ⑫第17回日本高校 飛板3位 第18回日本高校飛板2位 高飛1位 ⑬中田周三, 毛利元英, 柴原恒雄 ⑭外国遠征 ⑮スキー ⑯健康 ⑰良き社会人となること

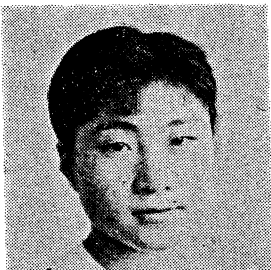
① 馬場 豊



②昭和9年1月18日生
③神戸市灘区域之内通7ノ2 ④5人 ⑤兵庫県神戸高校併設中学校 ⑥兵庫県神戸高等学校 ⑦早稲田大学第1理工学部建築科卒業 ⑧8才 神戸市 ⑨昭和24

年度日本選手権飛板飛込 第5位 高飛込 第7位
⑩なし ⑪なし ⑫昭和24年日本選手権飛板飛込 第5位 昭和24年日本高校選手権飛板・高飛込優勝 昭和25年日本高校選手権飛板飛込優勝 ⑬小柳富男 ⑭初参加の日本選手権に 第5位になったこと ⑮映画 ⑯病気をしないこと ⑰良き建築家になること

① 弘世 初子



②昭和12年2月9日生
③宝塚市武庫川通り2ノ13 ④3人 ⑤兵庫県甲高女子中学校 ⑥兵庫県甲南女子高等学校 ⑦相愛女子短期大学音楽学部声楽科2年 ⑧10才 神戸魚崎浜

⑨関西選手権 1米飛板飛込 ⑩なし ⑪なし ⑫1954年日本高等学校選手権(名古屋) 高飛込優勝 ⑬浜野茂, 小柳富男, 杉本又二, 長江伊久之助 ⑭オリンピック選手に選ばれたこと ⑮歌を唱えている事, 御料理, 洋裁, 棘しゆう, 編物 ⑯自分というものをしっかりと握んで自分の行動に偽りを持ちたくない 自分の能力の範囲を忘れぬこと, いつも清くありたい 人との和を保つこと ⑰音楽関係(中学校出来れば高校級の学校の音楽の先生に)の仕事に進みたい。良き家庭の主婦になりたい。

① 津谷 鹿乃子



②昭和13年1月6日生
③神戸市生田区北長狭通3の15 ④2人 ⑤兵庫県松蔭中学校 ⑥兵庫県松蔭高等学校 ⑦松蔭短期大学英文科1学年 ⑧12才 松蔭プール ⑨近畿中学飛板

・高飛込優勝 ⑩なし ⑪近畿中学優勝 ⑫日本高校選手権(28・29・30) 飛板3連勝 日本高校選手権高飛込2連勝 ⑬高浜武, 伊藤質之, 小柳富男 ⑭アジャ大会代表に決った時 ⑮絵を画くこと 歌を唄うこと ⑯健康 ⑰自己の飛込が完成するまで続ける, 日本の女子飛込選手のレベルをより高いものとして行きたい。

「記録から見た 今年の水泳界」

昭和31年10月20日
於 丸ビル水連事務所

出席者 記録委員長 小山 賢之助 記録委員 吉田 嶺吉
記録委員 宍道 洋一 " 島田 桃一郎
" 坂本 亮四郎 編集委員長 川田 友之

川田 お忙しいところまことに恐縮です。今日お集まりいただいた皆さん方はすでに記録の研究者というが、水泳情勢を非常によく研究されておる権威の方々に、数字から見た今年の水泳界というものを、競技会毎に逐次お話を伺いたいと思います。皆さん方は、御自身は気がついていないかも知れないが、私は大部前から水泳連盟の生ける文化財と考えていて、日本の誇りなんです。小山さんは実際に競技もやり、競技会の運営にも携り、外国にも行かれて記録的な研究もされて現に記録委員長をやっておられる。宍道さん、坂本さん、島田さんという方は私の発案で水泳連盟の3Sという記録についてはどの人が神様で、どの人が神様でないといえない位みんな造詣が深い。それから京都からわざわざおいでいただきました吉田さんは関西でたった1人の貴重な文化財でほとんどの記録を全部研究され、アメリカにもすでに吉田さんの名前はキップス氏のスイミング・ワールドを通じて知られています。大体この級の記録研究者というものを世界中から拾ってみるとチェコに1人ウルクゼク、ハンガリーに1人ライキ、アメリカに1人ピーターダランド、それにフランスのオッペンハイムと4人ぐらいがここにいる人たちに負けない程度の記録研究者であって、いわば記録研究のランキングにあっても日本は上位過半を占めるというわけです。水連の中でも知っている人も知らない人もあるのでここに改めてご披露して、そういう広い視野から見た外国と日本の今年の模様をお話したいのです。小山記録委員長に話の引き出し役になっていただきます。よろしく願いいたします。

小山 それでは司会と申しますか話の引き出し役ということでやらしていただきますが、三大学と早慶戦については、「水泳」誌にも記録がのっておたりいたしますから、この座談会としては、日本選手権のほうから始めていきたいと思います。日本選手権は御承知のように中長距離が不振であったために、選手をほとんど決定するという予定が、短距離だけを決定したということは、まあ見るべき記録は短距離から始まるということになるのではないかと思いますので、その点100米から記録的に島田さんに総括的に出していただきたい。

島田 100米では古賀が日本で2番目の57秒を切って56秒8を出していますね。谷が57秒1、鈴木が57秒6なんです、鈴木は今年あまり練習していないようで57秒6ですから相当よいようですね。

小山 谷は決勝は57秒いくらですか。

島田 決勝が57秒6です。それから古川が58秒8で4着、5着が清水で59秒、6着59秒2の清光。

小山 大体鈴木君について何だかあまり期待がもてないような話があるのですが、試合の上手な点においては相当な者だと思ふ。

川田 オリンピックに行った場合に、前にオリンピックの経験を持っている人が1人いるということは、100米がオリンピックのトップだけにリーダーとして心強いと思います。

宍道 ヘルシンキでも彼はわれわれの予想を裏切って、といつては失礼だけれども2着になっている。

川田 57秒4の同タイムでしたかね。もう1尺プールが長ければ鈴木が優勝した。

坂本 今年の鈴木は何だか100%の力を出し切らないように見受けられるのです。あの前の東京都

の選手権の時でしたか、前半とてもいい泳ぎをしていた。今後1カ月近い練習で相当力がつくのではないかと思います。

小山 それについては、オリンピックを中心とした話はまた後としまして、選手権だけについて話していこうとすると、勢い200米になるんですが、200米は御承知のように古賀と鈴木が200米要員で選ばれたのですが、3着の清水が2分1秒4でしたが、やっぱりこれはメンバーとしては、10秒切らなきゃいかんということなんですけどどうですかね。800米リレーとしてはアメリカのオリンピック代表を選ぶ時の予選会の記録があまりよくないのですけれども、それと比較してどうですか。

宍道 アメリカの予選会というものは、結局紺野の10秒がトップですが、この外にウールジー、ハンレーがいるのでアメリカのリレーメンバーのタイムだけをもって、あまりよくないということはやっといえないと思う。

島田 あれは八百長くさい。(笑)

(註) この種目は予選会の最後に行ったので、すでにオリンピック代表にきまったウールジー、ハンレー、グリーン等決勝に流して泳いで等外になった。

宍道 ですからやはりアメリカが正式にでてくれば、7秒台4人はでる可能性があると思う。

坂本 7秒台4人はどうかわかりませんが、10秒を切りそうなのは現在3人位しかないようですね。やはり4人目がこの前のヘルシンキの時のように1人欠けているようです。それでアメリカのオリンピック予選の前にやった全米屋外選手権で、ウールジー、ハンレー、コンノが相当いい記録を出していますから、4人目がもし相当な者が出れば日本以上の力があるんじゃないかと思います。

小山 日本もどうも頭3人で4人目がないような感じですね。

坂本 似たようなもんじゃないですか。

宍道 そうですね。全然このトリオに迫る者がこの大会ではでてこない。清水とか柳瀬とか、東野などが、もう少し伸びてもらいたいという期待を持っていましたが、案外伸びなくてちょっとわれわれにとっては期待はずれという感じがなげにしもあらずです。

小山 400米では40秒を切ったのは野田君1人ですが、この成績について感じられたことはどうですか。

川田 野田君はよく頑張って、去年も今年も非常に元気で、4分40秒切ればという目安はパスしたけれども、これをもってオリンピックへ行くとすれば、非常に心細い感じが皆にあると思う。

島田 選手権の結果ではどうも……。

川田 あの時は皆ぐんなりした。

小山 だから日本選手権が済んで選考委員会があったけれども、選考委員会でも中距離については、非常にがっかりしたようなわけで、選手を選べなかったということが実情ですが、1500米に話を移しますと、オリンピックで6着まで入るかどうかは疑わしいけれども、18分台が10人でたということは前代未聞のことだろうと思います。1着が44秒6ですから59秒迄の間に10人が泳いで、1人決勝にでられなかったわけです。それにしても翌日の新聞にはレースとしては非常に白熱したけれども低調だ、というような矛盾したような批評がでている。(笑)

坂本 「レース白熱、記録低調」とはうまい表現じゃないですか。(笑)

川田 新聞は予想の時は非常に興味をそそる。そうして終って見たら低調だったという、何の場合でもそうですよ。18分台が10名ということはたしかにレベルも上っているけれども、オリンピック的な希望は持てない。オリンピックは1人飛び抜けたスターがいればいいんで、アベレースで勝ってもなんの足しにもならない。ところが記録の上昇をみると1人が飛び抜けて、あとの者がこれを追って行って肩を並べ、その中から又1人出てくる。飛躍と追従、追従と飛躍、それが重なる。ちょうど今年の夏は肩を並べたところへきています。その次の段階は楽しみがあるんじゃないですか。

小山 1500では、800を全員途中計時をしたのですが、これについて……。

坂本 これは世界でも初めてじゃないですか。計時の方々の御努力で全員正式計時されたのですけれども、外国でもあまりこういう例はないんじゃないかと思います。お蔭で800のランキングが充実します。

宍道 新しい時計が入ったからできたので、前のままではとてもできない。

小山 やっぱり向うではオメガなんか出張して全部時計を貸してくれるらしい。外国の大競技会を見ていないので外国でも初めてじゃないかといわれ

るとあまり自信がない。

川田 競技会の内容ではたしかに先進国である。ただ古い時計をよく駆使して昨年まで記録的な整備をしたということでは、これも日本が世界一じゃないですかね。(笑)

坂本 ロスアンゼルスオリンピックのすぐあとで松沢さん、飯田さんなんかが出られた座談会にやがてオリンピックなんかも全部18分台になって、19分台なんていうのはなくなるだろう。彼奴は19分だからだめだという時代が、すぐくるだろうというお話がありましたが、そういう時代が実現したと思う。

宍道 ちようど、25,6年ぶりに実現したわけですね。

島田 18分40秒だからだめだということになりましたね。(笑)

宍道 30秒切らにやだめかね。

坂本 けれど今度の選手権の1500米は記録は別問題とすると、レースとしてはトップからラストまで25米も開かないし、見ている側からいえば一番面白いレースじゃなかったかな。

川田 それは見物人であって、監督とかコーチはハラハラする。(笑)18分の長さたらないだろうと思う。(笑)

島田 普通の年なら大成功かも知れないが、オリンピックの年だけに物足りない。

宍道 しかしまれにみる接戦でしたね。最後まで誰が勝つかわからない。普通1000米で勝負が決まるのだけれども、あれほど白熱化したのは珍らしい。

小山 それだけにレベルのそろったところで飛び抜けて来る者を待望するというので、1500はその位で……。バックは100の記録はむしろだめだったですが、200では長谷がいい記録で富田もよくくっついていった。

島田 2分24秒7というのは世界で何番目位ですか。

坂本 現在では6位になりますけれども、この当時は5位ですな。

小山 そうすると、バックは外国のほうがなかなか強いということですね。

島田 100はもうちょっと強くなってもらいたい。1分6秒台では……。少くとも5秒半位までいってもらわなければ……。

小山 欧州各国の選手権やアメリカ選手権でも4秒、5秒とかいう声を聞いている。日本選手権が6秒では心許ないということがいえます。

川田 つまりガソリン発動機の飛行機なんです。もうすでにジェット戦闘機の超音速時代になっているのに、バックだけがプロペラがついている飛行機だという感じです。(笑)

小山 プレストはどうですか。古川の2分35秒というのは、むしろ35秒を切ってくれることを予想していたが、この時は切れなくてあとで切れたけれども、調子は悪かったのでしょうか。

宍道 別に調子が悪いという話は聞かなかった。

小山 吉村が2分37秒6で代表に選ばれたのは、このタイムが認められたのですが、この記録ならオリンピックへでも相当やれるのですか。

川田 穆だとかロシアのユニチエフの記録を聞いてみると、37秒台ではオリンピックの旗とは関係のない順位ではないでしょうか。

坂本 プレストは、このほかにクラインとか、ソ連、中国が強いですから……。ドイツでラデマッヘルの子なんかがでているし、吉村だけを取り上げると入賞はするけれども、日章旗が昇るかどうかの問題は疑問ぢやないかと思う。

小山 3位まではなかなかむつかしいということですね。

川田 2分37秒6のタイムではね。

宍道 吉村は昇り坂だけれども、外国も昇り坂だ。

川田 古川は受けて立つ。吉村はずうっと昇っていて、そして最後にこれを退けて先に出なければならぬ。なかなか激戦だな。

小山 バタフライはオリンピックのエントリーの規約のために石本1人にならざるを得なかったわけですが、この昨時石本は2分24秒、長島君が27秒、長沢君が29秒7。25秒以下のタイムではだめなんではないか。

川田 バタフライというのは、競技が若いだけに誰がどこでどんなのが出るかわからない。アメリカあたりにえらい力の強いのがでてきて石本、ヨルジクなどを問題なしに破ってしまうことも考えられる。もう一つは、泳ぎからいってもどうもペースを誤りやすい。

小山 バランスがむずかしい、ラストでへばちまうとあと5秒か10秒のところを時間を喰ってしまう様です。

坂本 競技が若いだけに知らない選手がでてきて強くなるんじゃないかということは、世界各国共、もう大てい選手権、オリンピック予選なんか済ん

でいますから、そういう選手が今後でてくるとい
うことは考えられないし、今まででて名の知れて
いる選手で24秒を切っているのは2人以外にいな
いから、ヨルジク、石本と争うほどの者は今のと
ころないと思います。

川田 なくてホッとした。

小山 ヨルジクは去年日米対抗で30秒いくつだっ
た。今年は19秒で11秒上げている。だからそうい
う奴が、28,9秒位で泳いでいるのが18,9秒出さ
んとも限らん。

坂本 最近の各国のオリンピック予選で力がわかっ
ているから、これからオリンピックまでの間に急
にでてくる者はないと思う。

宍道 僕も御意見に賛成だ。

小山 それから選手権の競技大会として、このほか
に女子がオリンピックの基準記録を破る4分37秒1
というのを一応出したのですが、これの見通しは
どうですか。もう少しいいタイムがでるか、この
タイムでは何位ぐらいに入れるか。

宍道 これは無理じゃないかと思う。

川田 1着を争うチームは4分20秒を切るチームが3
つある。そのグループの次に4,5,6位を争うチ
ームが大体4分23,4秒位のところで3つばかりあ
る。その次のグループにうまくやれば入れるとい
うところじゃないか。

坂本 ただ経費や、いろんな関係でヨーロッパの強
い国がどの程度オリンピックへ行くか、それによ
って成績が大分違ってくるのではないですか。

島田 6チーム以内なら入れる。(笑)

宍道 かつてのロスアンゼルス大会の時のように…
……。

小山 女子については相当関西にいてほとんど関西
の出身ですが、吉田さん何かありませんか。

吉田 日本選手権の時は大高がちよっといい記録を
出した。そんな程度ですね。

小山 全体として日本選手権の収獲というか、なん
かそういうものはあったんですか。選手選考に困
った位だからいいできじゃなかったでしょうが…
……。

川田 低調であった部類の全日本だった。

宍道 それはオリンピックを控えて期待しただけに
期待はずれの感が深い。

島田 普通の年なら強いけれども、今年はオリンピ
ックで世界一のことばかり考えているから。

日本高校選手権

小山 それでは今度は日本高校について話してい
たきます。

島田 日本高校は100米が古川の58秒9で2回目の58
秒台を出した。中谷が59秒4,あとはちょっと落ちる。

小山 高校の時代に100が強いというのは、案外生
命が短かいような気がするのですが。

川田 短距離の選手は大体寿命が長くて、高校2年
位から59秒位で泳いでいる連中が、大体大学に入
って4年間ずっとトップできて、卒業して2,3年
使える。大体短距離は6年から7年位。

宍道 戦後でその例に当るのが鈴木、後藤、古賀、
谷。

島田 短距離は昔から寿命が長いですよ。

川田 短距離とバックとプレストは長い。1500が短
かい。あれは1年しかもたない。(笑)

坂本 1年しか持たないのはごく一部の選手ですよ。

小山 100は58秒台が1人ですが、200では2分10秒を
誰も切れなかった。

島田 古川が1秒6,古川はこれまで14秒位だった。
この11秒6を出したので、急にこれはことによる
とリレーにという線がでできた。

宍道 おそらく古川が11秒台を記録したことは誰も
考えていなかったらうと思う。せいぜいよくて14
5秒,ストップウォッチで計っているほうがびっ
くりした。

島田 そのあとは14秒台が3,4人いるから進歩して
いる。後が楽しみだ。

小山 山中の400の4分37秒2というのはいいですね。

島田 石井の41秒3,これがちよっと希望が持てた。

川田 石井と伝習館の北原,これらが400で強い
ので、あるいは1500にもっていったら、往年の北村,
牧野になりはしないかと非常に一部で希望を持っ
た。

小山 だが、結局石井も北原も代表には入らなかつ
た。

坂本 ちよっと体が細過ぎるからね。

宍道 牧野君なんかあんまり大きいほうじゃなかつ
た。

川田 今年より来年,来年より再来年とでてくるそ
の連中の天下になる。石井なんか惜しかった。ど
うしてもうちよっとよくないのか,皆がそろって
おいでおいでをしていたのに……。

小山 1500は山中が18分42秒9ですか。

島田 400からみると悪い。

川田 それは山中がシーズン前に肺炎をやったし、家の近所が水害で練習できなくて、結局日本高校の頃はどうか泳げるようになった程度で、本当の練習はできなかった。

小山 2着は石井ですかね。石井が18分53秒5、53秒では満足できない。

宍道 石井として400の43秒1のほうが価値がある。去年5分を辛うじて割った選手ですから、その躍進はものすごい。

小山 富田のバックはどうですか。200、2分24秒6というのは長谷の記録を上まわっている。100はどの位だったかしら。

島田 100は6秒7でしょう。

小山 それではちょっと日本選手権でいったことがあてはまる。

島田 しかし100は200が強い方が50の強い人より有望のようだ。

川田 富田は泳ぎが上手だけれども、あれに体をやりたいね。背がもう3寸、目方でやはりもう3貫位。

宍道 この富田が日本記録2分24秒6を出した。前半が8秒いくらかで入っている。その割合にしたら富田はもっと100が強くていいと思うが……。非常にいいペースで入っているから。

川田 いずれにしても日本選手で4秒の声を聞かせるのは長谷か富田かというところでしょう。

小山 4秒の声を聞かなきゃだめだ。200ブレストは永井が43秒4ですが……。

島田 記録としては非常にいいですが、去年44秒6を出しているからあまり進んでいない。ちょっと止まっているという感じですね。

小山 高校でブレストの新しいのはなかったわけですね。

川田 最近ブレストをやる人は昔からみてへったのではないですか。

坂本 そうでもないでしょうけれども……。

小山 バタフライに入って……、増永の100のバタは5秒8、これはどうですか。

島田 大したものです。史上20位ぐらい。

宍道 今年一体に高校生のバタフライが非常に躍進している。新種目でもあるし、増永、開田、武市なんていうのは大学選手にも劣らない記録を出している。

坂本 増永はたしかにこれから伸びそうです。

宍道 からだもいいし、あれが泳いでいるのを見てみると、石本と間違ふような泳ぎですよ。首を曲げて泳ぐところ……。

小山 増永は200はどうですか。

坂本 あの時は悪かった。3位です。

小山 関西で高校の大会でなんかいいのがなかったですか。

吉田 今年あまりなかったですね。

小山 それから、高校のブロック制度ということが、むしろ選手の層が厚くなってブロック制度になった訳ですが、われわれ古いことを知っている連中からいえば、東西対抗というものになかなか魅力が捨てられないのですが、何とかそういう行き方ができないものかという話が出るけれども……。

坂本 学校単位のこういういき方よりも東西対抗のほうがわれわれとしてはずっと興味がある。しかし西と東にどこでわけるか。結局競技本位で分けるか、日本の広さで分けるか。ただ今の問題の競技本位に分けると、しよ中変る。境界線が県とか何かの場合だと一方的になる。

島田 学校単位でないで学校も選手を出しにくいし、旅費の点もある。東西に分けると西部が圧倒的に強い。

川田 そりや西が強い。だから皆さん方の昔の懐古調なんだな。(笑)

小山 おもしろいと思うけれども、実際では実施不可能だね。

坂本 それなら2つに分けて東西ということになしに、ブロックの対抗とかいろいろ形はあるだろうと思う。

川田 何か対抗競技をやらしてみないと気が済まないような会合ですね。(笑)

坂本 そのほうがクズがない。

小山 ブロック毎に非常にレベルが開きすぎておって困ることもあると思うが、リレーなんかおもしろいメンバーができるのではないかな。

川田 リレーカーニバルなんか面白いね。郷土対抗とか、要するに日本海のほうと太平洋のほうとかそれから九州、四国対本州とかいうことでしょうね。そんなふうな分け方もおもしろい。

小山 強さによって変わってくるだろう。

宍道 勢力分野でいくとおそらく九州対九州以外の対抗勝負ができると思う。

川田 そうすると、その刺激で将来また九州だけが特に強くなる。

宍道 今年の九州は非常に強い。やはり日大との対抗もやるし、早稲田との対抗も高校が主力でできる。中国との対抗もやっているし、非常に沢山競技会は持っているんですね。優秀な選手に接するチャンスが多いので、強くなったのだと思う。

川田 やっぱり気候的と熱心な指導者が多いということですね。

坂本 戦争前は、それほどではなかった。

宍道 昔は広島、高知、浜松あたりが強かった。この頃はちょっと静岡が低調だ。

川田 オリンピック選手が静岡から一人も出ない。監督、コーチ、マネージャー皆静岡だけれども、選手は一人もいない。(笑) だからこれは静岡の先輩及び静岡の指導者は大いに考えなければ困る。日本水泳連盟も困る。金山が一つなくなったようなもんだ。(笑)

小山 現在掘り尽したか。(笑)

川田 金はまだ出てくるよ。田畑さんは静岡だし頑張らせて貰うよ。

小山 女子では400の大高さんが5分23秒8、和田さんが24秒0で非常な白熱戦を演じたが、これでは国際レベルからみて遠いと思う。まあ女子もここまで上ってきたという感じは持っけれども、どうですか。2、3年この調子で上っていったら、次のオリンピックは楽しみでしょう。

島田 大高と和田はヘルシンキ・オリンピックで6位と7位の間ですが外国が長足の進歩をしている。

川田 この前のオリンピックは女子の400は各選手は自分の予選会に出した記録をヘルシンキで上まわってきて、そうして決勝の時のタイムは、自分の持タイムを更に10秒以上縮めている。オリンピックという特殊なものからいけばもう10秒あがるわけです。実力がないというわけないが、オーストラリアのクラブは5分を切る。日本の選手ももう少し長足の進歩をしないと一緒のレベルに追いつかない。

坂本 日本は男子が強いのに女子が強くないで不思議だ。

川田 男女同権になったんだけれどもね。(笑)

宍道 しかしオランダみたいに女の方が強い国もある。男が全然だめで……。

小山 結局日本選手権でオリンピック選手が決めら

れないので、オリンピック選考記録会をやったのですが、こういうことは今までなかったことですね。水泳連盟としては……。

オリンピック選考記録会

川田 それは全日本の成績が期待に反したということで、急にまあ何か一つ手を打とうということじゃないか。全日本の成績が悪かったということじゃないか。

小山 量的に非常にさびしい大会だと思うけれども、記録的にはあんまり悪かったとは思わない。200で林が2分11秒0を出し、古川が11秒4で……。

川田 山中君がでてきて400を4分34秒7というタイムを出したことが、非常に大きな明るさをわれわれに与えたと、同時にさっき皆さんが話された800米リレーの人足りないところがでてきたというので、山中の出現は400、1500、800リレーの3つの切札になって、非常に大きな存在になったので、この点日本人はホッとしたと思う。

宍道 山中のための会みたいなものだった。

川田 ただあの時に金谷が400で山中によくついて行ってあとの100を捨てた。

坂本 あれは全くおしかった。300までいい記録なんですけど、最後の100を15秒もかかっている。これを流さずにそのままついていけば40秒確実に切れた。

島田 あとで根上さんに聞く所によると300まであんなによいとは自分でも思わないで翌々日が日本学生だし意識して流したそうだが惜しかった。40秒を切れば200で2:10.8を出しているんで代表に選考されたかも知れない。

川田 40秒を切ったら連れていくという線に入るかも知れないけれども、メルボルンでその程度に泳いだんではちょっと……。

坂本 この大会にオリンピック行きが決まっていた古川と石本が申し込んでいましたけれども、これをみて私2人の意気に感心したのですが、その感心したのを取消さねばならなくなったのはまことに残念だ。(笑)

小山 申し込んでおきながら棄権したのはいけないね。

宍道 100米自由形は泳ぎたいと言ったのは古川1人しかいなかった。

川田 1人では棄権いたしましょうといったわけで、結局中止になってしまった。スタンドで怒ったんだな熱心なファンが。

坂本 ああゆうふうになられたのは初めてじゃないですか。

小山 関西でも古橋が出ないといってどなられたことはある。東京では初めてだけれども、これだけ棄権の多い競技会というのはあんまりないですね。

坂本 すぐあとに日本学生があるんで、出ないのがわかっていれば始めから申し込まなければいいので、こういうことは競技会を冒瀆するものだと思う。

小山 この記録会ではバタがよかった。長島が25秒8、長沢26秒4。

島田 これは3人共自分の最高です。増永が30秒4。

坂本 この時の増永はよかった。二宮が最初の7秒台を出した。

小山 7秒6ですね。坂本さんあたりの御不満もあるようだけれども、記録会としてはボリュームというよりは質的にやってよかったと思っている。

日本学生選手権

小山 それじゃ日本学生のほうにいきましょう。日本学生は古賀が100米で56秒7を出し200も古賀が9秒6ですが、古賀はここで短距離選手として非常に頼むに足る選手だというような感じがしたのですが、

川田 完全な日本のエースになった。

坂本 100の古賀のターンは少し失敗したようだけれども、あのターンをあんなに流さなければもっとタイムが上ったのではないか。

小山 そうすると、実力はこれ以上だったということですね。

坂本 日本学生の短距離で100米でトンボ返りのターンは1人もなかった。日本学生に限らずフリーのほうではトンボ返りはしばらく見られない。

川田 フリー、バックを通じて長谷だけでしょう。

坂本 バックのほうは高校生にあります。

島田 二宮もやっていたでしょう。

坂本 去年やったけれども、今年はやっていない。

小山 われわれは競技会がある時は一生懸命になって時計とにらめっこしているが、その点は坂本さんをスタンドへ追いあげてみていただくのは意義がある。

川田 僕は競技会の時に何人かの人がスタンドから競技会全般をみて運営とか競技とかの進行、ターンの問題とか、いろいろなふうなことをチェックするのは必要だと思う。

坂本 木村勝（鶴城）これがいつもクイックターンをやっている。

川田 それはやっぱり指導者がいい。

坂本 クイックターンは田畑さんが外国人に勝つのはこの技術に限る、これを身につけなければというところで指導したように聞いていますけれども、使ったのが長谷、木村だけでしょう、ものたりないですね。肝心の短距離なんか誰もやらないというのは少しどうかと思う。

小山 100の2位以下は。

島田 後藤が58秒1、清水が58秒4、清光58秒5。

坂本 58秒を切らなければ問題にならない。58秒切った選手が世界中で今年25人位いますね。長水路で……。

小山 むろん日本学生というのは、選手が予選からタイムレースでリレーもあるし、母校に1点でも得点しなければならぬということで、非常に記録的にみれば期待できないのが本当じゃないかと思うけれども、その間にあって野田君は400で4分40秒を切っているし、青木の800は9分45秒5だというところ、日本学生としては非常によかったと思う。

島田 森がどうしたのですか。予選が45秒9でしょう……。予選の記録はトップで決勝はビリ。

川田 それが、聞いたら上ったか何かで食慾が非常になかった。ほとんどものを喰わなかった。夜もよく眠れなかったということを僕はあとで当人じやないけれども、ほかの人から聞いた。上るほど若い選手じやなし……。

島田 800米に優勝したらオリンピックというあれがあったのでしょうか。

坂本 まわりでやっぱりそういうふうにたきつけたんじゃないかな。

川田 あれが得点さえすればシード校から慶応がすべるとはなかった。

坂本 あの予選からみたって落選するとは思えない。

小山 50のバックでは堀浦が30秒3という日本記録を出し、100では7秒5で2着に入っているけれども、この程度のタイムではというのでオリッピ

ク選手に入らなかった。ただ若さという点で3着になった二宮が記録会で7秒6、日本学生で、7秒5を出したというので選手に選考された。

島田 代表資格の2回以上基準記録を突破したので、二宮の方が選ばれたわけでしょう。

小山 このままのタイムでは予選で落ちるでしょうな。

宍道 ちょっと問題がある。

坂本 ただ二宮はクイックターンができるから、去年のようにこれが完全にやれるようになればそれだけでもタイムは大分上るのではないかな。

島田 今年病気だったとかで練習不足のため、不安でクイックターンをやらなかったそうですけれども、またやるでしょう。

宍道 上半期はあまり活躍していない。病気だった。全日本以後ですよ。この調子でいけば、あるいは6秒台を彼に望むこともそう無理ではないでしょうね。

坂本 ただ6秒台では決勝には……。

川田 プロペラ付きの飛行機。

坂本 4秒台が大勢いる。

川田 日本学生のバックの決勝の時に、審判の判定とタイマーの計時と着順の機械の判定と混入したことがあったでしょう。

小山 2着3着はわからないというところですね。どっちが上でどっちが下かわからない。

坂本 話は違うけれども、日本学生で日大のパンツが、スクールカラーで紺野、親川のパンツを思い出させるような色だった。役員席とか記者席ではあまり近すぎて目につかなかったかも知れないが、スタンドで見ているといい。泳いでいるのを一目見てあれは日大だとわかる。

宍道 色分がいいというのですか。桃色がいいのですか。

坂本 色彩ですよ。各校が今後スクールカラーで全部自分の色を使うのがいいと思う。

宍道 早稲田はエビ茶とか、慶応は3色にするとか。
(笑)

川田 エビ茶とか紺とか緑はぬれるとみんな黒く見えるんですよ。

小山 国体のときにも日大の連中があれで出てくるでしょう。昔は濃い色でなけりやならんというような水泳連盟の規約があったけれども、あれは違反じゃないかと聞きにきた人があった。

宍道 ハデナ色を使っちゃいけない……。

川田 中がすいて見えるとか……。

坂本 白い色はこい色の中に入りますか。ダイビングで使うでしょう。

川田 基準はこうであるが、要は見苦しくならぬというのがついています。

小山 その人もそういう線です承したけれども。

川田 五条と宮之城かが一寸色が変わってるでしょう。

宍道 女の学校であったね。色の変ったのは……。

川田 ちょこちょこそういう傾向が現われている。

島田 50米背泳の30秒3というのは大した記録ですけど世界記録はないので惜しいですね。

坂本 この種目をやっているのは恐らく日本だけだから外国と比較もできないし。新記録といってもピンと来ないが、30秒を割ったとしても国内問題に過ぎず国際的には何の影響もないでしょう。日本選手は100に比して200が強いから、100に払う努力を200に向けさしたいですね。

宍道 全く同感、殊に20は入江選手によって初めて世界記録を獲得した種目ですからね。

小山 日本学生では50米という種目が割合多いが、オリンピックを目的にするんなら50米にかたよらない方がいい。いま200米リレーのある大会はないですね。国際競技では……。日本だけでしょね。

坂本 50米バックをやっているのは外国ではたった一度チェコかポーランドかどこかの対抗で一度見たように思うけれども、それ以外にはない。50のフリーは日本とスウェーデンだけでしょ。やっているのは……アメリカは50ヤードをやっているけれども……。

宍道 インターカレッジの卒業生にそういう話をすると「そうだ、そうだ」っていうけれどもいざ競技会を始めるとやめようとい人はない。伝統というか、去年のまま踏襲すれば無難だというか、これじゃあ50も200リレーも考え直そうというのは実際にはいない。

坂本 伝統といっても、いい意味の伝統ならあとへ引継ぐことはいいけれどもそういう種目を残して置くことはどうもね。それに普通の競技会のように100、200がある上に50のフリーがあり、その結合の200リレーがあるということは、あまりフリーの短距離にかたより過ぎているのではない

ですかね。

小山 たしかにそうですね。ですから例えば400の混継泳に振替えるとかいうようなことにしたいと思う。それからプレストでは古川が長水路世界最高を出して2分33秒2、増田が38秒4、吉村がケガしたか何かで39秒5ですが、増田君はプレストをはじめから日がたっていないというし伸びる素質があると思うけれども、フォームが具合が悪いような気がする。

坂本 呼吸のときにあんまり上り過ぎるんじゃないですか。

島田 日本選手権の何日か前から急にフリーから転向したんですから無理もない。

小山 吉村は増田に負けているけれども、派遣選手になったわけだが増田あたりは国際試合ではもう少しフォームを変えなければならぬんじゃないかね。水上の競技は水中競技じゃないというんで、潜水泳法をオミットしようという時代がこやしないか、潜水はやるは、妙な恰好をするは、ではね。多数決でやられるからね。増田のフォームは Rejected-for-Export という気がする。

宍道 潜水泳法が問題になるならイルデフォンゾの頃から問題になる筈ですよ。この泳法は日本は田中守君が一番先に踏襲したけれども完全な潜水泳法だ。

坂本 シュミラー、潜られると一寸横からみるとわからなかったことがある。

宍道 第1回日米対抗のときに……。

小山 100米平泳のラストで潜って小池を抜いた。

宍道 古川の問題なんかオーストラリアの雑誌を見るとサブマリン・プレスト・ストロークなんていうことになって騒ぐ……。

坂本 もぐるということよりも、かくのを向うは問題にしたのではないですか。横にかくんでなしに縦にかく。

小山 やっぱりサグマリンにあるらしんですが。

坂本 もぐってはいかんとはなっていない。

川田 F.I.N.A.のルール通りだと相当不利だね。総会で改めるそうですけれども……。しかし潜水してはいかんという方が日本としてはとくじやないですか。オーソドックスな泳法なら日本は安泰だ。いまの潜水泳法がよければ早晚向うに有利な状況が展開すると思う。潜水泳法いかんは歓迎すべきだと思いますね。

坂本 かき方とかもぐるということよりも、いまのプレストの連中のターンがオリンピックで問題にならなげやいいと思っているんですけども。

小山 ターンは実際にいかんね。

川田 几帳面なターンは少い。

宍道 崩れてきた。ターンのときの写真が出ているのを見てもプレストではないみたいだ。

坂本 オリンピックで審判がどういうメンバーか知らないけれども、厳密に取上げられると困る。

川田 向うは落してやろうと思っているんですからね。

坂本 又バタで片ツ方の肩が上って片ツ方が下がっているのが気になります。

宍道 去年キップスから古川あたりが注意されたそうです。

小山 委員会に出た程度でしょう。

川田 清水君から聞いた話では、俺はそれほど思わないけれども、人によっては相当とやかくいう人もあるだろうし、そういう疑いを持たれる点もあるというふうに聞いた。

小山 それはどういう点ですか。肩が水平でないとか。潜水のことか……。

川田 足も厳密に言えば左右同型じゃないが……。ターンなんかも正々確実でなく一寸崩すからね。そういう点全部じゃないんですか。

小山 一ツツ取上げられても危いね。バタフライに入って石本が100が1分2秒、200は2分19秒6、これは大変なタイムだと思う。

川田 これは素晴らしい。

宍道 この二つは今年のナンバー・ワンでしょう。特に石本君の100の1分2秒0は物凄い記録だと思う。計時員の中に1秒9が2人いました。

小山 800リレーは立教大学が優勝したというのはなかなか味があると思う。その優勝の原因になったのは清水で9秒8で泳いで、これでオリンピック選手に選考されたわけですが、日大とか早稲田とか選手量の多いところが800リレーを勝つというのが常識だけれども、選手が少いところで優勝したというのは褒められてよい。

川田 3大学でも800リレーは優勝した。日本学生でも優勝した。これで太田(立教監督)の希望が達した。彼の狙ったところがそういうところで現われたし、そういう点で得意だった。100も2人、200も2人入賞したし、そういうように泳ぐ連中が

たまったね。その他に200を2分11.2秒で泳ぐのは柳瀬、樋口、泳ぎを忘れていたけれども細間もいるし、7人位いるんですよ。

小山 細間君で思い出したけれども、またパタフライをやり出したりして……、こういう傾向はいいのか悪いのか……。

川田 日本学生は点を取らなければならんというんで一時しのぎでやるんですね。

坂本 リレーで杉岡がまさか11秒台で泳ぐとは思わなかった。それからフリーからの転向の問題はこれはフリーの方がダメならいっそうバタに転向した方がいいんじゃないですか、それで成功しているのが随分いる。

川田 石本だって第一そうでしょう。

島田 1着から5着まで全部そうですよ。(笑)

宍道 本職の箕原が6着ですよ。

小山 アメリカあたりでは個人メドレーというのがありますが、ああいう種目を日本としても採用したらどうです。

宍道 賛成です。

坂本 賛成ですね。

川田 当然この次あたりから考えなければならぬ。

坂本 やってないのは日本だけではないんですか、大ていの国はやっています。選手権の種目にも大てい入っている。

小山 日本学生で一時関西の方で浜川が50に連勝したり、山本新吾が上位入賞したり、バックで山本速水が日米対抗に出たりしたけれどもこのごろ一寸振わないですね。

吉田 橋本が出て来ましたが、一寸このごろダメですね。

島田 橋本が400で4分47秒8で泳いでいる。それが関西の最高です。

川田 みんな東京の大学で拾っちゃやう。

小山 日本学生としては早稲田が5回位連続して勝っていたのに今度日大が早稲田に勝ったし、又記録的にみてもいい記録がありますし、今度の日本学生は非常に面白かったと思う。

国民体育大会

小山 その次に国体へ参りましょう。実は国体ではじめの日でしたか、高校で石井が4分41秒1で400を泳いだんですが、このときに39秒を出して

ほしかった。ご承知のようにあのとき雨が降りして水温が低かった。もう少し高かったら石井みたいな体力のないものも、もう少しいいタイムを出せたんじゃないかと、そういう点残念だった。

島田 22度ぐらいだった。

坂本 新聞で予選のタイムを見てから、決勝にはやるだろうと思ったけれども、やっぱり体力がないからだんだん回数が多くなると落ちてきますね。

小山 それから200の平泳。日本の伝統種目というので、我々も高校の平泳を注目しているが、和歌山の木村が2分45秒6で2着になったけれども……。

坂本 日本高校ではよくない。しかしブレストは全部木村になるんじゃないですか。(笑)

宍道 立教の木村靖、日大の木村基。

島田 平泳といえば瀬戸田中学の和気統が分47秒6で泳いでいる、強くなりますよきっと、名前が適している一字だもの。

坂本 この4、5年統計をとると20傑のうち、フリーの短距離と平泳は一字名前のが約半数。

小山 その時代に日本人が一字名前にしたんでしょう。女子ですけれども、女子は寺垣内と榎本が非常にいいライバルで勝ったり、負けたりしているようですけれども……。ベスト・タイムはどうだったですか。

島田 1分18秒6でしょう。榎本が……

吉田 今年のシーズン初めは寺垣内が出て来まして7月初めごろまでは寺垣内がよかった8月に入ってから榎本が出て来ました。国体ではまた寺垣内が勝ちました。

小山 バタの専門じゃないけれども和田映子はなかなかバタが強い。バタだけやればほとんど3人位仲していると思います。

吉田 国体のときにはリレーのラップで8秒7、引つぎが入るけれども……。

島田 もう2秒早ければね。

小山 連盟では17秒切れれば連れて行くっていったけれどもベストタイムも8秒6で結局2秒切らなければならない。行けなくて非常に残念でした。平泳でも小田切さんが隣のコースへ入って失格をしましたね。失格したことが自分でわかったから最後の3米か4米を流したがそれでも2秒4、きちり泳いでいれば1秒8か2秒ぐらいで入って来ます。基準記録の2分59秒6には達しないので選考にもれたわけです。

島田 あれは惜しいですよ。決勝点のすぐそばですからね。目をつぶってもぐったんですね。甲子園のプールは設改して真真中に大きな筋が入っている。見ていればそんなことはない。九じんの功を一きに欠いたわけで……。

坂本 ふだんの練習が目をつぶっているんでしょう。

小山 ふだんの練習のときは線を見る習慣になっていなかったということですね。聞くところによると高松さんは神経がこまかく試合の前夜にはなかなか眠れない。これに反し小田切さんはタフというか、そういう点はいいので国際試合にはどうしても出してやりたいという意見もありました。ところが結局基準記録に達しないということでもれました。普通記録からみて坂本さんの日本記録を破らなければ全然問題にならないと思いますね。ヘルシンキのときに日本記録を作って行って坂本さんが落ちたんですからやむを得ないと思う。

小山 神野さんが8秒いくらかというのは関西で出していますが……。

吉田 あのととき調子がいいとは聞いていましたが、あんな記録が出るとは思わなかったです。

小山 何か特に関西で行われた競技会で印象的なのは……。

吉田 国体までは東洋レーヨンの山下さんがベスト5に入っていたけれども、大高さんは国体の予選でベスト5に入れることになったんですね。和歌山は思い切って国体で400をすてて大高さんを100に専念させたことがよかったと思いますね。

川田 それで若いメンバーが揃ったので希望が持てますね。

小山 では今年外国状勢にうつりましょうか。

外国の状勢

宍道 オーストラリアの選手権で出した記録というのは我々の想像外だった。強いという話は評判には聞いていましたが、あれ程強いとは想像は出来ませんでした。それが1人や2人でなくて全面的にレベルが上がってきたということは想像以上だった。特に100米に55秒とか56秒とかいう記録を出したのが3、4人、400でも4分40秒を割った人がやっぱり3、4人、1500でも大体去年の大野クラスのタイムを出したのが2、3名います。バックも非常に強くなった。平泳とバタフライは国際級から

一寸落ちますけれども、それを除いたものは全面的に強くなったということは非常に脅威だと思います。特にヘルシンキの当時では800リレーにも出てこなかったオーストラリアは今度は800リレーで優勝しかねないようないい記録を出したのは年頭であるだけに、しかもオリンピックを控えた年だけに非常に脅威を感じます。

川田 オーストラリアの記録は今年急によくなったから発表したのではなく、数年前から丁度オリンピックに最盛期を迎える年ごろの少年水泳選手を育てて、そして1956年のために備えていた。その結果が今年になって現われたということがいえるのです。大部前から少年の記録を誇りにしてはこっちへ送ってきました。準備をしていた結果が現われたということでしょう。

坂本 そうでしょう。けれども去年までは一種目でせいぜい1人か2人ぐらい素晴らしいのがいるぐらいですが。今年は平泳、バタを除いては全部の種目が1人2人でなしに全部よくなったということは一寸珍しいですね。

小山 やっぱり地元でオリンピックがあるということでしょうか、それからヘルシンキでデーヴィスなんかはバタで優勝している。そのバタフライは後継者がなくてフリーやバックが強くなったというのはどういうことかね。

坂本 デーヴィスの場合はヘルシンキで優勝したしロンドンでも入賞していますけれども、修業したのはアメリカだし、デーヴィスの伝統がオーストラリアに伝わらなかったんじゃないですか。

宍道 マーシャルもアメリカ育ちですからね。その昔のチャールトンも生粋のオーストラリア育ちでしょうけれども……。いまは丁度ロサンゼルス当時の日本のような勢いにあるんじゃないですか。

川田 古橋君が豪州に行ってローズがいい、チャップマン、ヘンリックス、タイラーがいいなんていううちにそういう連中がラインアップになっちゃった。そこへ持ってきてホームグラウンドだから相当前から準備をして計画している。計画と準備が実を結んだんでしょう。これと雌雄を決するのは、非常に何というか、兵を進めるものとしては一番いいチャンスじゃないですかね。一寸手強いけれども……。

島田 それに最近練習中にローズが400で4分29秒2を出した。これは確かに強いと思うんですけど

も……。新聞には世界で30秒を切ったのは最初だと書いてますが、練習中なら古橋さんは昭和23年、ロンドンのオリンピックの年ですが、あのときが一番調子よかったそうで、日本選手権が終わってからインカレまでの間、合宿中物凄い調子200が2分5秒、300が3分17秒、400が4分27秒ぐらいだったそうです。肝心のインカレは丁度甲子園で雨が降ってしまって非常にコンディションが悪くて4分33秒。でもあれが彼の最高記録です。

川田 まったく古橋君がロンドン大会に出なかったのは残念だった。

小山 日本としても、古橋としてもね。

島田 4年後失敗したことを考え合せると余計残念でたまりません。

川田 今年のオーストラリアのチームはどうですかね。オリンピックに対して……丁度ベルリン大会のときの日本チームと同じぐらい強力だと思うんだが……。個々に当たってみるとその位の力を持っているように思います。だから気をつけないと、その力を試合の前に出したり、あとになって出たりすること、その点をオーストラリアの場合には考えなければいけないと思う。日本ではベルリンでそういう経験済みだから案外勝負が面白い。だから小池君がいうようにやってみなければわからない。つまり張り切っている丈にトップコンディションがずれるかも知れないからね。

坂本 それはいえるかも知れませんね。この間までタウンズヴィルで合宿したがメルボルンで最終予選をやるんでしよう。合宿があんまり永いからそのときにトップになってあと降り坂になるかも知れませんね。

小山 それからグリーンが1500で古橋君の記録を14秒も破ったということ。これは我々としては見逃すことの出来ない大きな記録ですね。

坂本 今年出た記録では一番レベルが上でしょう。

宍道 ただグリーンの場合は独泳に近かった。これが日本とかオーストラリアの連中とやったときにならうか。

坂本 大体13秒台でやっているが、それについて行く選手がどのくらいあるかということなんです。その後も18分15秒前後程度のをしよちゆ出していますから……。あとの選手は20秒切ったことはないでしょう。

川田 グリーンは後半強くなる。去年もそうでしょ

う。はじめのうちはついて行ける。

坂本 去年はそうだったけれども今年はおながちそうじゃない。はじめから飛ばしています。はじめの100が4秒位で、スプリントのない割合に最初相当飛ばしている。400が4分41秒で入っています。

川田 あれも日本にきて強くしたようなもんだ……。紺野と同じだ、アメリカは日本に感謝してるよ。

坂本 日本にくるとヘンリックス、紺野、みな強くなるというわけですか。(笑)

小山 ヨーロッパ、中共は平泳も強いし、フリーも強いようなことが最近の新聞にもものっていたけれども……。ヨーロッパ、中共、ソ連方面はどうですか。

坂本 ヨーロッパは強いのもいますけれども、1.2の選手だけで、あとは私、最近まで日米豪に次いでハンガリーが強いのではないかと思っていたのですが、昨日検討しました結果更めて発見しましたがけれども8月のソ連の体育大会の記録がいままで25米だという評判でそのつもりでいました。ところが50らしい。そうするとどうもソ連の方がハンガリーより大部格が上じやないかと思う。リレーなんか35秒ぐらいで泳いでいますから……。8月以後にまだ強くなっていますからそれ以上になるものと思わなければならない。

小山 いままでソ連がああいうシステムをとって水泳が弱いというのがおかしかったかも知れない。

川田 昔からロシア人は泳ぐことを非常に楽しむ。だから陸上競技よりも水泳の方がそんなに遅れるというわけはなかったのですが、だから今年といわず来年、再来年立派なチームが出来上ると思わなけりやいかん。

小山 まだF.I.N.A.に加盟していない頃に世界記録を破ったことがあった。

宍道 チームとしてはヨーロッパではソ連とハンガリー、ドイツ……。

坂本 その他にはヨーロッパじゃないけれども、南ア。それから割合知られていないけれども南米ですね。

小山 南米の岡本というのは……。

坂本 米国へ留学していますけれども、今フリーばかりでなく平泳もやっています。けれどもフリーが強くなっていますよ。アルゼンチンは……。

小山 結局アメリカは短距離のフリー、それからバ

ックあたりが非常に人員がふえているんですね。
選手の層が厚くなっている。

坂本 短距離とバックは昔からそうです。この間の
全米屋外選手権の記録を調べて驚いたけれども、
どちらも日本と比較してトップグループの選手量
がずっと多いですね。それから中共が最近急に強
くなったですね。

川田 中共が強くなっているという。数年もかかっ
て今日のチームを作ったにしてもなおかつよ過ぎ
るようなタイムがある。平泳の穆にしても、林の
100米の57秒台……あと400が……

坂本 大したことはないでしょうけれども200は2分
10秒を切っている。

川田 そうすると日本の水泳でも10年以上かかって
到達した記録をプールだってそう方々にあるわけ
じゃないし、又水泳指導者がそう沢山いるわけじ
ゃないし、何ていうか国を建てることで一生懸命
だった間に急に4,5年であんなにまでレベルが上
るものだろうか。こんなに急上昇する方法がある
ならその点日本が向うのやり方をよく勉強しなけ
ればならないと思うんですよ。

小山 そうですね。

宍道 真相はよくわからないけれども、ソ連あたり
に留学した連中じゃありませんか。

坂本 やっぱりソ連式の訓練をやっているんでしょ
う。それと国家がバックになってやるんですから
相当大がかりなことが出来ます。

川田 昔極東大会をやったころでも、現在中国系の
人たちが沢山運動している香港でも水泳はレベル
が低かった。それが同じ民族がどの辺から、どう
してきたかわからないけれども、急に世界の檣舞
台に出てきて遜色のない選手を育て上げたとすれ
ば、水泳の指導方法に非常に画期的なものがある
んじゃないかと思えます。

宍道 やはり中共に蠅がいなくなったのと同じやな
いか。(笑)

川田 いないところもあるし、いるところもあるが、
57秒で泳げといたって泳げるものじゃない。そ
の点どういふふうに毛沢東さん指導したかわから
ないけれども、笑い事でなく研究する必要がある。

坂本 まったくですね。ただケツをひっぱたいて猛
練習をやれという式の時代じゃない。

小山 シンガポールのチューコックはどうしたです
か。

川田 マニラのアジャ大会に日本にひねられて自信
を失った。

宍道 中共が将来ソ連あたりのバックで組織的にや
れば水泳のみならず陸上でも一般的に強くなって
きますよ。

川田 そうですね。人間が多いし、食べ物なんかも
日本よりいいし……。

宍道 スポーツが強くなるということはある程度の
国民の数が揃ってなければダメだと思う。日本み
たいに一億になることも結構だし……。オースト
ラリアとかハンガリーのように東京の人口に満た
ないところでは英雄は出るだろうけれども全般的
に国民の数の多い方が強くなるプロバビリティは
あると思う。

川田 中共の選手はどの辺から出てきているのかし
ら。東北……もとの満州ではないだろうし、出て
くれば福建省から向う 広東・広西の方じゃないか、
広東の蛋民あたり。

坂本 一番いいプールは北京にあります。

川田 蛋民あたりの半分水で育った人達じゃないで
すか。それに磨ぎをかけて……

宍道 しかしやっぱり坂本さん、全体的に見たら強
いのはアメリカでしょうね。ぼくはそう思うな。

坂本 いまのところオーストラリアの方が上じやな
いかな。ブレストとバタは人がいないからバラン
スはとれていないけれども……。

島田 層の厚いのは日本とアメリカなんです。ス
ターがいるのはオーストラリア、これはオリンピ
ック向きにできてる。

坂本 それと年齢が若い。

川田 だから1万5千の10人リレーをやればこれは絶
対に日本が勝だ。(笑)

坂本 オーストラリアにじても5,6着はガタッと落
ちています。

宍道 それから私は女のクラブが400米で長水路
で4分50秒を出しているという話なんです、ハ
ンリガーのライキが、いつだったか水泳の記録が
どこまで縮まるかという記事の中に4分55秒だ
とってましたが、その舌の根がかわかぬうちに4
分50秒……5秒破ってしまった。

坂本 最近みたんですが100が3秒、200が19秒、一
寸男でもかなわん記録ですね。日本高校に出ても
相当やれます。

川田 日本、アメリカ、オーストラリア以外の国の男

の選手権もとれるということだね。

坂本 性別検査をやってみなければいかんね。

宍道 恐らく開びやく以来でしょうね。

川田 それが世界新記録なんで……。

宍道 日本の大高さん、佐藤さんあたりがどんな顔をして帰ってくるか……4分50秒と5分20秒では30秒違う。400泳いで40米違う。

島田 日本も女子は総体的には進歩している。今年は200米平泳を除いて全種目、日本記録を更新している。世界的には低いけど、又男子の方は今年のいままでの記録の50傑の整理ができたんですが。今年は平均に上っていますよ。要は肝心なスターがないことです。坂本さんの世界50傑と合せて表にして見ました。水路は全部長水路です。

	順位	世 界		日 本	
		本年	昨年	本年	昨年
100 自	1	55.5	(55.8)	56.7	(56.4)
	10	57.2	(57.7)	59.2	(59.6)
	20	57.6	(58.0)	59.8	(60.4)
	50	58.8		1:01.7	(02.0)
200 自	1	2:05.2	(06.5)	2:08.7	(07.0)
	10	2:08.8	(10.3)	2:11.6	(13.0)
	20	2:09.8	(12.1)	2:12.8	(15.2)
	50	2:11.6		2:17.6	(18.0)
400 自	1	4:31.0	(35.6)	4:34.7	(36.4)
	10	4:36.4	(40.8)	4:43.3	(45.8)
	20	4:40.5	(44.0)	4:49.6	(51.6)
	50	4:46.8		4:58.4	(59.9)
1500 自	1	18:05.9	(29.4)	18:35.4	(29.4)
	10	18:44.3	(51.7)	18:58.4	(18.8)
	20	18:56.3	(08.0)	19:39.9	(50.6)
	50	19:31.8		20:49.2	(40.8)
100 背	1	1:04.0	(04.4)	1:06.0	(05.8)
	10	1:05.9	(06.2)	1:09.4	(09.6)
	20	1:06.9	(08.0)	1:11.2	(11.4)
	50	1:09.2		1:13.8	(14.2)
200 平	1	2:33.2	(33.7)	2:33.2	(33.7)
	10	2:40.1	(41.3)	2:43.6	(44.6)
	20	2:41.5	(43.6)	2:47.6	(48.8)
	50	2:45.9		2:52.0	(53.8)
200 バタ	1	2:19.0	(23.8)	2:19.6	(23.8)
	10	2:30.0	(32.6)	2:34.2	(39.0)
	20	2:33.4	(36.4)	2:38.8	(43.0)
	50	2:38.2		2:46.7	(50.3)

川田 つまり全部肩を並べる年で来年はスターが出来ますよ。

坂本 日本だけじゃない。外国も上っている。オリンピックの刺激も関係あるでしょう。けれども100のフリーなんか58秒8でも50位にはみ出しています。

島田 それから今年の1月4日の初出勤の日に宍道さんと坂本さんと3人でオリンピック水上予想をやったんですが、それと同時に日本代表の予想を個々にやってみた。そうしたらそれが偶然3人共選手が一致したんですが、当らなかつたのは僅か3人しかいない。それはリレーの要員の古川と長距離の野々下と八木でね……。リレーは東野、長距離が大野、庄司、池尻あたりが入っていました。

川田 あなた方は記録の方もくわしいけれども水泳の易の方も大体当るわけですね。(笑)

宍道 易というのは当るも八卦、当らぬも八卦というから。(笑)

川田 科学的統計に基いて算出する推計学をあなた方は水泳においても十分マスターされている。(笑)

島田 ところが私どもの予想が当るようでは飛抜けた新人が出なかったということなんで……。不幸にも当たるとゆうわけです。(笑)

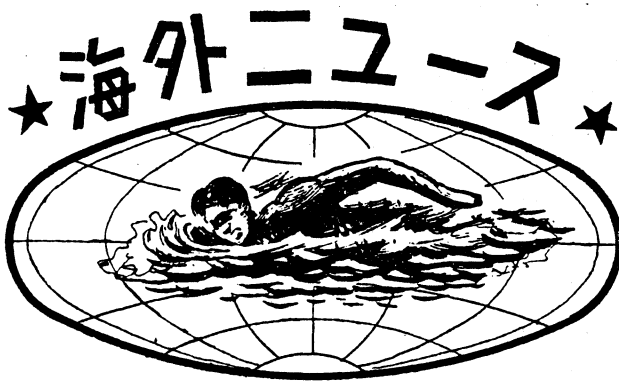
坂本 結局飛抜けた新人が出ないだろうというのが当たったわけです。(笑)

川田 水連の10傑をグラフにしてみると大体選手の降り坂のときと上り坂のときのカーブがわかる。それをみると来年はどの辺まで行くという見当がつく。競技会でもどの程度だったらどのくらいに入るという目安はついてます。だからコーチも選手もあるいはついてる人たちもそういうようなことを真剣に考えると、記録だけじゃなくて体の調子、適するとか適さないとかいう科学的な研究ということになります。いまいった水連の3Sの出したものはやっぱり一つの資料に基いた推計なんだね。

島田 そのときのオリンピックの予想はいま予想してもいくらも変わらない……。

オリンピック大会予想

(48頁へ続く)



オリンピックを一月後に控え各国の選手も殆ど決定、最後の“みがき”をかける段階になったが、正月から春にかけてすばらしい成績をみせた米、濠水泳界は、その後の躍進も又驚異的なものがあり、殆ど全種目に亘って長水路世界最高記録を作ってしまった。特に男800m自にグリーン(米)の出した9:15.7と、女400m自にクラブ(豪)の作った4:27.2とはハンリガーの専門家ベラ、ライキ氏のいう極限值を突破した超人的なものである。本年上半期に大した活躍をみせなかったソ連が、下半期に俄然躍進し、又仏のボワトオ、ハンガリーのソルダス、スエーデンのオストランド等の古強者が昔日のおもかげを取返しつゝあるなど、誠にめまぐるしい状況である。そこで本号は各国のオリンピック予選を中心として主だった競技会や著名選手の成績を記してみよう。(宍道)

米 国

○ 全米男子戸外選手権大会 7月27日から29日迄オハイオ州のカヨーガフォールズで行われた。カツコ内の記録は予選記録。

100m自	1. ハンレー	56.3 (米長新)
	2. パタソン	56.6
	3. ウールジイ	57.2
	4. ウーリー	57.9
	5. コールズ	57.9
	6. ムーア	57.9 (57.5)
	7. モリス	58.0
200m自	1. ウールジイ	2:06.6 (米長新)
	2. ハンレー	2:08.8
	3. コンノ	2:09.7
	4. タナベ	2:11.9 (2:11.3)
	5. ブリーン	2:12.6 (2:12.4)
	6. オネゲア	2:12.7 (2:11.1)
	7. マックヴィット	2:13.4 (2:12.0)

		[ウールジイの100 1:02.6]
400m自	1. ブリーン	4:37.6 (1:03.2 2:14.0 3:27.2)
	2. ウールジイ	4:38.3 (1:06.8 2:19.4 3:30.9)
	3. コンノ	4:38.4
	4. オネゲア	4:43.3
	5. ブラネル	4:45.1
	6. タンカン	4:51.9
1500m自	1. ブリーン	18:27.6
	2. オネゲア	18:53.8
	3. ブラネル	19:34.2
	4. スタグマン	19:46.5
	5. アンダーソン	19:47.9
	6. ピーターズ	19:48.9
100m背	1. オヤカワ	1:05.9 (1:05.7)
	2. ウイギンス	1:06.3
	3. マッキニー	1:07.1
	4. ウエイザー	1:08.2 (1:07.3)
	5. ソンナー	1:09.2 (1:09.1)
	6. グレップ	1:09.5 (1:08.5)
200m背	1. マッキニー	2:24.5 (米長新)
	2. オヤカワ	2:29.4
	3. ヘイム	2:31.3
	4. グレップ	2:32.6
	5. アーキンス	2:34.9 (2:34.4)
	6. エバースマン	2:36.1 (2:29.1)
		(マッキニーの100 1:10.7)
100m平	1. ヒューズ	1:11.2 (米長新)
	2. クティナ	1:13.7
	3. サンギリー	1:14.7
	4. ファッチェン	1:15.3
	5. レイニング	1:16.2
	6. ハーディン	1:16.7
200m平	1. ファッチェン	2:45.8
	2. サンギリー	2:46.4
	3. グリフィン	2:47.2 (2:46.5)
	4. ハーディン	2:48.3 (2:47.3)
	5. レイニング	2:49.3
	6. マトソン	2:48.8
100mバタ	1. ウイギンス	1:04.2
	2. ヨルジク	1:04.2 (1:04.0)
	3. ドレイク	1:05.4
	4. ネルソン	1:05.5 (1:04.6)
	5. タナベ	1:05.9 (1:05.8)
	6. ホンダ	1:08.8 (1:08.5)
200mバタ	1. ヨルジク	2:24.3

	2.	ネルソン	2:29.9 (2:29.3)
	3.	シエコー	2:36.8
	4.	ハリソン	2:36.7
	5.	ドレーク	2:44.8
	6.	ホンダ	2:46.7
400m個継	1.	ヨルジク	5:19.0 (長世高)
	2.	シエコー	5:25.8 (5:25.4)
	3.	ハリソン	5:33.4
800m継	1.	ニューヘブン	8:53.7
		アームストロング	2:14.7
		アンダーソン	2:13.9
		シエコー	2:12.9
		ヨルジク	2:12.4
	2.	コカコラ	8:56.2
		カワチカ	2:15.6
		ノドストローム	2:14.6
		スタグマン	2:17.2
		コンノ	2:08.8
	3.	デルマール倶	8:57.4
		コーン	2:16.8
		デヴィン	2:14.8
		ローゼンタール	2:12.3
		ダンカン	2:13.5
400m混継	1.	ニューヘブン	4:26.5
		ドルビー	1:09.3
		ハーディン	1:16.5
		ヨルジク	1:03.1
		アームストロング	57.6
	2.	ノースカロライナ	4:27.2
		ソナー	1:10.1
		フアッチェン	1:14.6
		ネルソン	1:04.8
		マッキンタイヤー	57.7
	3.	デルマール倶	4:30.2
		ウエイサー	1:09.0
		ヒューズ	1:13.1
		ヘイム	1:10.3
		ローゼンタール	57.6
飛板飛込	1.	クロートワーシー	510.15
	2.	ハーバー	508.90
	3.	ウィツテン	494.95
	4.	ハリソン	489.35
	5.	アンダーソン	487.95
	6.	シヤピロ	483.30
高飛込	1.	トピアン	511.45
	2.	クロートワーシー	486.70
	3.	カナ	462.15
	4.	ハーバー	459.90

5.	ハリソン	449.75
6.	フェレル	441.00

○ 全米女子戸外選手権大会 7月4日から7日迄テキサスのタイラーで又8日はヒューストンで行われた。

110y自 1. ワーナー 1:06.3 (1:05.6)

2.	サイモンズ	1:06.5
3.	クルーター	1:08.2
4.	アンダーソン	1:08.5
5.	ブレイ	1:08.7
6.	マーシー	1:09.4

440y自

1.	シユリーバー	5:13.8
2.	サルツア	5:20.6
3.	サイモンズ	5:21.4
4.	テイト	5:23.9
5.	リリー	5:26.0
6.	グレイ	5:26.7

880y自

1.	ランスカ	10:54.5
2.	グリーン	10:57.2
3.	シユリーバー	11:11.0
4.	テイト	11:22.5
5.	リリー	11:23.6
6.	エルセニューズ	11:23.7

1500m自

1.	グリーン	21:30.2
2.	プライムローズ	21:57.5
3.	シユリーバー	22:04.7
4.	グレイ	22:12.3
5.	ボテラ	22:12.8

110y背

1.	コーン	1:14.5
2.	マルチノ	1:16.2
3.	ハーディ	1:16.9
4.	クルーター	1:18.0
5.	ヌートバー	1:18.0
6.	シモンソン	1:19.3

220y背

1.	コーン	2:43.8
2.	マルチノ	2:46.2
3.	L.ハーディ	2:50.4
4.	クルーター	2:53.1
5.	シモンソン	2:53.7
6.	G.ハーディ	2:56.0

110yバタ

1.	マ	ン	1:11.8 (世新)
2.	シヤ	ーズ	1:13.3
3.	ブレイ		1:14.3
4.	ワー	ナー	1:15.9
5.	マー	シー	1:17.7
6.	パリ	アン	1:18.8

220yバタ

1.	マ	ン	2:44.4
2.	ラン	スカ	2:54.9
3.	モ	ル	2:58.5

- 4. ワーナー 3:01.2
- 5. ハンコック 3:01.4
- 6. パリアン 3:04.2
- 110 y 平 1. シヤーズ 1:22.7 (世新)
- 2. マツケリガン 1:24.5
- 3. エルシニウス 1:26.2
- 4. アンダーソン 1:28.0
- 5. ランサム 1:28.8
- 6. ブラックバーン 1:30.6
- 220 y 平 1. シヤーズ 2:59.0
- 2. エルシニウス 3:03.9
- 3. マツケリガン 3:04.9
- 4. ランサム 3:11.8
- 5. スクラール 3:14.2
- 6. ドル 3:14.4
- 440 y 個混 1. マソン 5:52.5
- 2. ランスカ 6:03.4
- 3. モール 6:08.8
- 1m 飛板飛込 1. マコーミック 481.30
- 2. クーパー 428.75
- 3. マクドナルド 406.15
- 4. シールツ 398.85
- 5. ベントン 385.60
- 6. ローレンツ 379.40
- 3m 飛板飛込 1. マコーミック 446.90
- 2. マクドナルド 406.65
- 3. ベントン 400.40
- 4. クーパー 400.30
- 5. デューテイ 359.00
- 6. ローレンツ 356.50
- 高 飛 込 1. マコーミック 261.00
- 2. ベントン 260.75
- 3. アーウィン 249.15
- 4. デューテイ 236.70
- 5. リンキウイチ 198.60
- 6. マクドナルド 189.90
- 440 y 混継 1. ワルターリード倶A 5:05.8
- 2. サンタクララ倶 5:17.7
- 3. インデアナボリス・体倶 5:18.1
- 880 y 継 1. ワルターリード倶A 10:09.8
- 2. サンタ,クララ倶 10:22.8
- 3. ロスアンゼルス・体倶 10:23.1

○ 全米オリンピック選考会 8月7日から10日迄デトロイトのプレナプール(50m)で行われたが男女共好記録出し米国依然として強しの感を与えた。

○印はオリンピック選手 △印はリレーメンバー

- 男 100m 自 1. ○ウールジイ 57.0
- 2. ○ハンレー 57.1 (56.7)

- 3. ○パタソン 57.4 (57.1)
- 4. ウーリー 57.5
- 5. ムーア 57.6 (57.4)
- 6. モリス 58.0 (57.9)
- 7. コールズ 57.7
- 8. アームストロング 58.3 (57.5)
- 男 200m 自 1. △コンノ 2:10.6 (2:10.2)
- 2. △タナベ 2:12.0 (2:10.7)
- 3. △ハリソン 2:12.4 (2:12.2)
- 4. △ジエコー 2:13.1 (2:12.4)
- 5. エバンス 2:13.1 (2:11.6)
- 6. アンダーソン 2:13.2 (2:11.0)
- 7. デヴィン 2:13.2 (2:11.6)
- 8. マックヴィット 2:13.6 (2:12.5)
- 男 400m 自 1. ○ブリーン 4:33.1
- 2. ○ウールジイ 4:36.5
- 3. ○オネケア 4:36.8
- 4. コンノ 4:43.0 (4:40.4)
- 5. ブラネル 4:46.7
- 6. スミス 4:47.2
- 7. ピーターズ 4:48.5 (4:47.0)
- 8. ラドクリフ 4:56.3 (4:42.3)
- 男 1500m 自 1. ○ブリーン 18:13.7
- 2. ○オネケア 18:43.7 (18:42.2)
- 3. ○ラドクリフ 19:17.5
- 4. ピーターズ 19:22.9
- 5. ブラネル 19:29.1 (19:27.1)
- 6. ハチンソン 19:33.0
- 7. スタグマン 19:42.1
- 8. エリソン 19:44.6
- 男 100m 背 1. ○オヤカワ 1:05.2 (1:04.7)
- 2. ○マッキニー 1:05.9 (1:05.7)
- 3. ○ウイギンス 1:06.1
- 4. スミス 1:07.0
- 5. ウエイサー 1:07.1 (1:06.2)
- 6. ペンバートン 1:07.1
- 7. クレップ 1:07.9 (1:07.0)
- 8. バウツ 1:08.1
- 男 200m 平 1. ○ヒューズ 2:44.4 (米長新)
- 2. ファッチェン 2:44.5 (2:44.0)
- 3. マトソン 2:46.4
- 4. ウイルバー 2:48.5
- 5. グリフィン 2:49.2 (2:48.6)
- 6. シヤセル 2:49.7 (2:49.4)
- 男 200m バタ 1. ○ヨルジク 2:19.0 (長世高)
- 2. ○ネルソン 2:28.6 (2:26.3)
- 3. ハリソン 2:30.0

	4. シエコー	2:37.1 (2:35.0)
	5. ドレイク	2:37.7 (2:35.4)
	6. ティッサー	2:42.6 (2:40.8)
女 100m自	1. ○△シモンズ	1:05.1
	2. ○△ロサザ	1:05.2
	3. ○△マ	ン 1:05.6 (1:04.6)
	4. △シユリーパー	1:05.6
	5. △ブレイ	1:06.5
	6. △クナップ	1:07.2 (1:07.0)
	7. クルター	1:07.7 (1:07.2)
	8. イーブレット	1:09.8 (1:07.0)

女 400m自	1. ○ランスカ	5:10.0
	2. ○シユリーパー	5:12.2
	3. ○グレ	レイ 5:15.0
	4. マ	ン 5:15.3 (5:14.4)
	5. サルツア	5:17.9 (5:17.7)
	6. グリーン	5:19.6 (5:15.6)
	7. ディーツ	5:24.7 (5:18.8)
	8. ロサザ	5:25.8 (5:19.2)

女 100m背	1. ○コー	ン 1:15.0 (1:14.4)
	2. ○マー	フィ 1:15.2
	3. ○マル	チノ 1:15.2
	4. オカー	ナー 1:15.8
	5. ギ	ル 1:16.5 (1:15.3)
	6. コ	ール 1:16.8 (1:16.6)
	7. ノート	バー 1:18.3 (1:18.2)
	8. ハー	デイ 1:19.0 (1:16.7)

女 200m平	1. ○シ	ヤーズ 2:58.6 (2:58.2)
	2. エル	セニユース 3:02.6 (3:05.6)
	3. ホ	ー 3:02.9
	4. マク	ケリガン 3:03.5
	5. ケン	ブナー 3:10.1
	6. ハー	グリーブス 3:10.3
	7. アン	ダーソン 3:11.9
	8. ラム	ソン 3:12.5

女 100mバタ	1. ○マ	ン 1:12.3
	2. シ	ヤーズ 1:13.4 (1:13.1)
	3. ○ラ	メイ 1:14.1
	4. ブ	レイ 1:14.7
	5. ホ	ー 1:15.7
	6. ク	ナップ 1:16.9 (1:15.4)
	7. ハン	コック 1:17.7 (1:15.4)
	8. ウ	イルソン 1:17.3 (1:16.4)

男 飛板飛込	1. ○ハ	ーパー 516.05
	2. ○ウ	イッテン 490.50
	3. ○ク	ロトワシー 476.30
	4. ハ	リソン 470.80

	5. ト	ピアン 453.90
	6. フ	レッチャー 449.80
男子高飛込	1. ○ト	ピアン 524.60
	2. ○カ	ナ ー 482.25
	3. ○ハ	リソン 463.60
	4. フ	アレル 471.20
	5. ク	ロトワシー 458.75
	6. ハ	ーパー 466.65

女子飛板飛込	1. ○マ	コーミック 464.10
	2. ○ギ	ルダース 457.30
	3. ○ス	タニョー 427.45
	4. マ	イヤース 421.90
	5. ホ	ートン 400.00
	6. ク	ーバー 382.45

女子高飛込	1. ○マ	コーミック 284.35
	2. ○マ	イヤース 275.20
	3. ○ア	ーウイン 252.20
	4. ベ	ントン 243.05
	5. デ	ューテイ 227.00
	6. ス	パーリング 206.90

○ 10月27, 28日 エール大学の55yプールで行われたオリンピック記録会でブリンが次の世界新記録を出した
880y 9:19.2 (世新)
800mの途中正式計時 9:15.7 (世新)
なおヨルジクも次の好記録を出した
100mバタ 1:02.1 (25m)
200mバタ 2:20.2 (50m)

豪州

○ オリンピック予選が10月25, 27, 30の3日間新オリンピックプールで行われたが、その結果を古橋氏が次の通り報告して来た。(新聞と違う点があるが古橋氏の報告をそのまま記載しておく。)

男子 100m自	1. ヘン	リックス 55.8
		(50m 26.4)

	2. チャ	ップマン 57.0
	3. デー	ヴィット 57.8
	4. オ	ーブリ 58.0

男子 200m自	1. ヘン	リックス 2:05.8
	2. オ	ハロラン 2:06.2
	3. チャ	ップマン 2:09.2
	4. ウ	イルキンソン 2:09.3
	5. デー	ヴィット 2:09.5
	6. ウ	インラム 2:09.9
	7. ガ	レッテイ 2:11.0

男子 400m自	1. ロ	ーズ 4:27.0 (長世高)
		1:03.2 2:11.9 3:20.4

	2. ウインラム 4:33.5
	3. オハロラン 4:38.5
	4. ガレットイ 4:40.5
	5. ハミルトン 4:41.5
男 1500m自	1. ローズ 17:59.5 (世新)
	1:06.6 2:18.4 3:30.4 4:42.0
	5:54.3 7:06.8 8:19.1 9:31.9
	10:44.1 11:57.0 13:10.0 14:22.8
	15:35.6 16:48.8
	2. ウインラム 18:50.5
	以下不明
男子 100m背	1. タイラ 1:02.9
	50m 30.2 (長世高)
	2. モンクトン 1:03.9
	3. ハイリス 1:05.0
男子 200m平	1. ギャザコール 2:39.5
	100m 1:17.8
	2. ミドルトン 2:44.3
	3. ウェストン 2:46.1
男子 200mバタ	1. ウイルキンソン 2:29.5
	2. マーシャル 2:31.8
	3. アンダーソン 2:34.4
2位のマーシャルはかつて長距離離界の雄で日本に	
来たこともある J. マーシャルである。	
女子 100m自	1. クラップ 1:02.4 (世界新)
	2. フレーザー 1:03.1 (")
	3. リーチ 1:05.2
	4. ジャクソン 1:07.2
	5. モーガン 1:07.4
女子 400m自	1. クラップ 4:58.8 (世新)
	2. フレーザー 5:08.9
	3. モーガン 5:10.0
女子 100m背	1. シングルトン 1:15.4
	2. ベケット 1:16.0
	3. ジャクソン 1:16.3
女子 200m平	1. エバンス 3:01.4
	2. ホワイラー 3:05.4
	3. ナイト 3:11.0
女子 100mバタ	1. ガイルス 1:16.3
	2. ベインブリッジ 1:16.0
	3. ノッテル 1:17.5
女子 400m継試泳	フレーザー 1:03.8
	ギブソン 1:07.4
	リーチ 1:05.4
	クラップ 1:03.1
	4:19.7 (世新)

以上の通りで今年の2月行われた濠州選手権大会の成績よりも数段すぐれたものであるが、特にローズの400m、1500

mの記録は真に“大記録”と言うにふさわしいものと言えよう。又背泳のタイラ、モンクトンの記録も4秒の関門をわたったものとして画期的のものである。

○ タウンズビル、カーニバル (8月25日 55y)

110y自 ヘンリックス 57.2

440y自 ローズ 4:37.0

1哩自 ガレットイ 19:55.5

(1500m 18:30.6)

110y背 タイラ 1:07.2

220y平 フォード 1:17.4 (豪新)

なおこの競技会で次のような6ヶの驚異的世界新記録が生れた。

女子440y自 クラップ 4:52.4

途中 400m 4:50.8

220y 2:20.5

200m 2:19.3

女子100m自 フレーザー 1:03.3

// 100y自 フレーザー 56.9

○ オリンピック水上カーニバル (9月15日タウンズビル 55y)

220y背 モンクトン 2:21.4 (長世高)

(途中 200m 2:20.2 長世高)

110y背 モンクトン 1:04.6

100y平 ギャザコール 1:05.1 (豪新)

110y平 ギャザコール 1:13.6 (豪新)

○ オリンピック水上カーニバル (10月20日 北シドニー 55y 塩) 16°8 という低水温で行はれたが次のような好記録が出た。クラブの記録は一寸考えられない超人的なものである。

男子440y自 1. ウインラム 4:34.5

2. ハミルトン 4:37.3

3. ガレットイ 4:37.8

男子110y背 1. モンクトン 1:03.3

100m—1:02.8

2. ハイリス 1:04.7

3. タイラ 1:05.2

女子440y自 1. クラップ 4:48.6 (世新)

途中 200m 2:18.5 (世新)

220y 2:19.1 (世新)

400m 4:47.2 (世新)

此の外にクラブは440y継泳の第一泳者として100m自 1:03.2 の世界新を出した。

リ 連

○ 全ソ連体育祭の中、水泳部門は8月6日から15日迄、モスコウ総合運動場の50mプールで行われたが成績は次の通りであった。

100m自 1. バランディン 57.6

	2.	ソロキン	57.6
400m自	1.	ニキティン	4:38.5
	2.	アボビヤン	4:42.1
1500m自	1.	アンドロソフ	19:12.7
		(予 18:53.3)	
100m背	1.	クバルディン	1:06.9
200m背	1.	バービエール	2:24.1 (ソ新)
100m平	1.	ミナシユキン	1:10.0
200m平	1.	ユニチエフ	2:34.0
	2.	ドサエフ	2:39.6
100mバタ	1.	ストルザノフ	1:04.1
	2.	ガルクーシヤ	1:04.6
800m継		選抜チーム	8:35.2 (ソ新)
400m混継		選抜チーム	4:14.8 (世新)
		(クバルディン, ミナシユキン)	
		ストルザノフ, バランディン)	

○ 五輪選考会は10月中旬モスクワの国防省中央スポーツクラブプール(50m)で行われた。

100m自	1.	ソロキン	57.7
	2.	バランディン	57.8
800m自	1.	ニキティン	9:49.5 (ソ新)
1500m自	1.	アンドロソフ	18:35.4 (ソ新)
100m背	1.	クバルディン	1:08.9
200m平	1.	ユニチエフ	2:37.2
200mバタ	1.	ルバチエフ	2:36.1

ハンガリー

○ 選手権大会(7月, ブダペスト 50m)

100m自	1.	ニエキ	58.0
	2.	ドバイ	58.8
	3.	カルパテイ	58.8
	4.	カダス	58.8
200m自	1.	アッツ	2:10.5 (1:03.3)
	2.	ドモトル	2:13.3
400m自	1.	サボルスキー	4:40.0
	2.	カニザ	4:42.3
	3.	ソルダス	4:49.9
1500m自	1.	ザボルスキー	18:46.7
100m背	1.	マジヤール	1:05.8
	2.	コヴァックス	1:08.1
	3.	ミューラー	1:08.2
200m平	1.	ウタン	2:43.6
200mバタ	1.	アッツ	2:26.3 (1:11.2)
	2.	タンベク	2:28.0

○ 国際競技大会(8月上旬, ブダペスト マーガレットプール 50m)

100m自	1.	ドバイ(洪)	57.9
-------	----	--------	------

	2.	フェール(独)	58.8
	3.	ニエガス(ユ)	59.0
	4.	リ・チン・チュ(中共)	59.3
200m自	1.	ジーロルド(独)	2:08.8
	2.	ケレール(独)	2:10.7
	3.	テイル(洪)	2:11.5
400m自	1.	ジーロルド(独)	4:36.5
	2.	ソルダス(洪)	4:42.4
	3.	アッツ(洪)	4:43.0
	4.	ケレール(独)	4:45.0
1500m自	1.	ザボルスキー(洪)	19:00.3
	2.	ソルダス(洪)	19:04.8
	3.	ライヒ(独)	19:06.7
	4.	フッゲル(独)	19:25.3
100m背	1.	マジヤール(洪)	1:04.1
	2.	ミールシユ(独)	1:06.5
	3.	フェイフアー(独)	1:06.9
	4.	ミューラー(洪)	1:07.1
100m平	1.	ム・チャン・ジュン(中共)	1:12.0
	2.	ラデマッヘル(独)	1:12.1
	3.	スポジル(チエコ)	1:12.7
200m平	1.	ム・チャン・ジュン(中共)	2:39.4
	2.	シム・テン・ユ(中共)	2:41.0
	3.	ルンベル(独)	2:42.1
	4.	ウタン(洪)	2:43.8
100mバタ	1.	タンベク(洪)	1:03.0
	2.	ウエーベル(独)	1:05.2
	3.	スピングラー(独)	1:05.4
	4.	セン・ジュボ(中共)	1:06.3
200mバタ	1.	ウエーベル(独)	2:26.5
	2.	タンベク(洪)	2:26.5
	3.	アッツ(洪)	2:30.2
800m継	1.	ハンガリー	8:49.7
		(サボルスキー, ソルダス, アッツ, ニエキ)	
	2.	西独	8:50.8
400m継	1.	ハンガリー	3:56.0
	2.	西独	3:58.3

○ 国際大会(9月中旬, ブダペスト 50m) 殆どソ連選手の独壇場であった。

100m自	1.	ソロキン	57.2
	2.	バランディン	57.3
	3.	ニコライエフ	58.3
200m自	1.	ニキティン	2:08.8
	2.	ソロキン	2:11.6
400m自	1.	アッツ	4:40.9
	2.	サボルスキー	4:43.6
	3.	ストルザノフ	4:44.4

- 100m背 1. クバルデイン 1:07.5
 200m平 1. ボガチエフ 2:42.8
 100mバタ 1. ア ッ ツ 1:04.1
- ソ連ハンガリー対抗 (10月上旬, ブタペスト 50m)
- 200m自 1. ニコライエフ 2:09.8
 2. ストルザノフ 2:10.2
 3. ソロキン 2:11.0
- 400m自 1. ニキチン 4:35.2
- 1500m自 1. アンドロソフ 19:05.6
- 200m平 1. ザセダ 2:39.0
- 100m背 1. クバルデイン 1:07.4

フランス

- 選手権大会 (8月10日-12日, パリ, ヴアレリースタジアム 50m)

- 400m自 1. ボワトオ 4:41.7
 2. モンセレー 4:48.9
- 1500m自 1. ボワトオ 18:25.2 (欧新)
 1:08.9 2:22.0 3:36.1 4:51.7 6:07.2
 7:21.1 8:36.8 9:51.8 11:07.1 12:22.7
 13:37.5 14:50.0 16:03.6 17:17.4
- 200m自 1. ボワトオ 2:08.3
- 100m背 1. ボゾン 1:06.1
 2. クリストフ 1:06.4
- 200mバタ 1. ビロレ 2:29.7

- 8月18日マルセーユ (25m塩) で行われた競技会でボワトオは400自に4:29.0の欧州新記録を出した。

途中時間 1:02.3 2:11.6 3:20.8

- グランプリ (7月14日, 15日 パリ 50m)

- 100m自 1. エミナント (仏) 57.9
 2. ニエキ (洪) 58.5
 3. ロバーツ (英) 58.8
- 200m自 1. サボルスキー (洪) 2:10.8
 2. ボワトオ (仏) 2:11.0
 3. ニエキ (洪) 2:12.4
- 400m自 1. サボルスキー (洪) 4:35.7
 1:03.4 2:13.7 3:26.4
 2. ボワトオ (仏) 4:37.4
 1:03.3 2:13.9 3:25.8
 3. グラナドス (西) 4:51.8
- 100m背 1. マジャール (洪) 1:06.0
 2. クリストフ (仏) 1:06.3
 3. コアニョー (仏) 1:07.8
- 100m平 1. ブルサール (仏) 1:15.1
 2. コズマ (白) 1:17.0
 3. デスミット (白) 1:17.2
- 200m平 1. ゴズマ (白) 2:44.4
 2. デスミット (白) 2:47.9

3. ドミングス (西) 2:48.6
- 100mバタ 1. タンペク (洪) 1:03.5
 2. ア ッ ツ (洪) 1:03.8
 2. シモンズ (英) 1:07.7
- 200mバタ 1. タンペク (冷) 2:26.9
 2. ア ッ ツ (洪) 2:28.2
 3. ビロレ (仏) 2:30.2

- オリンピック予選 (10月中旬, ボルドー 50m)

カツコ内は予選記録

- 100m自 1. トリレー 59.4
- 200m自 1. ボアトオ 2:11.9
 2. エミナント 2:12.3 (2:11.6)
 3. シヤニー 2:13.4
 4. コリニョン 2:14.6
 5. モンセレー 2:15.3 (2:13.3)
- 100m背 1. ボゾン 1:05.7 (1:05.3)
 2. クリストフ 1:06.4 (1:05.9)
 3. コアニョー 1:07.2
- 200m平 1. ブルサール 2:40.0
 100m-1:17.0
- 200mバタ 1. ビロレ 2:29.4 (2:28.4)
 100m-1:11.9

イタリア

- 米国エール大学に留学していたA.ロマニは帰国後“なり”をひそめていたが9月に次のような記録を出して一応注目をひいている。(50m水路)

200m自 2:09.0 400m自 4:37.5

- なおリレーのアンカーとして200を2:07.9(100-59.6)で泳いでいる。

西 独

- 選手権大会 (7月 ハンブルグ 50m)

- 100m自 1. フェール 58.4
 2. ワグナー 58.8
- 100m背 1. ミールシユ 1:06.9
- 200m平 1. ルンベル 2:42.3
 2. ボディングガー 2:42.7
- 200mバタ 1. ウエーベル 2:29.7
 2. メーゼル 2:33.2

- 9月ハイデルベルヒの50mプールで行われた競技会の平泳で次の好記録が出た。

- 200m平 1. クライン 2:38.6
 2. ラーデマッヘル 2:40.6
 3. フリッチユ 2:41.2
 4. ルンベル 2:42.0

- ミュンヘンの国際競技 (室内 25m)

- 100m自 1. ニエキ (洪) 57.3

100m背	1. マジヤール(洪)	1:05.2
	2. ミールシュ(独)	1:06.8
200m平	1. エンケ(独)	2:38.0
	2. ウタン(洪)	2:38.4
100mバタ	1. タンベク(洪)	1:01.8
	2. ウエーベル(独)	1:04.6
	3. メーゼル(独)	1:05.6
200mバタ	1. タンベク(洪)	2:21.6
	2. ウエーベル(独)	2:26.1
	3. スペングラ(独)	2:31.0

オランダ

- 8月21日ユトレヒトの50mプールで行われた競技会でヤンス、コスターは女子1500自に20:22.8の世界新記録を出した。従来の公認記録は同じくオランダのデニースが持つ20:46.5である。

英国

- 選手権大会(9月上旬 ブラックプール 55y 塩)
- | | | |
|-------|------------|-----------------|
| 110y背 | 1. サイクス | 1:08.2 |
| | 2. リグビー | 1:08.5 |
| | 3. ブロックウエー | 1:08.6 |
| 880y自 | 1. マッケチニー | 10:12.9 (英新) |
| 440y自 | 1. マッケチニー | 4:45.8 |
| 220y自 | 1. マッケチニー | 2:11.3 (2:09.4) |
| | 2. ウィリヤムス | 2:13.0 |
| 110y自 | 1. マッケチニー | 58.9 |
| | 2. ロバーツ | 59.0 |
| | 3. ウィリヤムス | 59.2 |

中共

- 最近の進歩は目ざましいものがあり平泳その他に注目すべき記録が出ている。
- 8月19日—21日 ブダペスト国際水泳大会(50m水路)
- | | | |
|-------|-----------|--------------|
| 200m平 | ム・チャン・ジュン | 2:39.4 (中共新) |
| | シム・テン・ユウ | 2:41.0 (") |
| 100m平 | ム・チャン・ジュン | 1:12.0 |
- 6月29日 上海 江湾プール
- | | | |
|-------|-------|--------------|
| 100m平 | 牟 香 雄 | 1:10.4 (中共新) |
|-------|-------|--------------|
- 9月6日 ワルシャワ(50m)
- | | | |
|-------|-----------|--------|
| 200m平 | ム・チャン・ジュン | 2:38.6 |
|-------|-----------|--------|
- 9月9日 ライプツヒ(50m)
- | | | |
|--------|-----------|--------|
| 200m平 | ム・チャン・チュン | 2:36.0 |
| 200m自 | リ・チン・チュウ | 2:09.8 |
| 100m自 | リ・チン・チュウ | 58.5 |
| 400m混継 | 中 国 | 4:25.9 |
- 五輪選考会は10月16,17の両日北京(50mで)行われた。

100m自	リ・チン・チュウ	57.8 (中新)
200m自	リ・チン・チュウ	2:10.9
200m平	ム・チャン・ジュン	2:38.9

南アフリカ

- 10月6日ダーバン(25y 塩)で行われた。五輪選考会で次の記録が出た。
- | | | |
|-------|-----------|--------|
| 400m自 | 1. スチュアート | 4:34.8 |
| | 2. ダンカン | 4:35.2 |
| | 3. フォード | 4:35.4 |
| | 4. ブア | 4:35.7 |

カナダ

- 8月21日 トロントの50yソープルで行われた選手権大会でジニー・クラントは女子100y自に58.6の長水路世界最高記録を出した。

アルゼンチン

- オリンピック選考会は8月11—13日 ブエノスアイレスで行われた。
- | | | |
|---------|----------------------------------|---------|
| 200m自 | 1. パルデラス | 2:13.2 |
| 200mバタ | 1. ベテンブス | 2:36.7 |
| 100m背 | 1. ガルバオ | 1:05.9 |
| 400m自 | 1. クレーマー | 4:44.6 |
| 1500m自 | 1. クレーマー | 19:10.0 |
| 200m平 | 1. ニモ | 2:40.1 |
| 800mリレー | 選抜チーム(アリエッティ, ガルバオ, パルデラス, ツアング) | 8:45.7 |
- 選手権大会(9月 ブエノスアイレス 50m)
- | | | |
|--------|-------------|---------------|
| 200m自 | 1. パルデラス | 2:09.8 |
| | 2. マリ(ウルガイ) | 2:11.4(ウルガイ新) |
| | 3. アリエッティ | 2:12.2 |
| 400m自 | 1. ツアング | 4:43.8 |
| 1500m自 | 1. クレーマー | 19:11.2 |
| 200m背 | 1. ガルバオ | 2:27.6 |
| 100m平 | 1. ニモ | 1:13.4(南米新) |

ブラジル

- 9月中旬 リオデジヤネロの長水路プールで五輪選考競技会が行われた。
- | | | |
|-------|-------------|------------|
| 100m自 | 1. ラーラ | 57.8 (南米新) |
| | 2. M.ドスサントス | 58.9 |
| 200m自 | 1. K.ドスサントス | 2:12.2 |

x x x x x

オリンピック飛込選手 選考事情について

柴原恒雄

今回のメルボルン飛込代表選手の選考事情を説明する前に先づメルボルンへ飛込代表を派遣すべきや否や、言い換えれば、一応何はともあれ、6位迄の入賞が1名でも可能で有るかどうかに付いて、田畑会長より是非オリンピック基準委員会に私から充分説明する必要が有るから出席する様にとの連絡に基づき、記録的な説明資料として、ヘルシンキ大会6位入賞の記録と30年度の欧州選手権の記録とを基礎に置く事とした。

先づ従来飛板飛込に比較して、とかく軽視され勝であった高飛込、特に女子高飛込に充分入賞の「チャンス」が有り、数字的には30年度の日本選手権女子高飛込の津谷の73.34、及び宮本の72.33は何れもヘルシンキ大会の優勝者マコーミック(米)の79.37、第2位のメイヤー(米)の71.63の記録に比して第2位の地位に有り、同じく男子高飛込の馬淵の135.33は、ヘルシンキ大会のキャピラー(墨)の136.44に次ぐ第6位の地位に有る旨を説明、大概ね女子選手2名、男子選手1名の線が打出されたのである。

次に今回の選手選考の方針としては、社会人、学生共に同一条件に有る日本選手権大会の結果を以て、代表選手を90%決定する事とし、又これには公平に見て全参加選手の立場が、日本学生選手権、国体等に於て日本選手権と同一条件以上の事が望めないで、選手権の結果により選手選考困難な場合は別に選考記録会を設ける事とした。

右経過に基づき今回の日本選手権の結果は、第一焦点となった女子高飛込に於ては第1位の津谷が77.40第2位の弘世が、75.92第3位の宮本が前年度より若干下廻ったが71.44を記録しいずれも前記ヘルシンキ大会の第2位3位、相当を記録した。

女子飛板飛込に於ては、角倉が前年度に比し非常な躍進を見せ、第1位となり115.04を得点し、ヘル

シンキ大会第6位の地位を記録した。以上の如く女子に於ては、津谷、弘世、宮本、角倉と4名が各々選考対象となったが、最も入賞の可能性の強い津谷、弘世の2名が代表と決定され、宮本、角倉の2名も各々当初の基準記録を突破しているため、改めて、記録会を行い、今一度成績を見るチャンスを与える事と決定した。

男子高飛込に於ては、馬淵が十種目制になって初の141.50を得点しヘルシンキ第3位同等の地位を記録、第2位の清水も136.09を得点し、ヘルシンキ第6位を記録した。

飛板飛込に於ては、馬場が、これも同君としては最高得点の140.27を獲得第1位となり、第2位の清水も139.37を記録、何れも欧州選手権の入賞範囲内の得点を獲得した。

以上の如く男子に於ては高飛込の馬淵が順当に代表と決定、続いて飛板1位の馬場が当人としては初の140点台が買われて代表と決定、清水は代表に洩れた前記女子2名と共に記録会を行った上で今一度成績の検討を加える事に決定した。

以上の如く数字的基礎から一応男子2名女子2名の代表が順調に決定を見たが、実質的には数字のみの基準にたよる、そんな甘い考え方はして居られない。

振返って今年の全米選手権と全米のオリンピック最終予選会の男女子飛込競技の成績を見るに、メルボルンでは各種目共に制限選択飛のセリ合が物凄く、激しい事が当初から予想され、先づ以て之を征する方法如何が決勝進出の最大の鍵で有る事は言を待たない。

(本連盟常務理事飛込委員長)

昭和31年度

定例代議員会

期日 昭和31年8月11日 午前10時
場所 東京 明治記念館

出席者

北海道水泳連盟	根上 博	
青森県水泳連盟	吉田正四郎	
岩手水泳協会	瀬川 政雄	
山形県水泳連盟	新穂 八郎	
福島県水泳連盟	橋 登	斎藤重千代
	吉田 勝平	
新潟県水泳協会	中田 猛	
茨城県水泳連盟	中山 利生	多治見祐孝
栃木県水泳協会	神山 富雄	田中 武雄
群馬県水泳連盟	池谷 君夫	小野 幸重
	渡辺 一治	
埼玉県水泳連盟	大野 元美	
千葉県水泳連盟	川名 正義	広崎格五郎
	石井辰五郎	松井 正一
東京都水泳協会	勝村 肇	菊池 章
神奈川県水泳連盟	鈴木 悟郎	山崎 辰雄
野尻湖游泳協会	北村博三郎	西沢 達雄
	高橋庄之助	
松本水泳協会	小林 高志	
山梨水泳連盟	石沢 羊一	小倉 一浩
伊豆駿河湾游泳協会	井原 一夫	鈴木 勲
静岡水泳協会	宮崎 正二	
浜名湾游泳協会	鈴木 清蔵	寛 精一郎
豊橋水泳協会	石川 充重	
愛知水泳連盟	児玉 清雄	社本 義信
	志村 義久	加藤 茂
石川県水泳協会	柴原 恒雄	中上 正
	大崎 一子	
三重水泳連盟	田村 正衛	
琵琶湖水泳協会	辻 花子	
大阪水泳協会	木村 象雷	高島 秋介
奈良県水泳連盟	重松 利生	辻 豊彦

和歌山県水泳連盟	永田 万蔵	大奥 平一
	小山 幸雄	池田 岩夫
	村山 修一	
兵庫県水泳連盟	石田 恒信	方 隆
	和田 幸八	原 剛中
岡山県水泳連盟	池上 猷一	
広島県水泳連盟	鎌田 寿夫	
香川県水泳協会	三宅 廉	遊佐 正憲
福岡県水泳連盟	高木 恒夫	黒佐 年明
	一郡 辨	
熊本県水泳協会	飯田 寿平	大井 健司
	坂梨 公昭	丸山 茂幸
鹿児島県水泳協会	東郷 清一	

関西支部

森 好雄

学生部会

根上 博	志村 義久	大石 竜一	足立 達
植田 茂昭	中野 成章	荻野 浩	岩井孝之
十文字美博			

本部

田畑政治	藤田 明	小池礼三	伊藤謹平
野村憲夫	千葉真一	杉本 伝	後藤敬三
宮畑虎彦	佐々木救	沢田武治	松沢一鶴
上野徳太郎	仁田順三郎	白山源三郎	菊田保孝
原 正一	外山高一	川田友之	小山賢之助
太田光雄	古橋広之進	竹林地文雄	時任 巖
小泉正延	岩佐道雄	左近允正矩	山賀みや子

委任状提出団体

秋田県水泳連盟	島根県水泳連盟
徳島県水泳連盟	大分県水泳連盟

欠席団体

宮城県水泳連盟	岐阜県水泳連盟
富山県水泳協会	福井県水泳協会
京都水泳協会	鳥取県水泳連盟
山口県水泳連盟	愛媛県水泳連盟

高知県水泳連盟 佐賀県水泳協会
長崎県水泳連盟 宮崎県水泳連盟
沖縄水泳連盟

○小池専務理事開会の辞（議事進行係となる）

○田畑会長挨拶

○藤田理事長より和歌山県水泳連盟会長西田郁平氏が今朝逝去の報に接した旨報告一同黙禱

◎ 報告事項

1. オリンピック準備状況(小池オリンピック監督)

男女競泳、男女飛込共合宿練習を行って強化に努めた。選手決定後出発迄の練習が問題であるが、慈恵大名取教授に医学的の面より御話しを伺った処、長い期間の休養は不適當な由、又栄養研究所の鈴木教授に栄養に関する講話も聞いた結果、選手の決定後は短期間の休養の後、別府に於て相当長期の合宿練習を出発直前迄行い、相当豊富な栄養を摂り選手のコンディションに万全を期したい、別府に於ては水温23度とし宿舎は三銀荘に決定している。飛込は野沢温泉プールになる予定である。

2. 外国関係

田畑会長より安部名誉主事は国際水連の役員としてオリンピックに参加する旨報告あり。

国際水連理事会報告（安部渉外委員長）

○懸案のメルボルン大会の水温は23°—25°と決定した。

○世界記録を長水路1本とすることにメルボルン総会に提出する。

○西独より提出の平泳潜水禁止の件は否決になった。

スペイン、バルセロナ水協より50周年記念に日本水泳選手を招待したい（32年6月）旨手紙が来たが、7月なら条件によっては派遣してもよいと返事をした。

日大水球チーム香港遠征が決定（8月末）。

3. 普及部関係（松沢普及部長）

指導者講習会及び検定試験は例年通り6月行った。国民皆泳大会は中央会場を杉並プールとして文部大臣が試泳される。本年より新たに日本泳法大会、シンクロ競技会を行う。

4. 地方強化講習会の件（志村強化委員長代理）

左記の13ヶ所に講師を派遣した旨報告

青森（明大）秋田（中大）群馬（慶大）新潟（慶大）静岡（明大）伊豆駿河（小池）愛知（早大）富山（立大）島根（早大）山口（高

石）徳島（高石）福岡（日大）鹿児島（早大）

5. 水泳教室の件（太田強化委員）

女子は天理プール（88名主任高石）男子は東部が野沢プール（60名芦田）西部が久留米プール（85名太田）

尚東部（野沢）で赤痢が発生したため、選手も検便された結果保菌者1名あり（但野沢の菌と違うもの）入院したが大した事なく退院した。

6. 日本高校大会準備（勝村都水協専務理事）

7. 中学通信競技（小池専務理事）

北海道が地域が広過ぎるため2地区（函館、札幌）で開催することに決定。

朝日新聞社の希望により九州地区の速報を福岡で整理し、その20位迄を本部（26日朝日）に報告してもらうことに決定。

8. 国体準備状況（兵庫水連）

会場の甲子園プール改造完了、水球は宝塚・練習プール、宿舎等報告。

9. 全国勤労者大会（奈良水連）

主管が奈良県と奈良水連となる。役員、宿舎。

◎ 協議事項

1. 日本高校飛込決勝グループ12名の規約であるが今回は特に8名にしてほしい（飛込委員会より）了承。

2. 国体の件

○申込締切期日を9月12日となっているのは誤りで9月3日である。すでに9月2日予選会開催を決定している府県は終了後すぐ申込書を速達にて送ること、決定。

○国体開催日を新聞の休日の関係で1日繰上げとなった。（了承）

○根上国体委員より国体要項に参加人員1府県28名以内となっているが、これは基準を算定する基礎数であって、水連発行の要項申込人員の制限以内ならば28名を越しても差支えない旨説明あり。

尚この件は各府県にもすぐ通達する。

3. 全国勤労者大会

奈良水連より勤労者大会のマークを決めたらどうか。

小池専務理事、厚生省 其他の関係団体と相談の上善処したい。

4. 中学通信競技の件

和歌山県水連 文部省より各府県教育委員会に

対する通達がまだ届いていないので準備ができず困っている。

小池専務理事 文部省へ先月お願いしてありますが出すとのことでしたが、まだ届いていないとすれば督促すぐ出すようにする。

5. 其 の 他

岩手水協(瀬川氏) 水泳着(女子)を安く作って貰いたい。

小池専務理事 水泳着の件は水連本部でも経験

があるが、地方の必要数がかめないので営業者は沢山作ると損をするので作らない。業者と相談して見る。

大阪水泳協会(木村氏) 高石関西支部長よりオリンピック女子コーチ人選の件で発言を依頼されているので発言したい。

小池専務理事 あの件は常務理事会に一任されており協議中である。常務理事会にて発言していただきたい。 以上

臨時代議員会

期日 昭和31年9月23日 午後6.30

場所 甲子園 野球場食堂

出席者

北海道水泳連盟 根上 博 藤村 政暎
秋田県水泳連盟 田松長治郎 吉原 正男
岩手水泳連盟 瀬川 政雄 佐々木 猛
山形県水泳連盟 五十嵐伊市郎
福島県水泳連盟 岡部 泰華
新潟県水泳協会 山本 茂郎 市野 重治
茨城県水泳連盟 中山 利生 宮本 常司
栃木県水泳協会 田中 武雄 本田 武次
群馬県水泳連盟 津田 貞 池谷 君夫
埼玉県水泳連盟 田島 金蔵
千葉県水泳連盟 川名 正義 広崎格五郎
東京都水泳協会 勝村 肇
神奈川県水泳連盟 峰島 久吉 大崎 定兼
野尻湖游泳協会 北村博三郎
松本水泳協会 小林 高志
山梨水泳連盟 石沢 羊一 長沢 松雄
寺田 忠雄
伊豆駿河湾游泳協会 井原 孜
静岡水泳協会 宮崎 正二
浜名湾游泳協会 井上 利夫 宮本 秀夫
豊橋水泳協会 石川 充重
愛知水泳連盟 社本 義信 志村 義久
岐阜県水泳連盟 棚橋 隆嗣
富山県水泳協会 高田 秀男 小泉 敏樹
石川県水泳協会 阿部壮次郎 大崎卯藤久
福井県水泳協会 高木 治夫
三重水泳連盟 田村 正衛 山崎 郁男

琵琶湖水泳連盟 岡山 四郎 山本 吉春
京都水泳協会 松本 治平
大阪水泳協会 木村 象雷 高畑 秋介
奈良県水泳連盟 重松 利生 永田 万蔵
和歌山県水泳連盟 小山 幸雄 慈幸 嘉一
兵庫県水泳連盟 石田 恒信 方 隆
和田 幸八
岡山県水泳連盟 木村 博信 太田美津男
鳥取県水泳連盟 三橋 孝行
広島県水泳連盟 藤田 明 鎌田 寿夫
木村 豊唯
山口県水泳連盟 今橋 裕
徳島県水泳連盟 中山 健介 立石 章一
三瀬 甫
愛媛県水泳連盟 鶴田 義行 村上 恒夫
香川県水泳協会 三宅 廉 山本 正雄
遊佐 正憲
高知県水泳連盟 藤尾恒九郎
福岡県水泳連盟 高木 恒夫 田口 実
堀 良輔
長崎県水泳連盟 中野 和人
大分県水泳連盟 大槻 信夫 岡田 正一
熊本県水泳協会 大井 健司 飯田 寿平
宮崎県水泳連盟 梶村 紀成
鹿児島県水泳協会 東郷 清一
沖縄水泳連盟 嘉平納並青

関西支部

高石 勝男

学生部会

西本竜三 根上 博 志村義久 岸田敏馬

本部

田畑政治 藤田 明 小池礼三 伊藤謹平
上野徳太郎 太田光雄 古橋広之進 遊佐正憲
竹林地文雄 小山賢之助 辻富士夫
小池専務理事議事進行係となる

田畑会長挨拶 オリンピックの準備状況を含めた
田畑会長の挨拶あった後議事に入り。

◎ オリンピック大会に関する件

(小池専務理事より)

オリンピック水上競技役員の理事会案。

女子競泳監督 根上 博(常務理事 立大卒)

水球視察員 鴉田 武(水球委員日大水球監督)
を推薦、満場一致これを承認。

次に去る9月9日選考委員会に於て次の通り代表
選手を決定した旨報告、異議なく承認された。

メルボルンオリンピック水泳代表選手。

男子競泳

古賀 学(早稲田大学) 谷 訥(八幡製鉄)
鈴木 弘(日本通運) 山中 毅(輪島高校)
野田 芳郎(明治大学) 青木 行義(日本大学)
八木清三郎(日本大学) 野々下耕嗣(中央大学)
長谷 景治(早稲田大学) 富田 一雄(三潞高校)
二宮 英雄(慶応大学) 古川 勝(日本大学)
吉村 昌弘(日本大学) 石本 隆(日本大学)
清水 健(立教大学) 古川 徹(宮之城高校)

男子飛込競技

馬淵 良(長野電鉄) 馬場 豊(天御津建設)

女子飛込競技

津谷鹿乃子(松蔭短大) 弘世 初子(関西飛込ク)
計20名

決定された選手は既に合宿して渡航手続きその他

をすまし、予防注射も終わった。

尚予定されている女子競泳選手5名も25日国民体
育大会終了後すぐ決定、9月末東京に集め渡航手続
予防注射を行う旨説明これを諒承。

田畑会長より 田畑会長はオリンピック代表団
長として、小池専務理事は水泳チーム監督としてメ
ルボルンに派遣されるのでその間の代理として、

会長代理 松沢一鶴、専務理事代理 伊藤謹平両
氏を推し満場一致承認。

◎ 役員改選の件

本年を以て会長の任期が満了するので、これを機
会により民主的にするため、32年1月の定例代議員
会に於て代議員の投票によって会長を決定する理事
会案を伊藤理事より説明協議の結果、本件は慎重を
要するので「案」を書類として速かに加盟団体に配
布し、加盟団体は直ちにこれを検討し、その後改め
て臨時代議員会を開くことに決定、臨時代議員会
の日取りとしては来る10月6日(土)東京に於てオリ
ンピック水泳選手団結団式並びに歓送会を行うので
同日これを併せ開催することに決定した。

◎ 藤田理事長辞任の件

藤田理事長は今般一身上の都合により辞任を申し
出られた。同氏は早大在学中より理事として又昭和
12年日本学連名誉主事として、その後本連盟専務理
事、引続き理事長の要職を歴任、本連盟発展のため、
尽力され、その上本連盟を代表して日本体育協会理
事として活躍され、本連盟の主動力であり欠くべか
らざる方であるが一身上止むを得ざる事情であられ
るのでこれを承認され、田畑会長より顧問に推薦し
たい旨発言、満場一致顧問に推薦された。

臨時代議員会

期日 昭和31年10月7日

場所 東京 光輪閣

出席者

青森県水泳連盟 吉田正四郎 松尾 治夫
秋田県水泳連盟 委任状
岩手水泳協会 木村 憲
山形県水泳連盟 五十嵐伊市郎 新穂八郎
宮城県水泳連盟 委任状
福島県水泳連盟 齊藤重千代 吉田 勝平
新潟県水泳協会 中田 猛

茨城県水泳連盟 中山 利生 多治見祐孝
栃木県水泳協会 長谷川俊雄 田中 武男
群馬県水泳連盟 津田 貞 池谷 君夫
島本 長一
埼玉県水泳連盟 大野 元美
千葉県水泳連盟 石井辰五郎 広崎格五郎
松井 正一
東京都水泳協会 勝村 肇 菊池 章
金田平八郎
神奈川県水泳連盟 白山源三郎 藤平 雅保

野尻湖游泳協会	庄川 鉄治 萩原 忠明 高橋庄之助	西沢 達雄
松本水泳協会	小林 高志 藤沢 和夫	横山 伝
山梨水泳連盟	小倉 一浩	
伊豆駿河湾游泳協会	鈴木 勲	
静岡水泳協会	宮崎安之助	宮崎 正二
浜名湾游泳協会	井上 利夫 寛 精一郎	宮本 秀夫
豊橋水泳協会	清川 正二	
愛知水泳連盟	児玉 清雄	社本 義信
富山県水泳協会	委任状	
石川県水泳協会	阿部壮次郎	中上 正
福井県水泳協会	橋本 礼次	
三重水泳連盟	田村 正衛	
琵琶湖水泳協会	中野 太郎 辻 花子	広岡徳次郎
京都水泳協会	松本 治平	
大阪水泳協会	木村 象雷 川島 正之	高島 秋介
奈良県水泳連盟	重松 利生	永田 万蔵
和歌山県水泳連盟	池田 岩夫	
兵庫県水泳連盟	石田 恒信	
岡山県水泳連盟	池上 猷一	
広島県水泳連盟	藤田 明	
島根県水泳連盟	須山 英伍	
愛媛県水泳連盟	鶴田 義行	
香川県水泳協会	遊佐 正憲	
福岡県水泳連盟	安永 弘	
宮崎県水泳連盟	阪本 响一	
鹿児島県水泳協会	小牧 兼雄	

関西支部 高石 勝男

学生部会

志村義久	山下勝次	植田茂昭	秋満 真
乾 藤夫	柴田昭士	荻野 浩	平田暢夫

本部

田畑政治	藤田 明	伊藤謹平	千葉真一
野村憲夫	佐々木救	関屋悌蔵	渡辺寛二郎
外山高一	磯野百男	斉藤武五郎	山崎辰推
宮畑虎彦	菊田保孝	上野徳太郎	川田友之
松本隆重	柴原恒雄	内藤 徹	栗村中丸
竹林地文雄	岩佐道雄	小山賢之助	勝村幾之介
辻富士夫	串田正夫	小泉正延	時任 巖
山賀みや子	山東初子	西沢礼子	

◎ 会長挨拶

去る9月23日甲子園に於て開催した臨時代議員会の決議に基き本日会長選任方法の件に関し御協議を願いたい旨挨拶。

◎ 議 題

昭和32年1月の定例代議員会に於ける会長選出に関する施行細則の件
伊藤理事より原案に関し説明を行い、協議に入り次の通り決定した。

**昭和32年1月の定例代議員会に於ける
会長選出に関する施行細則**

会長候補者の資格

1. 日本水泳連盟及びその加盟団体の理事以上の役職に通算して5年以上あった者で、加盟団体又は学生部会の推薦を受けるか或は顧問、評議員10名以上の推薦を受け且つ会長に選出された場合就任することを同意したる者。
2. 加盟団体及び学生部会は1名に限り推薦することが出来る。

顧問、評議員よりの推薦は3名以内とし同一人は1名に限り推薦することができる。

3. 候補者を推薦する団体は昭和31年12月25日迄に日本水泳連盟事務局迄文書を以て届け出ることを必要とする。

右の文書には(1)の資格を明らかにする候補者の氏名、略歴及び推薦人の記名捺印を必要とする。

選出の方法

4. 候補者が1名の場合は本会議に於て之を推戴する。
5. 候補者2名以上の場合は無配名投票により決し、投票数の過半数を得たる者を当選者とする。

第1回の投票により過半数に達しない場合は第1回投票の上位2名の決戦投票による。

6. 本投票に於てはその簡明を期するため、臨時暫定措置として日本水泳連盟規約第24条に基く代議員の数によることなく各加盟団体は1票、学生部会は5票の議決権を有するものとする。

7. 加盟団体及び学生部会は投票権を行使すべき者を指定し、本年12月25日迄に日本水泳連盟に届け出ることを必要とする。

8. 指定された投票人が欠席する場合は、所属加盟団体及び欠席投票人双方の委任状を持参する代理人を選定することができる。

9. 代理人は当該加盟団体の理事以上の役員であることを必要とする。以上

第2回全日本中学校通信競技大会

中学通信競技担当

穴 道 洋 一

第2回をむかえた全日本中学校通信競技大会は文部省、全国都道府県教育委員会、朝日新聞社後援のもとに第1回より参加が1道2県ふえ8月26日、43都道府県（不参加県は宮城、新潟、福井）の44会場（北海道は2カ所）で一斉に行われた。幸に天候に恵まれて男子8種目、女子7種目、計15種目の大部分の大会記録が更新され、中学日本新10、大会新35という好成績を収めて、結局府県別では男子は昨年3位の静岡が、女子は2位だった愛知がそれぞれ優勝、又学校別では男子は中京（愛知）女子は九度山（和歌山）が昨年につづいて連続優勝の偉業をなしとげた。

先づ個人的にみると男子では800米目で佐藤（上町、大阪）が昨年につづいて優勝したことは絶讃に値すべく、又昨年以下位にあった帖佐、高嶺（宮之城、鹿児島）小山、金城、水谷（中京、愛知）竹林、丹羽、岩岡（桜宮、大阪）島田（高倉、大阪）越智（美須賀、愛媛）松本（瀬高、福岡）小野田（舞坂、静岡）和気（瀬戸田、広島）畠中（高知、高知）等が本年は素晴らしい躍進をみて優勝乃至は上位をしめたことは誠に喜ばしい。とりわけ200米平に和気が出した2:47.6は大学一流選手にまさるとも劣らない優秀なもので、昨年の3:01.0からみると飛躍的な進歩である。女子では100米目に芝原（輪島、石川）が又200米平に青木（九度山、和歌山）が2年連続優勝をとげたことは、男子の佐藤と共に注目すべきことである。背の山本（帝塚山、大阪）片岡（五条、奈良）バタの木村（九度山、和歌山）行縄（館山二、千葉）も昨年に比べ数段の進歩をみせて、1、2位をしめた努力は大に買いたい。

学校別にみると男女共1、2位が昨年と同じく、それぞれ中京（愛知）桜宮（大阪）及び九度山（和歌山）椛山（愛知）であつたことは、伝統の然らしむる所であろうが、男子では3、4位をしめた宮之城（鹿

児島）比良松（福岡）高知は共に新進であり、特に宮之城は僅の差で3位となっている。実力は正に中京、桜宮に匹敵するであろう。女子では昨年9位の館山二が名門野原（奈良）をおさえて3位に進出し又淑徳（愛知）宮之城（鹿児島）が6、7位をしめて昨年の4位の五条が8位におちたのは、いささか意外であった。宮之城が男女共上位をしめたのはえらい。宮之城高校の古川がオリンピック選手になったことに刺戟されて来年は更にのびるだろう。

全般的にみて千葉、東京、静岡、愛知、奈良、大阪、広島、高知に九州各県が伝統的に強いことは別として、昨年殆ど姿をみせなかった山陰、北陸、東北からも若干の入選者が出ていることは、将来に明るい希望をもたせるものであり、水連が努力しているピラミッドの底辺強化が効を奏しているものと云えよう。

次に運営その他について希望私見を述べたい。

(1) 記録の集計に当り昨年は朝日新聞大阪本社管内を、水連関西支部でまとめて大に事務が促進されたが、今年は更に九州管内を福岡水連でまとめて頂いたので昨年より早く集計作業が終った。（昨年は12時、今年は10時半）、来年も是非これで行きたいと思う。

(2) 競技の終了時刻を午後3時半迄ときめたが、これを守ってもらえなかった所があった。このような所が一県でもあると集計が不可能になるので、終了時刻は絶対に守って頂きたい。

(3) 出来るだけ長水路の公認プールを使って頂きたい。折角中学新記録が出て公認されないおそれがある。（今年はなかったが昨年はあった。）

(4) 短水路の場合は折返し1回について1秒加算することになっているが、これが果して妥当であるかどうか疑問である。米国のように短水路競技会の多
(37頁へ続く)

国体の準備と経過

兵庫水泳連盟

石田恒信

国体会場の決定迄の経過

昭和31年度第11回の国体水泳の会場の決定が例年より非常に遅れた。この原因がどこにあったか。

(1) 兵庫県国体事務局と神戸市の態度

兵庫県当局は国体会場は神戸市王子公園プールを使用することになっている。競技の開催運営については凡て神戸市当局と交渉せよといい、神戸市当局は、国体水泳の開催は当市にて引受ていない。従って、各種の交渉には応ぜられない。

右の様な状態が繰り返されて29年を送り、30年の4月になって、神戸市より国体水泳は引受けない旨の通知を受け取った。これは王子公園プールの拡充整備費の捻出に県、市の交渉まともらず神戸市が投げた形となった。

(2) 神戸市開催不能のため甲子園プールにての開催についての西宮市の態度

西宮市は、蹴球、高校野球、体操の3種目は開催を引受決定したるも、水泳とヨットの引受を保留した。この理由はプールの改造費及運営費に多額を要することとその改造費の捻出分担について県、市の折渉が難航した。プールの所有者阪神電鉄の協力によってこれを解決することとし31年3月末日に西宮市会は開催引受を決定した。

(3) 主管団体としての兵庫県水泳連盟の活動

開催都市及会場が決定した上は西宮市国体事務局を交渉先として4月1日以降実際の準備活動に入った。

①会場の設備に対する準備

(1) 競技役員席の拡張改造 従来狭隘であった役員席を広げて国体会場らしく整備した。

(2) 甲子園球場の一区域を会場内に取り入れこれを利用し、西アルプス、スタンド下(元室内運動場跡)を選手の休憩室とした。

(3) 各席割の決定 報道陣のために各社の代表と回を重ねて記者席及テレビ、ラジオの席を決定した。

(4) 貴賓席の改造、及スタンド外面及飛込台の塗装

②競技運営のための準備

(1) プログラムの決定及関西支部と水連本部への連絡(8月11日)と承認

(2) 競技役員の決定関西支部と本部に連絡と承認

(3) 競技用備品用紙の整備補助

(4) 競技速報用印刷機(騰写機日本生命より借入)の整備

(5) 水球会場の変更(王子公園プールより宝塚プールへ)

(6) 競技役員依頼状の発送

(7) プロ編算・印刷

この間西宮市当局と密接な連絡を保ち準備を完了した。

競技運営経過

第1日(22日(土))

(1) 開会式 高松宮殿下をお迎へして9時開会式を盛大に挙行、先づ成功を修めた。入場参加部隊が各県7名としたのは、会場の都合上止むを得ないことであった。

(2) 競技 本日は高校と教員の予選の日であり毎年のことながら各府県の高校選手の充実と躍進には驚くべきものがあり、4日間の期間中第1日が最も期待された日であったが、事実数々の新記録が生れた。この日に備えて点灯、場内照明の準備をなしおり6時以降これを点灯した、将来益々

内容充実することを想いこの必要を痛感した。

第2日(23日(日))

実業団、青年の予選及高校、教員の決勝の日であり、実業団、青年の記録は益々上昇しつつありその努力の跡が認められる。競技の運営は熟練された競技役員により敏速に処理され、競技進行がプログラムの時間を守るのに骨を折った様な次第であった。(早すぎて困った)尚、各競技の結果速報印刷が場内「アナウンス」と殆んど同時に印刷機が回転して「アナウンス」が終る時には既に40~50枚は印刷されていた。この印刷は各競技(予選決勝共)400枚を用意した。4日間に印刷した総枚数は予選決勝200組、決勝取組40組、計240組の400枚で96,000枚でであった。

第3日(24日(月))

競泳女子の予選と実業団、青年の決勝があり、飛込競技は女子の飛板決勝、男子高飛込決勝を行い、水球競技は宝塚プールにて第1回戦と3位決定戦の3試合を行った。女子選手はこの日の成績が「メルボルン」に直結するのでその真剣さは物すごいばかりであり、数々の新記録を樹立した。

シンクロナイズド・スイミング、シンクロが短期間によく勉強され完全に見ごたえのするものとなって来た。研修会、浜寺水練学校に敬意を表した。

第4日(25日(火))

女子の決勝と郷土対抗リレーと飛込と水球決勝が行われた。女子の競泳は奈良、和歌山、大阪の関西勢がその実力を示し他の府県を圧倒した。

郷土対抗リレーはその特異性を發揮して各大学選手が各自の郷土のチームに加って健闘しており国体の種目としてその存在価値のあるような種目であるが好種目であると考えられる。

飛込競技は女子高飛込と男子飛板決勝を行い、水球は決勝戦を行った。水球は参加チーム4校であり、淋しく感ずるのは自分1人であるまい。

公開演技——救助法と日本泳法、救助法は兵庫県警察本部が熱演して公衆の注目を引いた。日本泳法は多方面の参加を願わず、水連顧問藤井正太郎氏とその門下の一部によって演出された。

4日間に亘る大会も無事終了し、本年も総合優勝は東京都が獲得した。

閉 会 式

開会式に比し淋しかった。例年の如く、府県のプラカードのみの入場、各府県も経費の節約のために最後迄留まることなく、競技終了次第帰郷するによりこの様な現象を呈することとなって来るのは止むを得ないとしても、この点改良の要ありと思われる。国体夏季大会東会長の「諸君来年又逢おう、さようなら」の挨拶で会は全くここに終了した。(兵庫水泳連盟会長)

(35頁より続く)

い国では折返しの技術がうまいから、1秒位早くなるだろうが、一般的に折返しの下手な日本人、特に中学生諸君が果して1秒もトクをするかどうかである。一度考え直してみたいと思っているので地方各位の御意見も伺いたい。

(5) 面積の大きな県や、交通不便の県では会場を2カ所にしてもらいたいと希望してくる所がある。理由はもっともであるが、本大会の趣旨が将来は全日本の統一競技会に迄発展させたい所にあるので、北海道を除き1県1会場の原則は、今後も崩さない方針であるから是非協力して頂きたい。

(6) 宮城、新潟、福井の3県は来年は是非参加出来るような御努力願いたい。クーペルタン男爵の言葉

ではないが、この競技会こそ「参加することにその意義がある」のであるから……。

今年の日本高校大会で活躍した末永、鈴木、武市、梅本、庄司の諸君は昨年の本大会で上位をしめた人達である。その意味でこの大会は日本高校大会につらなっているとも云える。今年の本大会に参加した人々の中から、第二の牧野、北村、宮崎、小池が現れないとは誰が断言出来よう。ローマのオリンピック代表には、おそらく今回の参加者から多数選ばれるであろう。私はこの競技会が日本水泳界の温床たらんことを切望すると同時に、地方にあって地味な努力をつづけられる関係各位、並に後援者朝日新聞社に感謝の意を表したい。(本連盟理事)

今年の国民皆泳大会

中央会場 東京都杉並区営関根プール

石井辰五郎

国民皆泳大会も回を重ねること4回、そして愈々盛大となり今や年中行事として立派な大会となった。然も本年は清瀬文相が祝辞ばかりではなく、特に学童と共に泳がれるというので地元関係者の力の入れ様も大したものであった。今迄は本大会は神宮その他大プールを中央会場として行われていたのが、本年は杉並区の御好意により開設未だ浅い区営関根プールを使用することの出来たことは、国民皆泳大会の意義も益々向上させる所以となることは言を待つ迄もないことである。

8月20日の当日は灼つくような夏の太陽がさんさんと照らされた東京杉並区営関根プールには区営の小中高等学校の生徒は勿論、早朝より一般の観衆が場内を埋め尽し、大競技会でも行われる様な活況に見受けられた。

午前9時より開始されるこの全国皆泳大会は毎年NHKの御好意によって、全国放送が行われるが、本年はこの杉並区営関根プールと大阪浜寺水練学校とを結ぶ、二元放送を支柱として、全国津々浦々に至る各プールで、同時に行われるので、全国各地に於ては、各会場でこれをもとにして、色々の催しを多数行われたことであろう。杉並の中央会場では文部大臣が来られるということは例年のことであるが、今年は清瀬文部大臣が特に泳がれるというので、これが準備に大わらわであった様だった。準備完了した会場は大会気分充滿した中に、午前8時40分田畑水連会長が会場に到着されたが、最早その頃は場内はもとより、場外の柵が倒れるばかり人が鈴なりとなる様な賑やかさで、一般の人々は今やおそしと開会を待っていた。午前8時50分清瀬文部大臣が到着され会場はまったく準備なって、9時のラジオ放送によって幕が落ちるこの大会を待った。

午前9時NHKの放送と共に多治見水連理事の司会によって、昭和31年度全国皆泳大会の幕が開かれたのである。

清瀬文相は心から学童に対し、水泳の重要性を細かく話された。これに続いて田畑水連会長も文相と同様、日本人全部が泳げる様にならなければならぬことを力説されたが、これはおそらくNHKの電波に乗って全国の皆様の耳に達したことと思う。

そしてNHKの放送は大阪浜寺水練学校にうつさ中尾師範よりの話しがあり、マイクは再び東京にもどった。

この日ばかりは70才の坂を越えている清瀬文相も児童にかへったか、水袴一つでさっそうとプールに現われた。この日関根プールは水の入変へをしたばかりなので、水温も低く21度であった。杉並区の左近允氏の誘動で、区内の児童を後に、プールに入った大臣以下に対して水温の低いために一同少からず心配をしていた様だが、ゆうゆうと25米を泳ぎきり、上った大臣は「50年振りだよ」といわれたが立派なものであった。

そしてラジオ放送による国民皆泳大会の開会式は終わったが、それから各会場に於て思い思いの催物が行われた。中央会場に於ては学童大会が行われたが、これに先立ち再度小プールに於て児童と共に少時遊ばれた大臣の姿には場内の観衆感銘深いものがあった。

中央会場では学童大会の他に早大水泳部の選手諸君による模範、日本泳法、シンクロ等もり沢山の日程を12時無事終了した。

この日杉並区に於ては午後を無料で一般公開とし夏の日ざしを一ぱいあびた関根プールは大ぜいのカップ達の水しぶきを上げていた。(本連盟理事)

国民皆泳大会

について

中 尾 保

今夏の国民皆泳大会は8月20日全国一斉に行われた。清瀬文部大臣は自から泳がれたことは百の訓練に勝ることゝて大いに気をよくした。これからの文相は泳げる人でなければ資格がないことにしてほしいものだ。皆泳は先づ文相からでなければならない。

NHKは東京と大阪の放送をしたが大阪では浜寺水練学校は本年50周年を迎えたので、その選に入れてもらったことは誠に光栄で有難く思っている。プールと海の2者が放送されたが、時間は浜寺は僅か5分しかなかったので教授法の全部を入れることが出来なかったのは残念であった。この日は各学校のプールや津々浦々の水練場が動員されたことは確に効果があったと思う。

しかしながら真剣に「国民皆泳」を想うとまだまだこんなことぐらいでは手ぬるい。大戦前松沢一鶴氏等の調査によると当時一億国民の中、泳げる者は一千万強で大体国民の9割弱が石であったとは心細い限りで、口では「国民皆泳」と簡単にいってもこの9割の石を泳げるようにするには至難というよりも不可能なことであった。最近相ついで起る集団水難時件で児童の父兄は目覚めたと見え、全国的に水泳熱のおこって来たことは誠に慶賀すべきである。

それにしても国民皆泳の実を挙げんとするには、水泳関係者だけでなく教育者や為政者は根本問題について真面目に考えてもらいたいものである。即ち国民皆泳は現在の大人を考慮に入れず、先づ10年或は20年計画を樹てるべきである。第一に小学校、中学校或は高等学校の先生全員は水泳指導者たるの資格をつけること。毎年本連盟が地方の教育委員会と協力して指導者講習会をやっているが5日1会や週間の講習では何もならない。(勿論しないよりはましだが)筆者も永年これに関係して来たが、少くと

も1カ月或は2カ月の時間をかけ3年又は4年位の継続性を有つことにしなければならない。

これのまた指導者を作らなければならないことになるが、差当り各地の水練場に委嘱するか、或は水泳連盟のO. B. 達が各地に出張して一夏を犠牲にすべきである。

水泳家はそれだけの覚悟を必要とすると同時に、官庁、学校、会社も協力して指導員に少くとも夏季1カ月以上の休暇を与えるべきである。人件費は国家において引き受ける。これ位のことは出来ないようでは為政者は「国民皆泳」などといえた義理ではない。またそうでなければ、20年や30年で国民皆泳の実は到底挙がらないことも自明であろう。

紀州の藩祖南竜公(徳川頼宣)は「一足、二水、三胆、四芸」といって藩士を奨励した。即ち武士たる者は足が達者で水泳が上手で胆は胆力、芸は武芸のことで、胆力を養い武術の修練が必要というのである。これだけを兼ね揃わなければ武士たるの資格がないとされた。その中でも水泳は2番目に置かれて重要視されたので、われもわれもと水泳を稽古したものである。

水戸藩でも「藩士の子弟にして溺者を出した時は、家録を取り上げ武家から除名する」法度を設けたので水泳が盛になった。これ位にしたから「藩士皆泳」の実が挙げたのである。

競泳方面ではヘルシンキ大会直後日本の水泳立てなおしに思いを致し次のメルボルンに備えるべく、高石勝男氏自ら進んでこれが委員長として乗り出し、本職を忘れて4年間指導に没頭したため今日やっと対米陣容が整ったのである。普及方面には多人数と年数がかかるが、この際「国民皆泳」を樹てなおすべく関係者諸君の奮起を切望する次第である。

(本連盟顧問 浜水練学校師範)

初の日本泳法大会

白山源三郎

まえがき

日本古来の各流泳法を全部集めた大会をやって見たいものであるとは近來強い要望となっていた。然し色々実行上の困難が予想せられたので、今日迄実現に至らなかった。2月の伊東温泉プールの研究会の時に、本年はとにかく試みにでもこれを、やって見てはどうかと云うことになり、国民皆泳週間の内の8月19日、奈良天理プールで、日本水泳連盟主催で行われることになり、水連普及部内に特別委員が組織せられ天理教本部の協力を得て準備が進められた。

どの様な構成にすべきかが、一番問題であって準備委員会では、随分議論を戦わせて三段階に決定した。

(1) 泳法競技

25才以下と限定し、将来古流の奥儀を極める基礎段階にある人々に、その基礎的な泳法の範囲内で技を競わせる。基礎的であるから大体各流派共通である泳形についてすれば、競技的に行い得ると考えるから、飛込競技と同じ方法で採点競技とすることにし、規定泳を①平体、②横体、③立体の3種目、選択は各流、又は各人の得意のものとしこれもなるべく基礎的なものとした。

(2) 各流派演技審査

年齢を問わず、一流一派を一応完成した泳者を泳がせる。そしてその技術精練であるか否かだけを判定することとした。各流各派の泳であるから細い点にわたり審査することは不可能である。然し流派に拘らず精練か否かを、全般的に見て査定することは可能であるとは意見の一致する所であるから、その点だけで審査することとし、審査に当たって頂く方は各流各派を代表する第一人者に限ることとしたので現代日本では最高権威による審査となった。本大会の中心はこの第二段階にあったと云ってよい。そして審査に及第した人には日本水泳連盟の「水練証」を授与することにした。これは予め要望のあった水連の段級に該当するもので、水泳指導者資格証の上

にある一つの級である。例えていえば「水連証」は博士号で、演技審査に泳ぐことは提出論文に該当する。水泳指導者資格証は教員免状であり又一つの段級である。

(3) 審査員模範演技

第三段階としては、現代日本における古流日本泳法の最高峯とも云うべき各流派の第一人者で、当日審査に当たって頂いた方々に、模範泳をして頂いて見せて頂く事にした。これは勿論見せて頂くだけである。代表者の泳がれない場合はその推薦される方、又は代表者が泳がれても推薦される方、日本水連自身で推薦する方もあり得る事とした。

他に、附になるが、各派の賑かな団体演技等をこれもまた見せて頂くことにした。公開演技これである。

扱って見ると、予想された困難も殆ど克服され最も心配した各流全部の出演も100%で、現存する十二流（十四流中）の全部から代表者並に演技者が出場され、この点は予想以上の大成功であったといえる。構成、審査方法等に今後改善すべき点若干を発見したが、大体に於てさしたる困難なく進行した。唯予定より倍に近い参加者で、時間が非常に不足した事は喜ばしい困難であった。

感想

蓋を開けて見る迄は、果してどれだけの流派とどれだけの人が集るか判らず、極めて不安であったが、兎に角古流と認め得られるもの十四流の内、現在全くなっていることの明かな二流を除いた十二流全部が揃い、分派や、重なる教場で来なかった所は殆どないと云える程集った事は何と云っても嬉しかった事で、大成功と云って良からう。二、三の流派は今回は到底集め得ないであろうと思われたが、間際になってこれ程続々と集まられる事が判り、第1回乍ら完全な大会と云える程になった。

泳法競技男子42、女子11、各流各派演技88、模範泳法26、計162名、石川芳雄氏をして云わしむれば人数では、明治神宮鎮座十周年奉納演武大会に及ば

なかったかもしれないが、純然たる個人演技でこれだけ集め得たのは寛永御前試合（講談で知る丈だが）以来の盛儀であったとある。先づ空前の事であろう。絶後にならぬ様にとの心配がある、今回は長い間の要望が漸く果されたという感激が深かった為成功したとも云えるので、第2回は心配である。第1回は試みに催したものであり、これを土台にして日本泳法の正しい発達を期せんとするものであるとの本会の目的を実現させようとの熱意により、第2回以降に於ても充分な協力を望むものである。

演技を充分仔細に観ることの出来なかったのは残念で口ハバタイ事は云えないが、遠慮なく云わせて貰うと大家といわれる人にも、中堅というべき人にも技術の練熟不十分の人が少ないのでないか、(自分でも自覚するから云えるのであるが)勿論ホントに国宝級といえる人は少ない訳であり、それは、少ない天才的な人が相当に訓練されて出来上るか、左程天才的でない人が、若年から連続猛烈な鍛練によって、始めて出来上るのであろう。それにしても、今日迄いづれかにより出来上ったその様な人が余り多くない様である。然し私が尤も喜ばしく思った事は、泳法競技に出た25才以下の人々の中に仲々しつ

りした。有望な人がいる事である。望なきにあらず大いにありと思った。老いたる、或は老いんとするものは自分には完全に出来なくとも、この有望なる若人達を捉え、各流の正しい泳ぎを教え込み将来の国宝級を練成することに努力すべきであると思う。

前記懇談会、午前の研修会が行われ、宿舎が同一場所で懇談の機会も多かった。従って批判、研究、討論の機会が極めて多かった。泳法が人から人へと伝えられている間に、次第に変形しているものも少くない。同流に於て名称と形とが全く反対になっているなどと云うのもある。到底協調出来そうにない様な問題も明かになった。一方永年の疑問が氷解したと云うのも少くない。大体に於てこれからの研究討議を要する問題が大分明かになった。臨観者の立場に立って見ると、面白くて堪えられんと云える程である。これでよいのである。本大会の一つの目的がこれであると云ってよい。日本泳法進歩の緒に就いたのである。

終りに本大会の開催を可能ならしめ、成功に導いた。天理教本部、真柱中山正善氏、辻豊彦氏その他の快い全面的援助に対し深く感謝します。

(本連盟 評議員)

記 録 の 概 略

泳 法 競 技 入 賞 者		(男 子)	
1 青谷 常光 小堀流 (東 都)	35.0	2 馬場 保岱 小堀流 (熊 本)	34.0
4 清水 圭三 小堀流 (")	34.0	5 藤原 公 神伝流 (津 山)	33.9
1 佐藤 加代 山内流 (臼 杵)	33.4	2 佐古嘉津子 神伝流 (津 山)	33.1
4 木津 和子 小堀流 (京 都)	32.2	5 西村 信子 神伝流 (岡 山)	32.2
3 渡辺 誠二 小堀流 (東 都)	34.0	3 吉川 節子 小堀流 (京 都)	32.4
6 山中満州男 岩倉流 (和歌山)	33.5	6 堀江 文子 神伝流 (岡 山)	31.7
『水 練 証』 授 賞 者		(女 子)	
中西 正己 神 伝 大 州	130	間野 悌 神 伝 総 社	121
西本 秀雄 水府太田	130	山下 秀雄 " 岡 山	121
多治見祐孝 水 府 水 戸	130	吉沢 昭二 " "	121
白山源三郎 小 堀 京 都	130	森下 正男 " 津 山	121
小出 裕三 神 伝 三 次	130	木下 勤一 小 堀 熊 本	121
清水 正雄 岩 倉 和歌山	130	今井 正七 水府太田 横 浜	121
吉田 清治 " "	130	小泉 正延 " "	121
湯川 節雄 " "	130	角田まさ子 " "	121
原田 信男 清 記 金 沢	130	井本 泰朗 岩 倉 和歌山	121
牧野豊一郎 水府太田 東 京	130	石田 健 清 記 金 沢	121
佐野花武郎 小 堀 京 都	130	小仲 金造 小 堀 京 都	121
近藤 太郎 " "	130	仲 信一 " "	121
畝川 元一 能 島 大 阪	130	益田佐武郎 " "	121
前田 一雄 " "	130	金子 泰二 水府三田 東 京	121
熊野 弘 神 伝 広 島	130	米山 弘 水 府 水 戸	121
古藪 純造 能 島 芦 屋	130	塚本 弘明 能 島 大 阪	121
中田 留男 小 池 " "	130	石橋 三郎 小 堀 長 崎	121
中塚 昌男 能 島 " "	130	岩倉 昱 神 伝 一 水	121
中田 順章 小 池 " "	130	高田 厚 水府太田 東 京	121
松本 檜雄 能 島 浜 寺	130	牧野富二郎 " "	121
松本 上治 能 島 芦 屋	130	遠山 哲夫 小 池 名古屋	121
		林 巖 水府太田 東 京	121
		東 一己 神 伝 岡山児島	112
		大石 秀夫 水府三田 東 京	112
		鈴木 暉 浜 名 湾 浜 名	112
		大浦 正義 小 堀 熊 本	112
		荒井 栄子 水府太田 横 浜	112
		井原とみ江 " "	112
		佐藤 一男 小 任 高 松	112
		藤井貴久栄 神 伝 三 次	112
		関野 信二 小 堀 京 都	112
		新井 秀治 神 伝 広 島	112
		黒田 清恒 神 統 鹿児島	112
		清田 英夫 神 伝 岡 山	112
		田中寅夫丸 " 大 州	103
		河本 淳 " 岡 山	103
		江口 浩三 " 倉 敷	103
		水野 益一 小 池 名古屋	103
		林 平三 浜 名 湾 浜 名	103
		石岡 勇 " "	103
		井筒 一郎 水 任 香 川	103
		今田 守 神 伝 広 島	103

全日本シンクロスイミング競技会 及 日米シンクロスイミング交歓競技会

——時：昭和31年8月4日～5日 所：大阪扇町プール——

串 田 正 夫



チーム1位 水泳研修会 左から松沢、幸立石、佐々木、牧田、西沢、橋本

8月4～5日に日比少年交歓競技会が大阪で持たれることになったことについて、これと一緒に日米シンクロ・スイミング交歓競技及び全日本シンクロスイミング競技を行ってはどうということになり、日比米国際交歓競技として大阪扇町プールで開くことになった。全日本シンクロ・スイミング競技会は8月4日に行い、その結果で日米交歓競技に出場する選手を選抜することにした。参加者は結局東京からの2チームであったが、技術的には相応の進歩を示し、昨年紹介され昨年からようやく本格的な練習にとりかかったことを思えば誠に急速の進歩といえる。この第1回の大会に、早くからシンクロ・スイムに関心を持ち、いち早く手掛けた地元大阪浜寺の参加を見なかったことは、かえすがえすも残念であった。全日本の予選(ソロ)の際アメリカチームの監督ロイヤー氏に逐一技術批評をして貰ったのであるが、まとめて言うと。①基礎技術が正確にマスターされていない。②演技全体として動きに乏しいこと。スタンツ

及びストロークの継ぎに間合を置きすぎる。③演技時間が短いため全水域を使用するだけの動きが出来ない。その他音楽の選択、解釈等は別にいうことない。以上のようなことであった。お世辞かたがた米国は10数年かかってここまでになったのに日本は1カ年でこれだけの進歩を示すとは実に脅威だとも言った。吾々としても2、3年のうちには米国のジュニャー位にはなりたいたいものと思う。

米国チームの演技と比較して気付くことは規定泳技選択5種目がどこに入っているのか分ら

ない程、複雑な難かしい創作的スタンツを豊富に取り入れていることである。日本選手は規定泳技5種目がスタンツのすべてと行ってよい程で、特に目立つし、また泳法がマスターされていないので一層見劣りする。舞踊的手振りは相当のものであるが、スタンツ、泳法が未熟のため、折角の動作が演技過剰といった感を受ける。全体としてバランスの取れたものであって欲しい、それは一重にスタンツ、ストロークの基礎技術の習得にある。表現の美しさも水の特質を十分に生かした。陸上動作では求められない動きの美しさの表現であって欲しい、ショーマンシップも日頃訓練された全身運動から自然と、にじみでる運動美をして自ずと見る者に美を感じさせるものでなければならない。

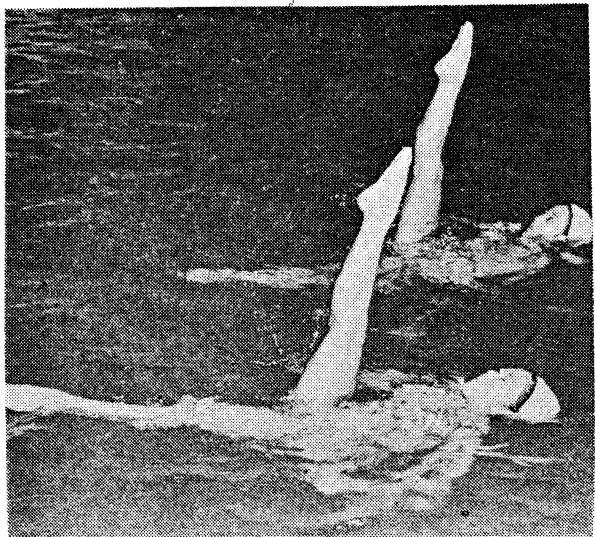
競技の運営は、松沢審判長の采配よろしく円滑に運び上々であった。審判については採点の不揃が眼立った。審判員間の連絡が悪かったことも一つであるが、吾々シンクロ関係者にシンクロ・スイミング



ソロI位 橋本紀子(水泳研修会)

競技のあり方がまだよく理解されていないこと及びスタンスが正確に呑み込めていないこと、技術の正確さと表現の美しさとの概念が明分されていないうらみもあって、すべて個人の感じにたより主観的に過ぎたためであったと思う。この競技程、審判の採点が将来を左右するものはないであろう。当分の間は審判員としては日本のシンクロをどのような方向にもって行くかと言う見通しのもとに指導的立場であたらねばならない。明年は是非審判講習を行い、審判員を養成しなければならないことを痛感した。

日本交歓競技は、米国シンクロ委員長オルセン夫人(一昨年来日)の好意により実現の運びになったのであるが、オルセン夫人からの連絡ではF.I.N.A.のル



デュエットI位 橋本紀子 牧田流子(水泳研修会)

ールによるべきだとあったけれども、監督ロイヤール氏との話し合いで、日本がAAUのルールを基準として行っているのだから将来の参考にもなるし、AAUのルールにしたがって行くことにした。勝負は既に明らかであったが、とに角、日米交歓競技を持ったことは、国際的発展のため意義があったと思う。日本のシンクロ・スイムの発展のためにも、非常な刺激になったことは勿論であるが、絶対的尺度をもたぬこの種の競技においては、最高技術を持つ米国との技術的交換は進歩のため是非とも必要である。

第1回 全日本シンクロスイミング競技会記録

ソロ決勝

順位	得点	競技者	所属	題名
1	67.20	橋本紀子	水泳研修会	南国のバラ
2	64.80	三浦洋子	東京A.S.クラブ	孤独なバレリーナ
3	58.55	牧田幸子	水泳研修会	玩具の兵隊
4	56.55	西沢苔子	〃	小犬の散歩
5	52.60	渡辺久子	東京A.S.クラブ	落花の舞
6	48.75	矢島京子	〃	赤いスカート

デュエット

1	62.80	牧田, 橋本	水泳研修会	とんぼ
2	52.50	渡辺, 和田	東京A.S.クラブ	呑気なゴンドラ漕ぎ
3	50.00	西沢, 松沢	水泳研修会	2人の夢

チーム

1	61.75	牧田, 橋本, 松沢, 佐々木, 立石, 西沢	水泳研修会	キャラバン
2	55.90	三浦, 渡辺, 和田, 桂田	東京A.S.クラブ	ベルシヤの市場

第1回 日米シンクロスイミング交歓競技会

昭和31年8月5日

ソロ

1	77.40	ベティー, ピッカー	アメリカ	ムチャチヤの夢
2	75.10	サンディー, ギルトナー	〃	平和の鐘
3	61.10	橋本紀子	日本	南国のバラ
4	57.70	三浦洋子	〃	孤独なバレリーナ

デュエット

1	78.40	サンディー, ギルトナー, ジュディー, ハガ	アメリカ	霜の花
2	55.35	牧田, 橋本	日本	とんぼ
3	53.50	渡辺, 和田	〃	呑気なゴンドラ漕ぎ

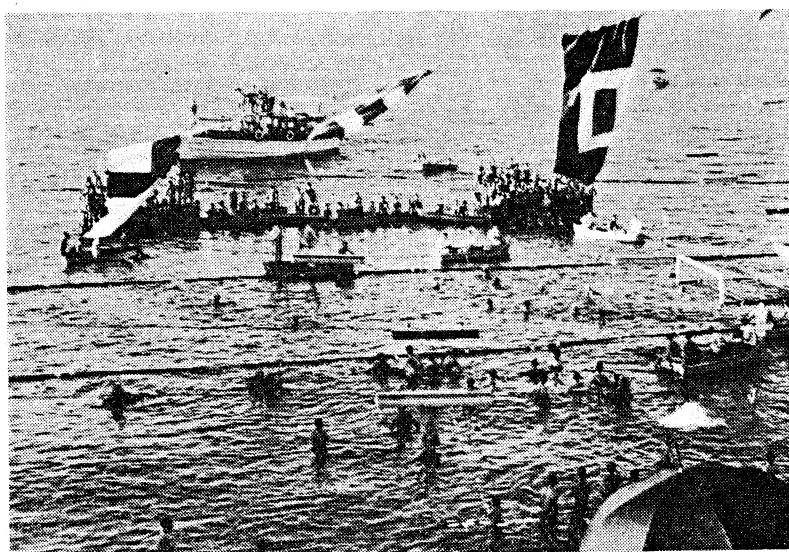
チーム

1	69.50	ロイス, ボールドウィン, パット, グリーン, シャッキー, デュフォーシー, キヤロル, リート	アメリカ	キャンディー造りの親方
2	55.00	牧田, 橋本, 松沢, 佐々木, 立石, 西沢	日本	キャラバン

日大水球チームの香港遠征

鷗 田 武

日大水球チーム監督以下11名8月23日に羽田空港発の日航機で出発致しました。今度の香港遠征の目的は第一に国際試合の経験、即ち日本人よりすぐれた体力の持主であるプレイヤーとの試合経験第二に現在吾々の行っているオール・ラウンダー・システムの動く水球の研究及香港に於ける水球技術の研究等この二つの目的のために香港遠征を実現した次第であります。先ず向うでの試合についてお話し致しますと、滞り週間の内5試合を事前から申し入れて置きましたので、その通り香港水連でもスケジュールを組んで下さいまして、西欧人チームと2試合中国人チームと2試合、混合チームと1試合という申し分のない組合せでした。



とてもボールを扱う事は困難であり、まして体格の差からくる重圧感も伴いプレイが思う様に出来なかった事は事実でした。まして浅い方を攻撃する時には、この体格の差が非常に大きくひびき、思う様に攻撃が出来ませんでした。

第1試合 8月25日 対西欧選抜軍 P. M. 6.30

日大 17 {11~1} 2 西欧選抜軍
6~1

このチームとの試合は E. Y. M. C. A. のプールで行なわれましたが25ヤード、巾10ヤード、浅い方が3フィートという悪条件のプールでした。その上プレイヤーは6尺4.5寸位、体重25貫前後という吾々の想像をはるかに上廻った驚ろくべき体格の持主で、選手一同アッという有様でした。彼等のシステムは完全なるフローティング・システムであり、泳ぎは左程強くなく、ハンドリングも上手な者が3人位で平均した力を持ったチームではありませんでした。而しボールが手についた時のシュートは仲々豪快なものであり、又リレーシュート等を盛んに使う傾向があります。又防禦の面では会員がインサイドマークでガッチリと相手を押えており、静止の状態では

第2試合 8月26日 対全華選抜軍 P.M. 6.00

日大 10 {5~5} 10 全華選抜軍
5~5

このチームとの試合は鐘声游泳場という海水浴場で行なわれました。これは直径15呎位の竹竿をつないでフィールドを作り、ゴールをその両端に浮かし、レフリーはボートで中央線に位置を取り、又ゴール・ジャッジは両ゴール・ラインにボートを浮かしてやるといった大変変わった風景でした。全華選抜チームのプレイヤーも平均5尺9寸程度で吾々より大きく、チームの平均泳力が1分4秒程度という仲々泳げるチームであり、その上マニラ大会へ出場した選手も F. W. 2人、H. B. 1人、G. K. 1人といった縦の線

の強いチームでありました。その上 F. W, 2人, H. B, 1人は 3 人兄弟であり仲々ビツタリとしたコンビネーションを持っておりました。この試合は相当に荒れ、その上レフリーの笛に左右されて思う様に試合が出来なかつたのは残念でした。たゞ海での試合の経験はこれが始めてであり、その上この日の海のコンディションも悪く、波のためにゴールは動揺し、風のためにボールが流れ、海水で目が痛く、波に視界をうばわれる等、ゲームをする上に不馴れとはいへば相当困惑いたしました。

第3試合 8月27日 対全陸軍 P.M. 6.00

日大 13 $\left\{ \begin{array}{l} 9\sim 11 \\ 4\sim 0 \end{array} \right\}$ 1 全陸軍

このチームとの試合は英陸軍プールで行われました。このプールは現在香港に於ける最も良いプールだという事ですが、33ヤード、巾12ヤード、浅い方が3フィートというプールで今迄の E. Y. M. C. A. のプールや鐘声遊泳場のフィールドの事を考えれば、遙かにやり良いプールには違ありませんが、浅いのが欠点です。これにはプレイヤーも大分頭をいためておりました。このチームはやはり第1試合の E. Y. M. C. A. の連中と同じく西欧人チームですが、第1試合のプレイヤー程大きくなく大体身長6尺、体重24貫程度です。普通なら相当大きく驚ろくのですが、第1試合にあの様な巨人連と試合をしたおかげで、それからは体格の事では驚ろかなくなりました。このチームは前の E. Y. M. C. A. のチームと同様泳力は左程強くなく、パス・ワークによってフローティングにボールを送りシュートをするというチームであり、マークはやはりインサイドで、相当マークはかたく、動く事によってチャンスを作らない場合以外はシュートは出来ない状態でした。この試合も片方が浅いため無意識の中にプールの底をけったりして、相当数の反則をとられ選手達も困って居りました。

第4試合 8月28日 対南華軍 P.M. 6.30

日大 17 $\left\{ \begin{array}{l} 10\sim 0 \\ 7\sim 3 \end{array} \right\}$ 3 南華軍

この試合は海での2回目の試合でしたが、この日は海の状態が非常に良く波も静かで、その上ゴールは上から吊ってあるため、波による動揺がなく、セ

ンター・ボールも中央の金網の中に入れてあり、波や風に流される事もなく、施設には充分に気がくばってあり、唯塩水であるという丈けで仲々良い試合場でした。

而しレフリーは試合場の近くの階段の上から（一方にかたよった位置から）笛を吹き、ゴール・チャッチは両端にボートを浮かしてチャッチするといった状況です。このチームは今年の全香港水球リーグ戦の優勝チームであり、C. F. には100ヤード58秒程度（温非明）選手1人とゴール前のフローティングは、ベルリン・オリンピック出場というベテランを置き、又 R. B, と G. K, とはマニラ大会への参加選手であり、仲々強いチームであり、センターボールを取って攻勢をとらんとする積極的なチームですが、平均した力がなく、穴が相当大きく目立つチームなので試合はその割にらくでした。この試合も相当荒く、レフリーも試合の前半の中ほどから笛が変ってくる等、何かサッパリしない試合でした。

第5試合 8月29日 対全香港軍 P.M. 6.00

日大 9 $\left\{ \begin{array}{l} 6\sim 0 \\ 3\sim 1 \end{array} \right\}$ 1 全香港軍

このチームは全香港の選抜チームであり、中国人3、西欧人4という編成でした。中国人のポジションは G. K, C. F, L. B, であり、英陸軍からは R. F. と L. F. の2人、E. Y. M. C. A. からは H. B, と R. B, という今迄戦って来たチームの中から強いと思われるプレイヤーをピックアップしたようです。従ってプレイヤー個々の技術は大変すぐれており、あたりも相当に強く、シュートもきわどい所を狙われておりましたが、やはりコンビネーションの点で難があり従ってパスもやや乱れ勝ちの所をよく競り合いに持ち込み、味方ボールにして泳ぎ廻つたのが成功しておりました。而し試合は仲々荒く、相手チームは4回退水があり、こちらも1回退水されるという有様でした。以上が香港に於ける5試合の概略であります。5試合中4勝1引分けという好成績に終った事は、センターボールの9割はこちらがとり、自己のペースにより試合を終始出来た事、又相手のフローティング・システムに対し、オールランダーシステムの動く水球が非常に効果的であった事等が初めての国際試合であり乍ら好成績をおさめ得た原因であると思われまふ。

では次にこの5試合を通じて知り得た香港の技術的

な面について述べてみる事に致します。

前述の通り全部がフローティング・システムを採用しており、プレイヤーも相当の浮力を持ち、F.W.等は相手を背負っても十分にシュートをなし得る力を持っております。又ボール・ワークは日本で行われているようなボールの上の方から手をかけて取扱う2投モーションではなく、ボールの下から手をかけて、ワンモーションでボールを取扱う事が殆んどで、シュートもパスも全部これを使って居ります。而しこのボール・ワークではパスは正確を期する事が出来ず全般的に見て、どのチームでもパス・ワークは悪かったようですが、シュートに関してはワン・モーションのため、ボールの筋が見極めにくく、ゴール・キーパーは位置とタイミングの点で相当苦心したようで相当効果的でした。又防禦面では全部インサイド・マークで技術的に上手だという点は余り見あたりませんが、ガッチリと相手にくっついてマークするため、静止の状態では仲々思うようにプレイが出来ません。而しG.K.はすぐれて居り、位置のとり方や、タイミングなど仲々良い所を見せてくれ、吾々の一本調子のシュートは大分とめられました。これはG.K.の練習の第一が頭でとめる事、即ちヘディングの練習を盛んにやるそうで、これによりボールに対する位置をはっきりと知るゆえんだと思います。この点日本のG.K.のように体も浮かさず、腕だけで防禦する者には良いヒントになると思います。

このような相手に対し日大チームの作戦は、オールランダー・システムを使い、動きによってノーマークをつくり、F.W.のガッチリ・マークのB.W.をけんせいしてF.W.を動かし、ハンド・ツー・ハンドでゴールキーパーを振ってシュートをしているのが非常に効果的であり、又シュート圏をうるさい2~4ヤードをさけて、6~8ヤードを目標にプレーをした事、又全員が誰でもゴール前でシュートが出来るので特定のプレイヤーをマークしても攻撃力を押さえる事が出来なかった事、その上こちらのマ

ークをアウト気味にマークさせ、パスワークの悪い所を狙って殆んどカットして味方ボールにし攻防転換のチャンスをも有効に使い、出足をきかせて水あきをつくって動きを生かしていた事等が全般的に動く事が出来、又自己のペースをくずさずにプレイが出来ました。

次に香港に於けるレフリーについてのべますと、吾々と多少の観念の相違からか3、4吾々の現行ルールと違った点がありましたが、西欧人のウイングリー氏、タイ氏、アンダーソン氏、シェパート氏等は吾々が見たレフリーの中では非常に上手で笛を吹く時のタイミングといい、又判断の正確な事、適度のチェスチャーを入れて笛を吹く等本当に良いレフリーでした。全般を通じてアトバンテーチは殆んどとらず、メヂャーフアールはどしどし摘撥する等仲々切れ味の良い笛を吹いております。国際試合などという荒れ勝ちになるのを良く適切な笛でゲームをフェアに進行させてくれた事はレフリーとして誠に見事であったと思います。而し後の中国人のレフリーは笛に一貫性がなく途中から笛が変わったり、反則の判断をあやまったり、余り有難くないレフリーでした。又試合場は前に述べましたようないづれも今迄日本に於て行なわれて居なかったような状況のプールで5試合とも試合をしなければならなかった事は、プレイヤーにとっては大きなハンディキップであります。日本でやるように大プールでなければ試合は出来ないなどと云っていたのでは少くとも遠征試合の場合、試合をする事が出来なくなります。日本の如くプールの施設の充分にある所は少く、池とか、河、又は海といった場合も充分考慮に入れて普段からプールの大小に拘らずどしどし試合をやり、そしてレフリーの笛に気を配りすぎずに最後迄プレイをやり通す習慣を養う必要があると痛感致しました。僅か一週間たらずの香港遠征ではありましたがその間を通して思い当たった事を御報告して筆を置く事に致します。

(日大水球コーチ、オリンピック水球視察員)

プールの公認制度を実施しているのは世界中で日本だけであるが、かつて日本でも或るプールであまりにも記録が好過ぎるので、測定してみたら1mを3尺の計算で造ったので、長さが1割位短かったということもある。ハワイのワイキキや北

シドニーのプールは好記録が出るので有名であるが、果して正規の長さがあるだろうか。現在の処では豪、米と記録の比較では日本は見劣りがするが、プールの長さに疑問をもって“案ずるより生むが安い”と考えている向もある。

～ シーズンオフの

トレーニング～

日大監督 村上勝芳

シーズンオフのトレーニングの目的は、来シーズンに於て、順調に記録を上昇させて行ける体を作り上げることであろう。記録を上昇させるには、水中で練習するより他はない。或る人は、冬の間に、競泳に必要な筋肉を鍛練する事によって、シーズン中に記録を上昇させようとする人もあるが、今のところ私はこれに反対である。記録上昇はあくまで水中の練習に頼るべきで、シーズンオフのトレーニングは、その水中で、猛練習に耐えられる体を作る事に目的を置きたいのである。いい替えれば競泳中、個々の筋肉の発達にシーズン中の練習に頼り、シーズンオフに於ては、内臓やその泳ぎでは使わない筋肉を含む、全体的な体力を、一層大きなものにして行きたいのである。その原因の第一は、水泳は全身運動であるとはいえ、使用筋肉の強弱はある。猛練習を積む程に、筋肉の発達の差も出来るし、発達しなければ逆に疲労が蓄積されていると見なければならぬ。何れにしてもそのまま放置していれば、来シーズンに於て順調に記録を向上して行く事はむづかしい。第一番にこの筋肉の異常発達や、疲労を取りのぞく事が必要である。第二に此処にクロール泳者で腕の弱い選手がいて、腕の掻きを強くするために、シーズンオフのトレーニングにエキスパンダーを引く事をやるとする。これは一見非常に結構なことの様に思えるが、細かい点を考えて見ると、クロールの腕の掻きは、エキスパンダーを引く様な単純なものではない。似通った運動の様に見えて、細かい技術的な点で筋肉の使い方が非常に違う運動である。従って長いシーズンオフ中、毎日これを実行していると、運動神経が錯覚を起し、さて来シーズンになって、泳いで見ると、腕の掻きが、エキスパンダーを引く様になってしまってフォームをこわしてしまうという事である。これは水連で或るスポーツ医学

者をよんでの講義の受け売りで甚だ申訳ないが、私自身冬中選手にこんな事をさせ、その結果が非常に悪かった経験からも、或る程度の真実性はあると思う。この様な原因から、シーズンオフのトレーニングは、競技に必要な筋肉を類似的な運動によって鍛練することを極力さけて、体力の充実に重点を置くべきである。一寸前置が長くなったが、この様な観点で、トレーニングを実施して戴き度いと思う。

4月中旬頃から初まった水泳シーズンも、9月の国民体育大会を以て終りをつげる訳であるが、この間5ヶ月も泳ぎ続けて来たのであるから、此処で急激に水泳を止めてしまう事は注意しなくてはならない。

シーズン初めの練習を急激に初めるのが、弊害があると同時に、練習をやめてシーズンオフに入るにも除々に練習量を少くして行かなければならぬ。大体10月初旬までは泳げるのであるから、この間に充分水からはなれる準備が出来る訳である。勿論この間に於ても、無意味におかずに、本年自分が泳いで来たフォームを省みて、改良すべき点を考えるべきである。シーズン中の練習時は、調子を出す事に懸命で、フォームの事は落付いて研究出来ないし、欠点に気付いたとしても、コンディションを壊す恐れがあるから、思い切ってこれに取り組んで行けないが、この時期であれば納得がいくまで研究出来よう。短距離、背泳の選手が、クイック・ターンの練習をするのも、最適の時期である。

水をはなれて最初に考える事は休養である。一番つかれやすい真夏に、記録を上昇させるため、選手は相当無理をして練習して来たのであるから、自分で自覚しないでも、目に見えない疲労が蓄積されて居るものと思わねばならない。疲労という程、大げさなものでなくても、体力を消耗している事は疑

がう事が出来ない。であるから先づ体力の回復を計る事を第一に考えねばならない。普通の選手はこの期間を1ヶ月余り見て置けば充分である。丁度この季節は気候も良く、食欲も大いに進む時期であるから、きわめて短期日の間にこの目的は達せられよう。ごく重症の選手には、脚気とか、血圧が下って来るとかの症状が出て来る事もあるので、この機会に一度専門の医師に健康診断をしてもらう事も必要だろう。この休養の期間に筋肉の伸展運動を朝夕行くと、更に効果的である。筋肉をのぼし、やわらかくする事は疲労の回復を早める。然も競泳は、筋肉がやわらかく、腕、脚の運動範囲が広い程、有利であるからこの期間における伸展運動は一石二鳥の効果がある。自由形、バタフライ、背泳の種目で、足首の堅い人、平泳の脚内則筋の伸びない人は特に気

をつけねばならない。

休養期間は年内で充分とれる訳であるから年が明けてからは積極的に体力を増進する方法を講じなければならぬ。例へば、長い距離を走る事も良いし、バレー、バスケットの室内競技をやるのも良い。要は全身運動であって、体の新陳代謝を盛んにし、内臓、筋肉共に平均した運動を選ぶ事で特定の筋肉のみを使う運動を、連続的に行う事はつつしむべきだ。この期間に室内プールの設備のある地方の選手は泳ぐ事も勿論結構なことである。この場合、例えば自由形の選手が、他の泳法の練習をする方法も進歩した考えの一つであろう。これ等の方法の何れをとるにしても、これはあくまで、シーズンに備えるための体力増進が目的であるから、その点をよく心得るべきである。

(20頁より続く)

(座談会続き)

オリンピックの予想

小山 ではどうですか、オリンピック優勝者の予想に移りましょうか。挙手できめますが名前は出しませんから。

▽ 100米自 (カツコ内は挙手数)

日本 (1)

オーストラリア (4)

アメリカ (1)

▽ 400米自

日本 (2.5)

オーストラリア (3.5)

どっちにしようかな、フランスもあるし…

日本とオーストラリアで半々にしようかな

△ 1500米自

残念だけど日本はないな。

半分入れようか。

日本 (0.5)

オーストラリア (1)

アメリカ (4.5)

▽ パック

これは日本にはないな。

オーストラリア (4)

アメリカ (2)

▽ プレスト

これは全部日本でしよう。

一寸不安はあるね。ソ連2:34.0、中国36.0

上り坂だからね。

日本 (6)

▽ バタフライ

日本かアメリカだろう。

日本 (4)

アメリカ (2)

▽ 800リレー

日本 (1)

オーストラリア (5)

▽ 女子400リレー

これは日本がどのへんまで行くかということとで……。

6位以内に入るか。決勝に残るか。

決勝に残れるけれども6位に入らない。(5)

決勝に残らない。(1)

小山 それじゃどうも有がとうございました。

日本水泳連盟機関誌

水 泳

年4回発行

頒価年 ¥ 300. = 共

昭和31年度

記録年鑑号

昭和32年1月発行

編集委員

(イロハ順 ◎印委員長)

伊藤 謹平	小川 道郎	◎川田 友之	金田 平八郎	多治見 祐孝
高橋 静子	中村 雅明	上野 徳太郎	串田 正夫	藤田 明
小池 礼三	三枝 美貴子	菊地 章	穴道 洋一	島田 桃一郎
鈴木 祐一				

日本水泳連盟
機関誌

水 泳

第 112 号

昭和31年11月15日印刷
昭和31年11月20日発行

日本水泳連盟

編集兼
発行人 川田友之

印刷所 株式会社 成島印刷所
東京都中央区日本橋本石町3の4
電話日本橋(24)1701・6509・7082

定価 (年4回発行)
1年分 ¥ 300.- (予約申込者に限
り頒布)1ヶ年前金予約は郵送料不
要。

東京都千代田区丸ノ内2-2
丸ビル722区

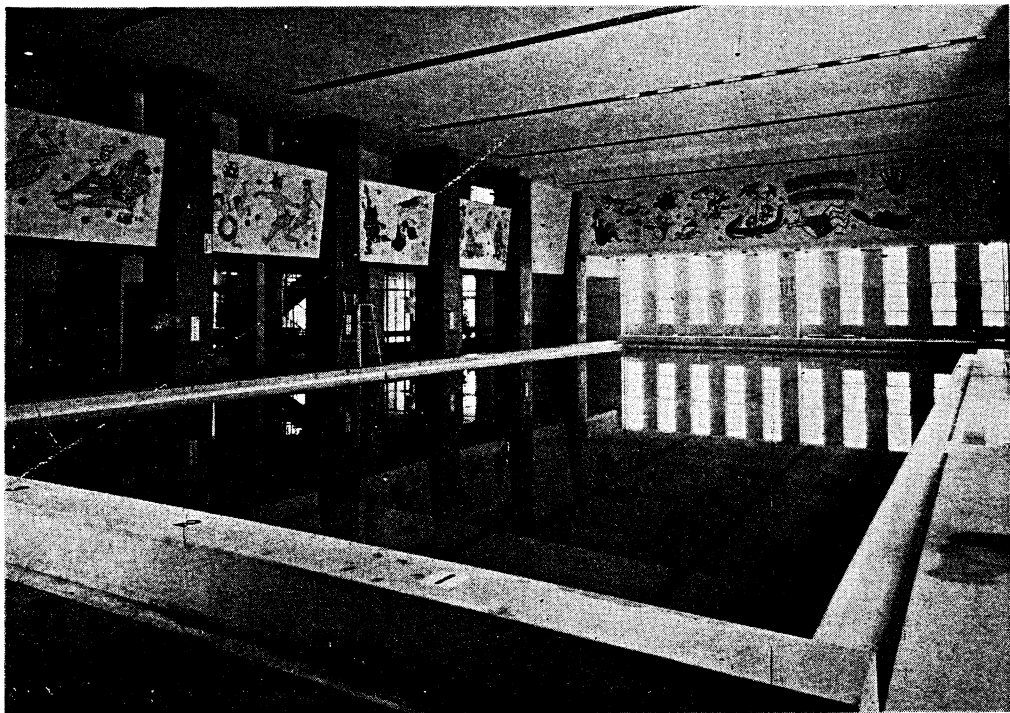
発行並
申込所 日本水泳連盟
電話和田倉(20)3090・4885番
振替口座 東京 5178 番

何時でも常夏の水温で泳げる

大 温 泉 プ ー ル

長さ 25 米巾 11 米 (6 コース) 水温 26 度室内温度 29 度
 更衣室・ロッカー・シャワー等豪華施設完備
 料金 (1 時間) 大人 50 円 学生 40 円 子供 20 円

『水 泳 学 校』開 催 中



- 1・2 階 大 室 内 プ ー ル
- 3 階 大 理 石 大 浴 場
- 4 階 百 疊 敷 無 料 休 憩 室
- 5 階 ト ル コ 風 呂
- 6 階 和 洋 大 食 堂

都 内 唯 一 の

楽 天 地 天 然 温 泉 会 館

株式会社 江東楽天地直営 国電キンシ町駅前 TEL (63) 4126・3121-5